

本資料のうち、枠囲みの内容は、機密事項に属しますので公開できません。

柏崎刈羽原子力発電所第7号機 工事計画審査資料	
資料番号	KK7添-2-059-6 改0
提出年月日	2020年 4月 3日

V-2-別添 1-6 消火配管の耐震計算書

K7 ① V-2-別添 1 R0

2020年 4月

東京電力ホールディングス株式会社

目 次

1. 概要	1
2. 概略系統図及び鳥瞰図	2
2.1 概略系統図	2
2.1.1 二酸化炭素消火設備	3
2.1.2 小空間固定式消火設備	5
2.1.3 SLC ポンプ・CRD ポンプ局所消火設備	94
2.1.4 5号機原子炉建屋内緊急時対策所消火設備	98
2.2 鳥瞰図	100
2.2.1 二酸化炭素消火設備	101
2.2.2 小空間固定式消火設備	102
2.2.3 SLC ポンプ・CRD ポンプ局所消火設備	104
2.2.4 5号機原子炉建屋内緊急時対策所消火設備	106
3. 計算条件	107
3.1 計算方法	107
3.2 荷重の組合せ及び許容応力状態	107
3.3 設計条件	108
3.3.1 二酸化炭素消火設備	108
3.3.2 小空間固定式消火設備	111
3.3.3 SLC ポンプ・CRD ポンプ局所消火設備	115
3.3.4 5号機原子炉建屋内緊急時対策所消火設備	119
3.4 材料及び許容応力	121
3.5 設計用地震力	121
4. 解析結果及び評価	122
4.1 固有周期及び設計震度	122
4.1.1 二酸化炭素消火設備	122
4.1.2 小空間固定式消火設備	125
4.1.3 SLC ポンプ・CRD ポンプ局所消火設備	129
4.1.4 5号機原子炉建屋内緊急時対策所消火設備	131
4.2 評価結果	134
4.2.1 管の応力評価結果	134
4.2.2 支持構造物評価結果	138
4.2.3 代表モデルの選定結果及び全モデルの評価結果	141

1. 概要

本計算書は、V-2-別添 1-1「火災防護設備の耐震計算の方針」（以下「V-2-別添 1-1」という。）にて設定している構造強度及び機能維持の設計方針に基づき、管及び支持構造物が設計用地震力に対して十分な構造強度又は動的機能を有していることを説明するものである。

評価結果記載方法は、以下に示すとおりである。

(1) 管


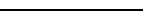

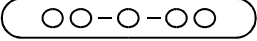

工事計画記載範囲の管のうち、各応力区分における最大応力評価点評価結果を解析モデル単位に記載する。また、各応力区分における最大応力評価点の許容値／発生値（以下「裕度」という。）が最小となる解析モデルを代表として鳥瞰図、計算条件及び評価結果を記載する。各応力区分における代表モデルの選定結果及び全モデルの評価結果を 4.2.3 に記載する。

(2) 支持構造物

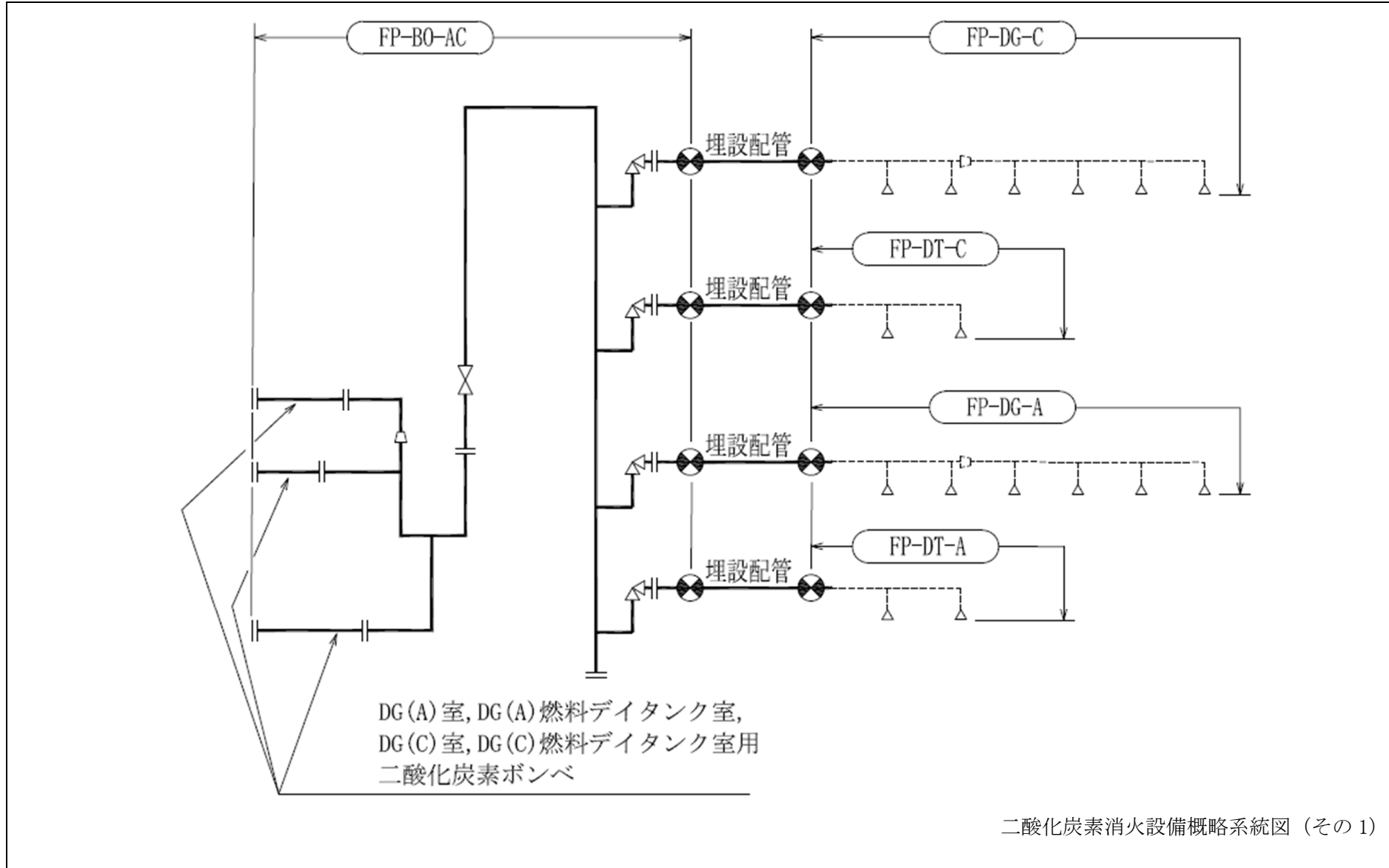
工事計画記載範囲の支持点のうち、種類及び型式ごとに反力が最大となる支持点の評価結果を代表として記載する。

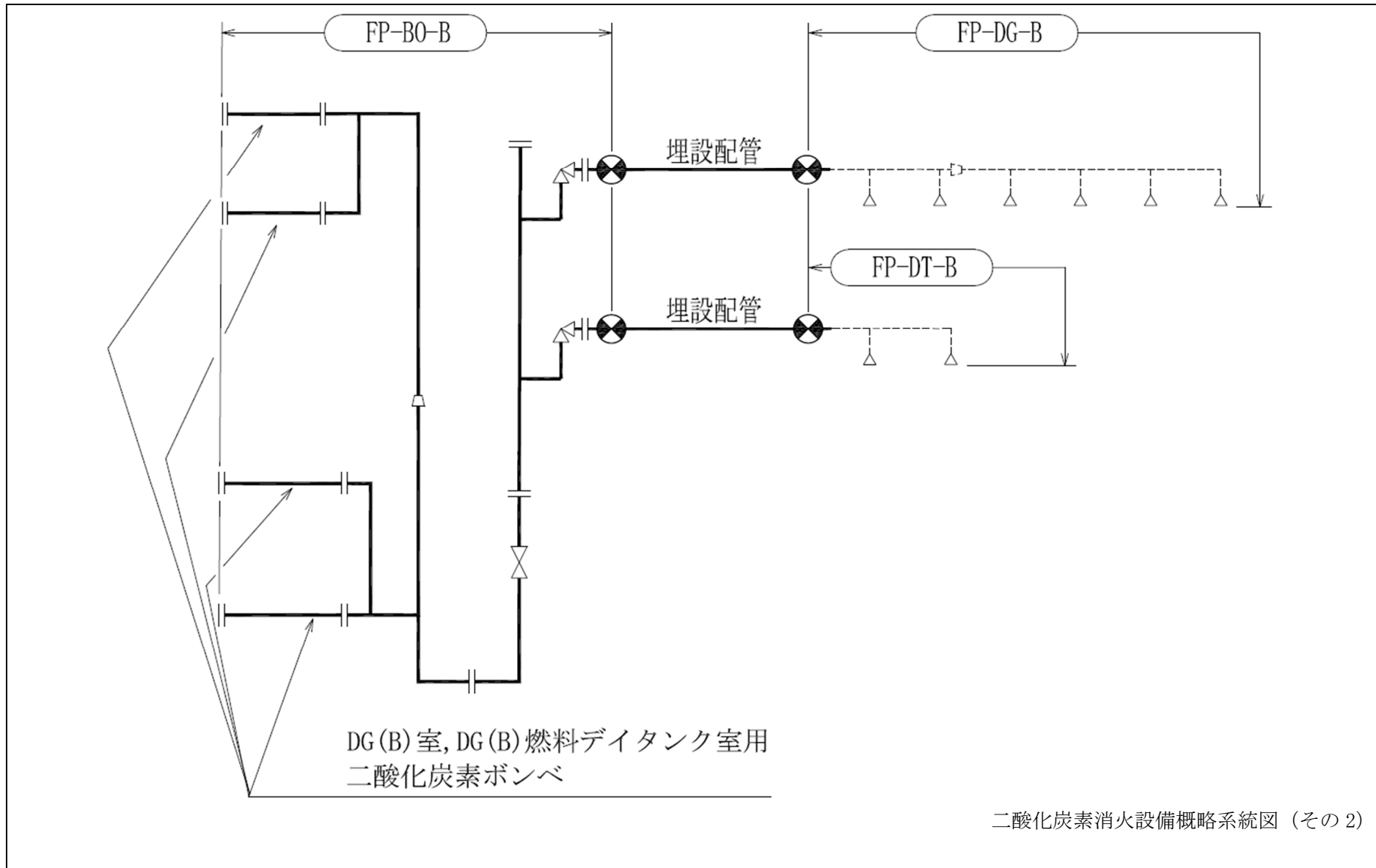
2. 概略系統図及び鳥瞰図

2.1 概略系統図

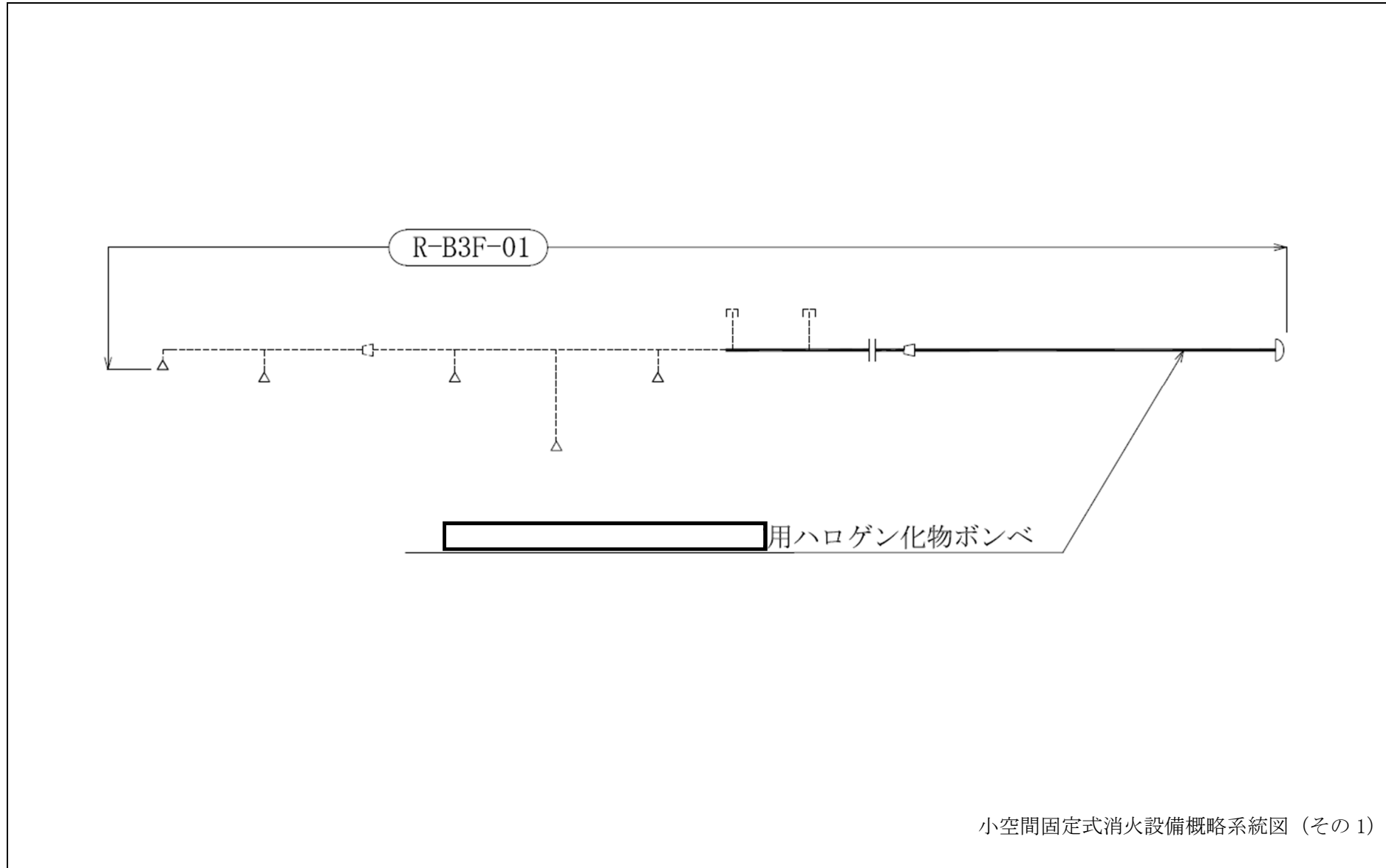
記号	内容
 (太線)	工事計画記載範囲の管のうち、本計算書記載範囲の管
 (細線)	工事計画記載範囲の管のうち、本系統の管であって他計算書記載範囲の管
 (破線)	工事計画記載範囲外の管又は工事計画記載範囲の管のうち、他系統の管であって系統の概略を示すために表記する管
	鳥瞰図番号
	アンカ

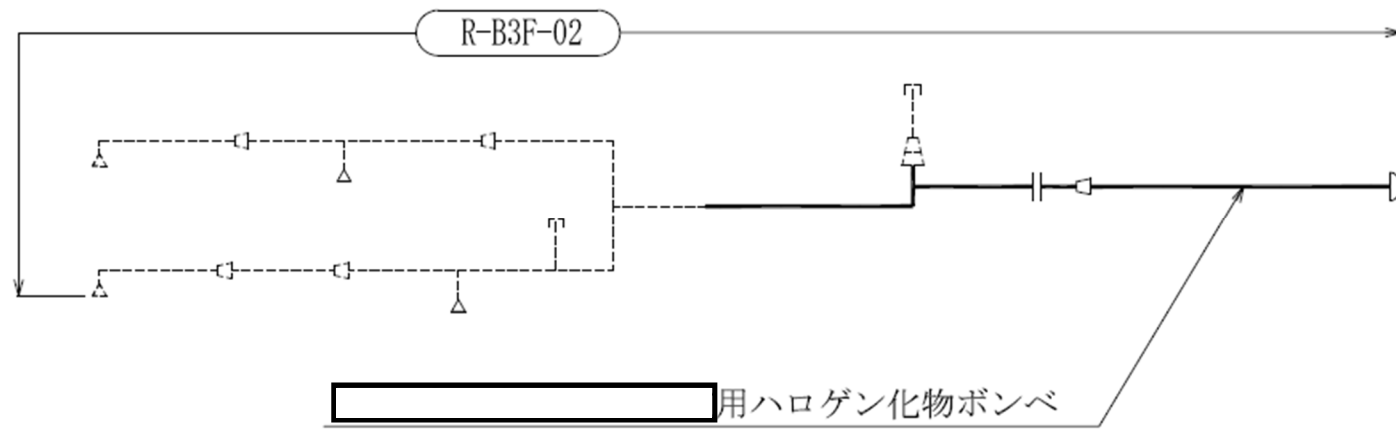
2.1.1 二酸化炭素消火設備



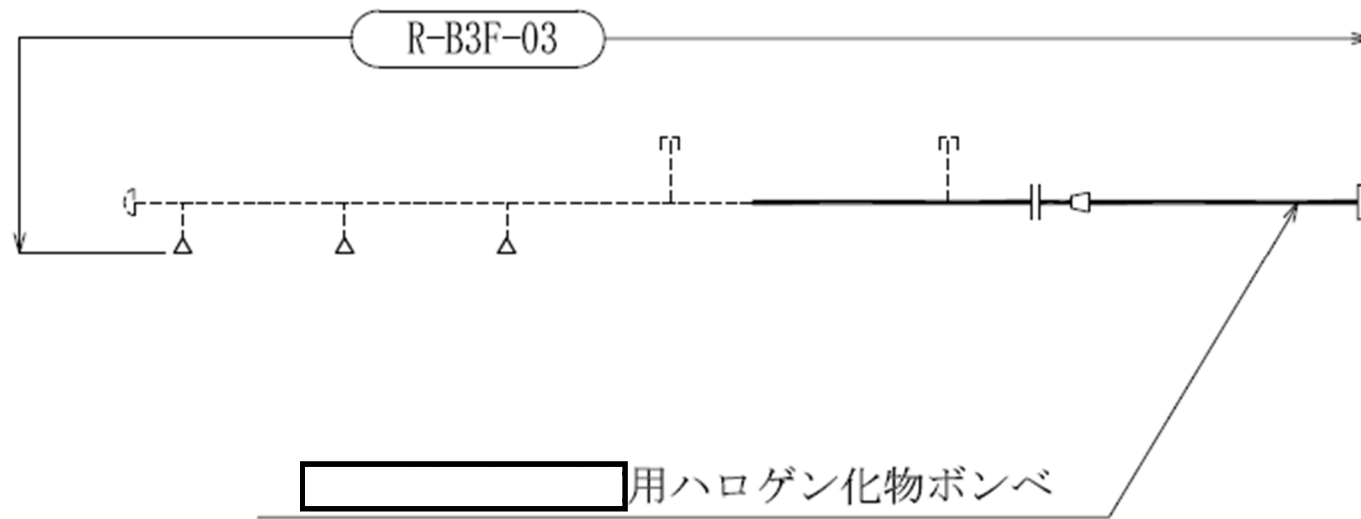


2.1.2 小空間固定式消火設備

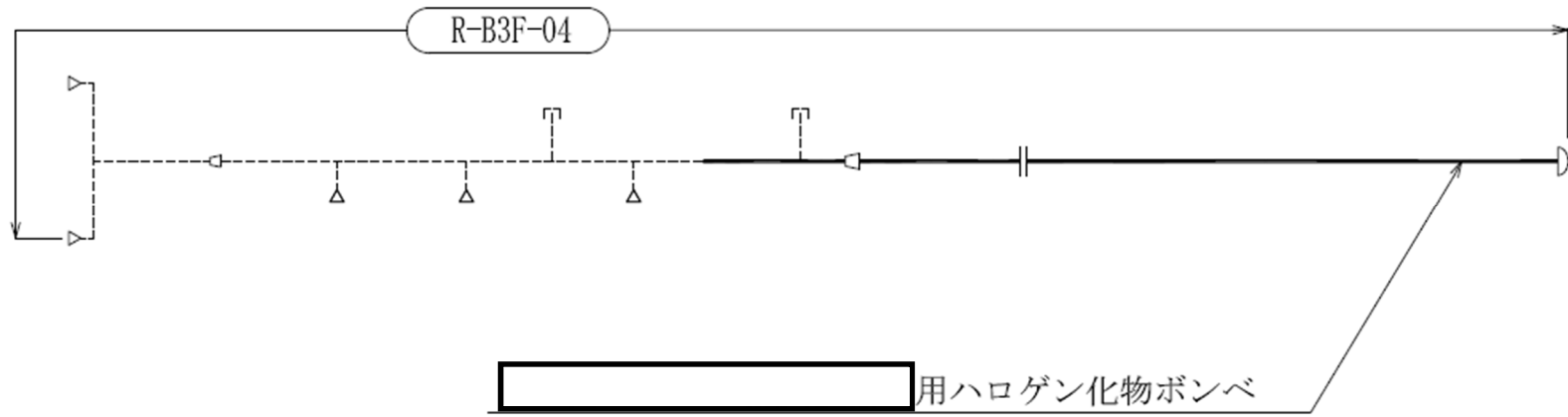




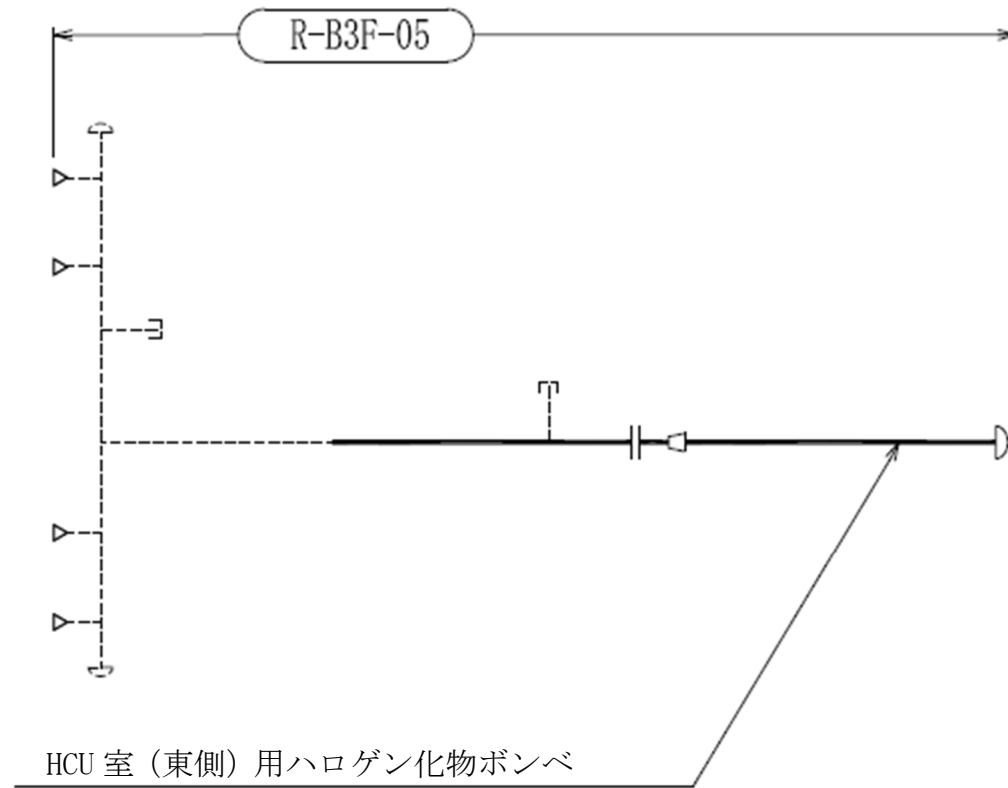
小空間固定式消火設備概略系統図 (その2)



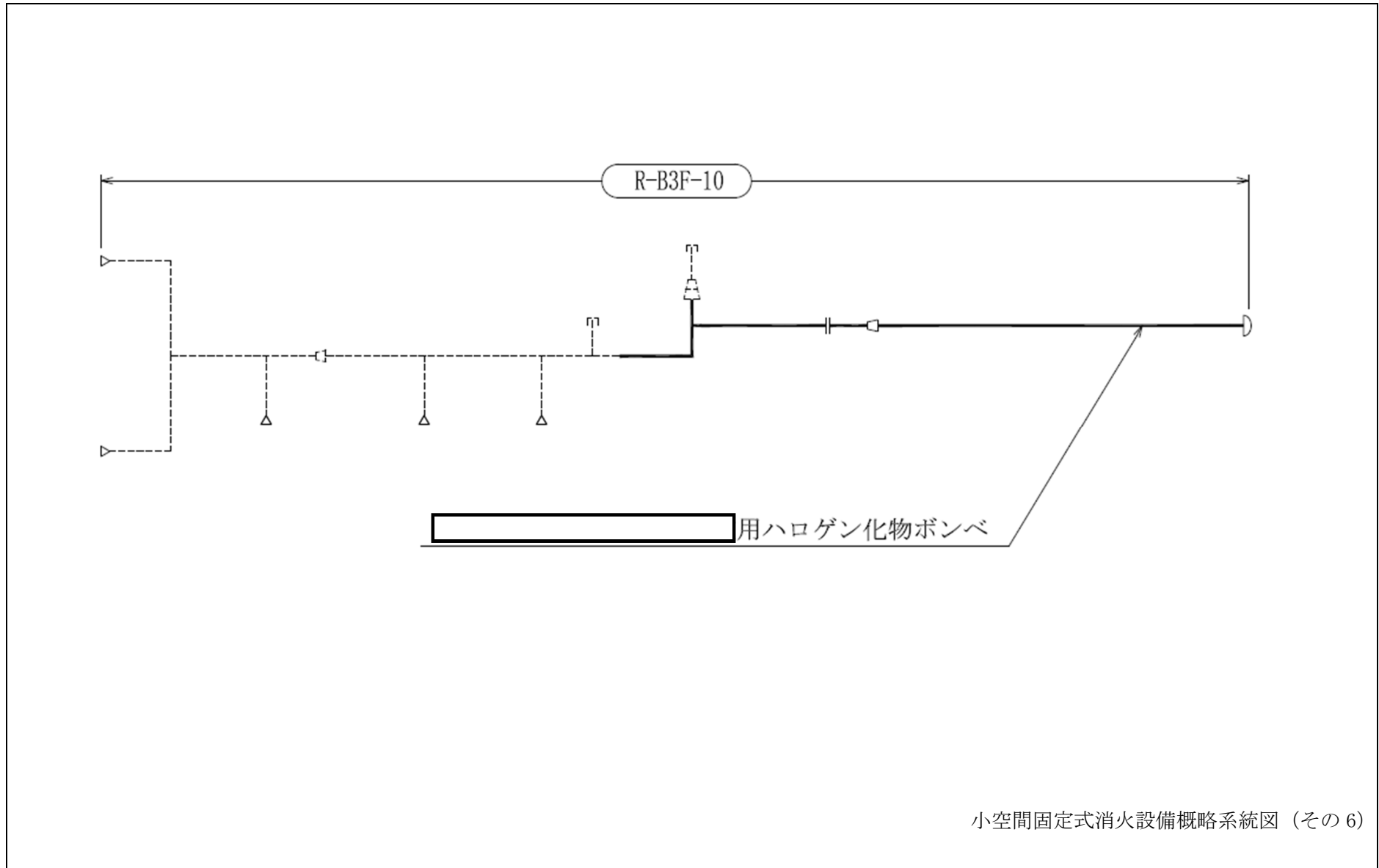
小空間固定式消火設備概略系統図（その3）



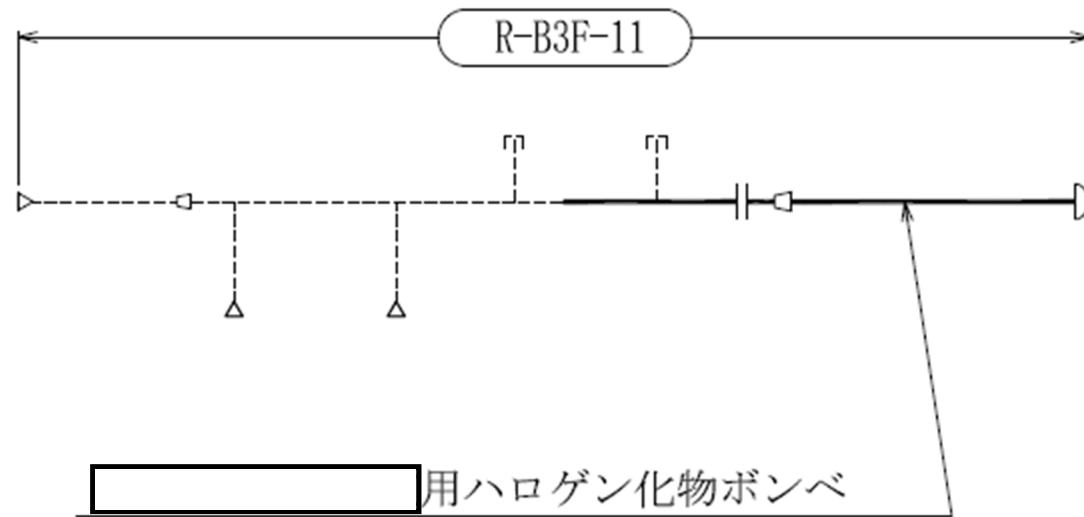
小空間固定式消火設備概略系統図（その4）



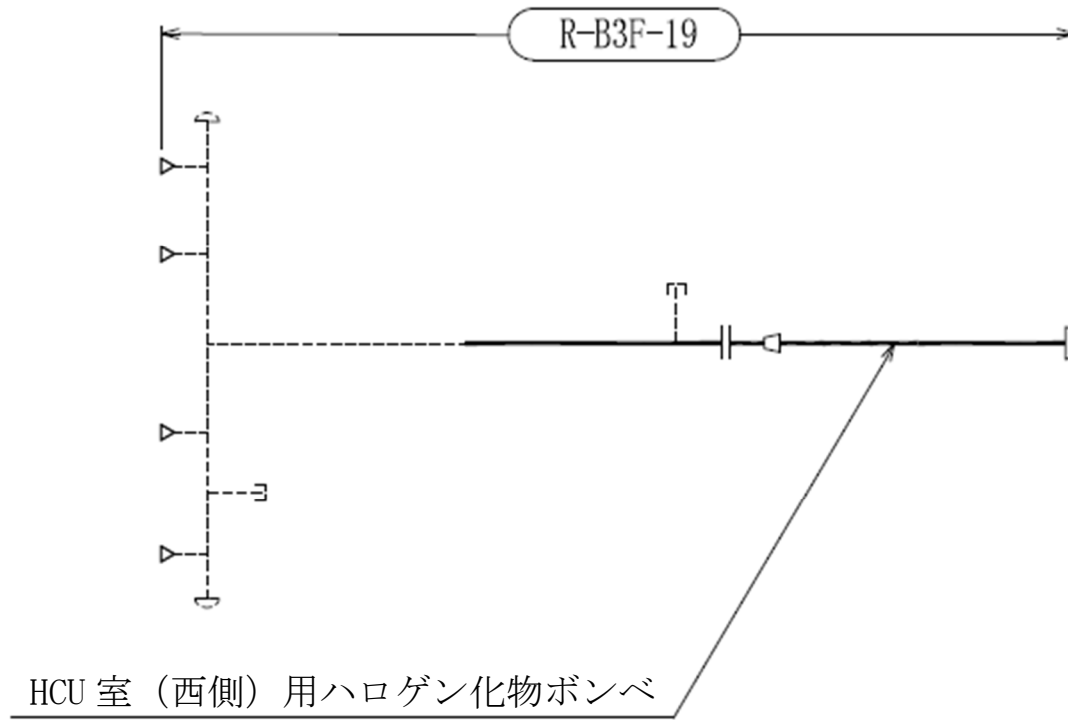
小空間固定式消火設備概略系統図 (その5)



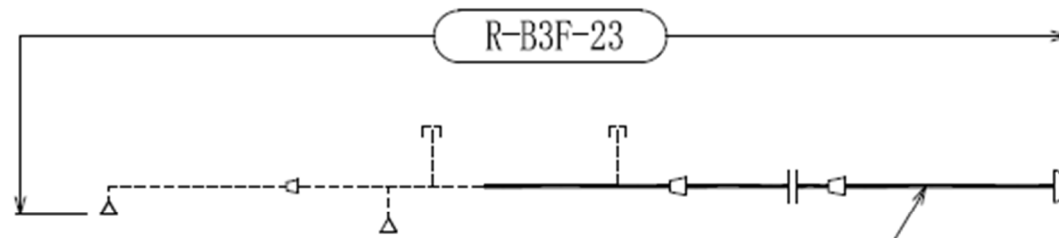
小空間固定式消火設備概略系統図（その6）



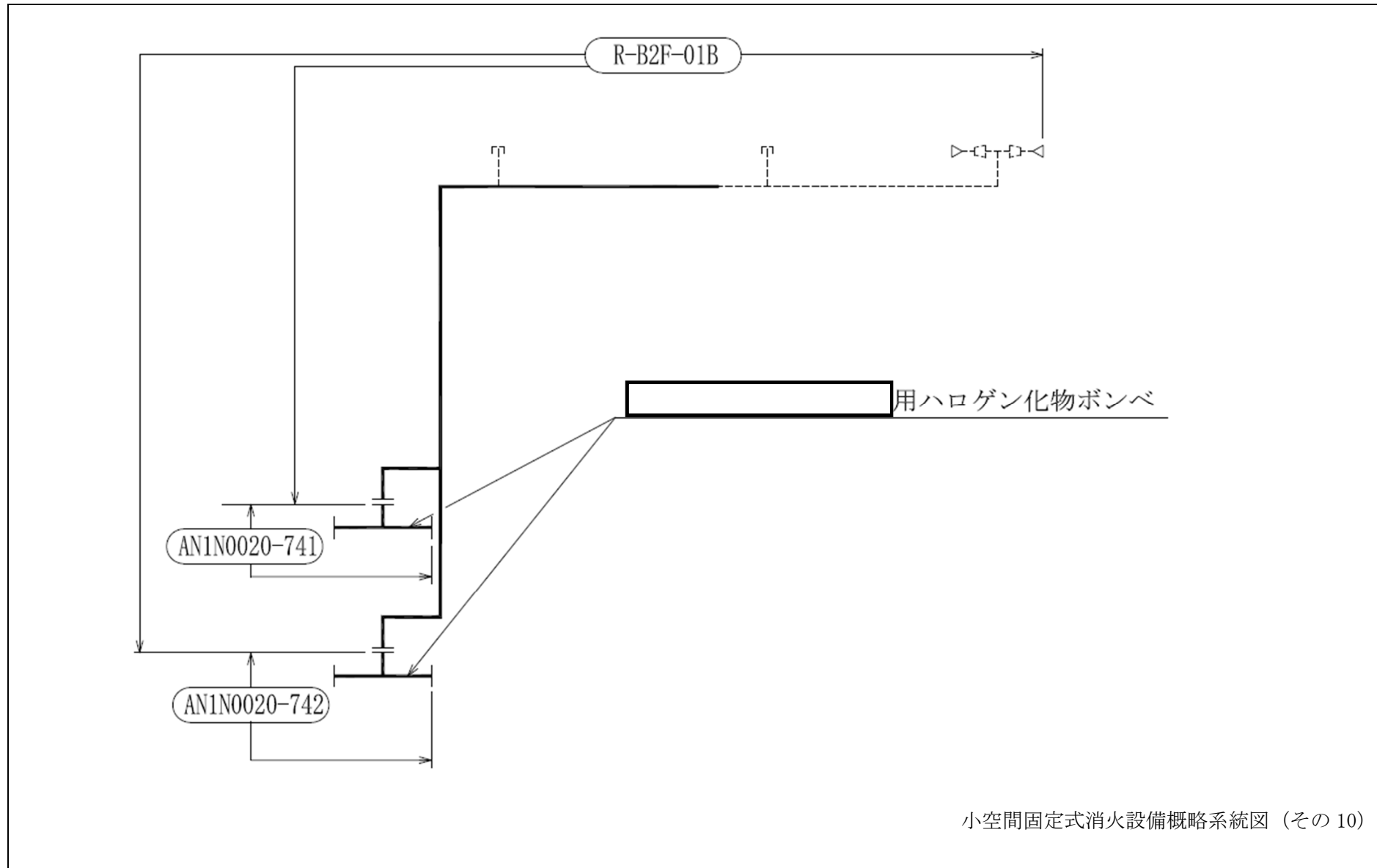
小空間固定式消火設備概略系統図（その7）



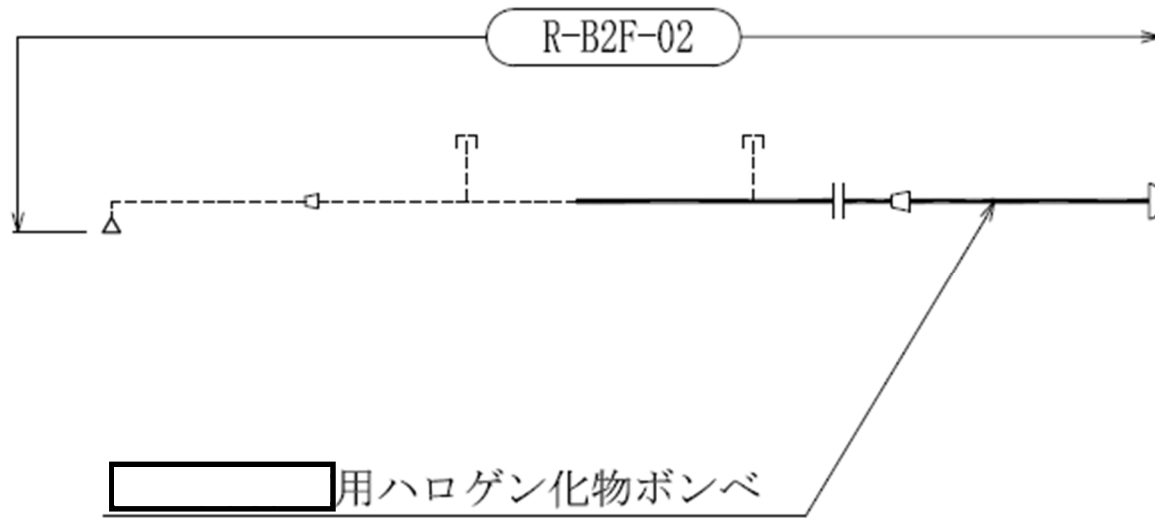
小空間固定式消火設備概略系統図（その8）

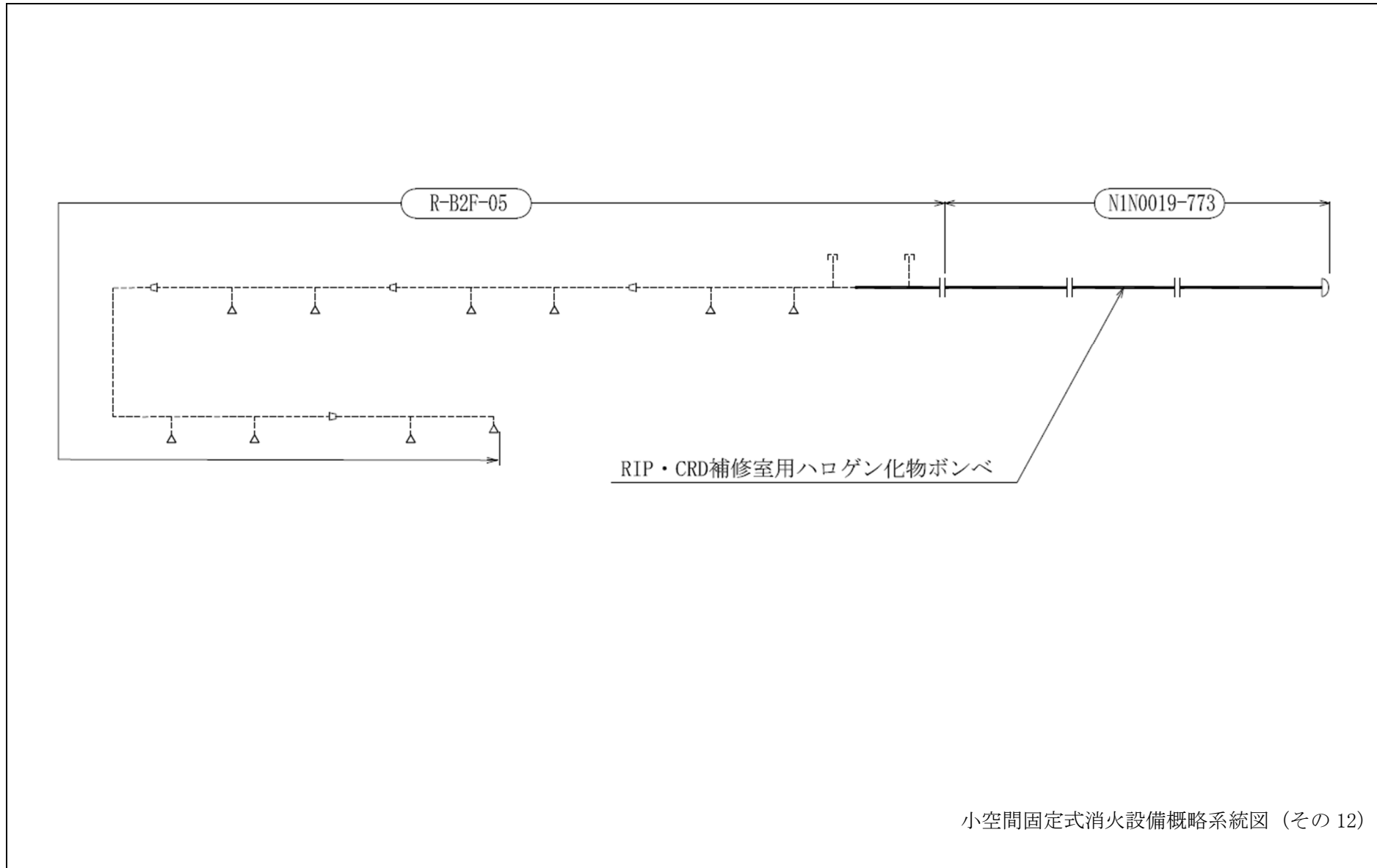


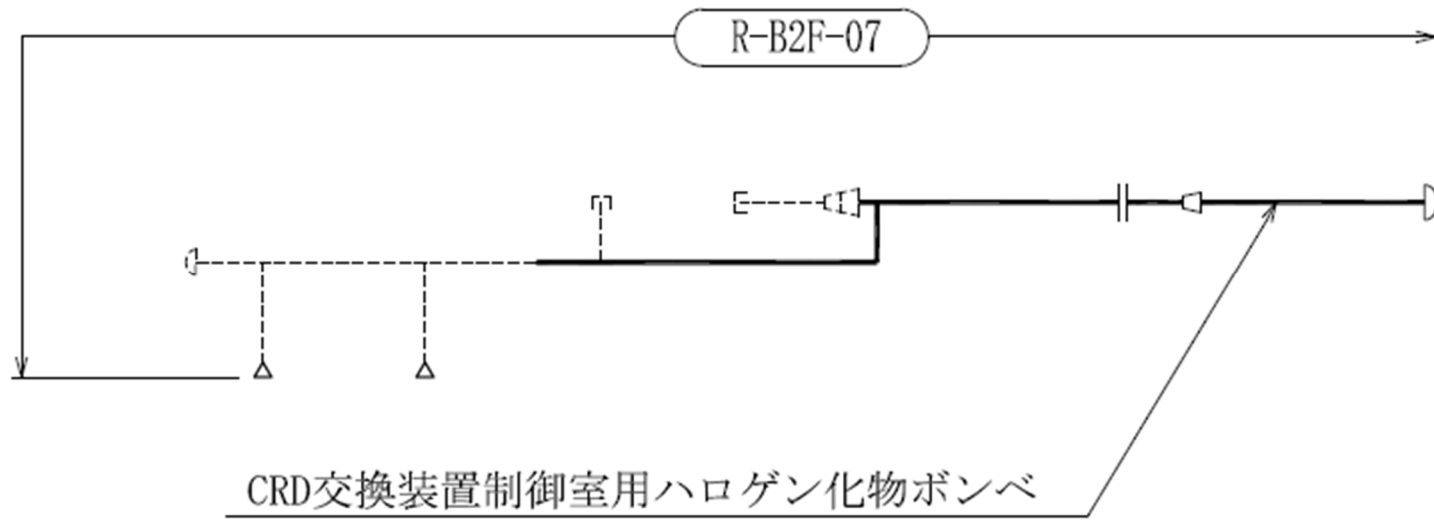
HCW(D) サンプ, LCW(A) サンプ室用ハロゲン化物ポンペ



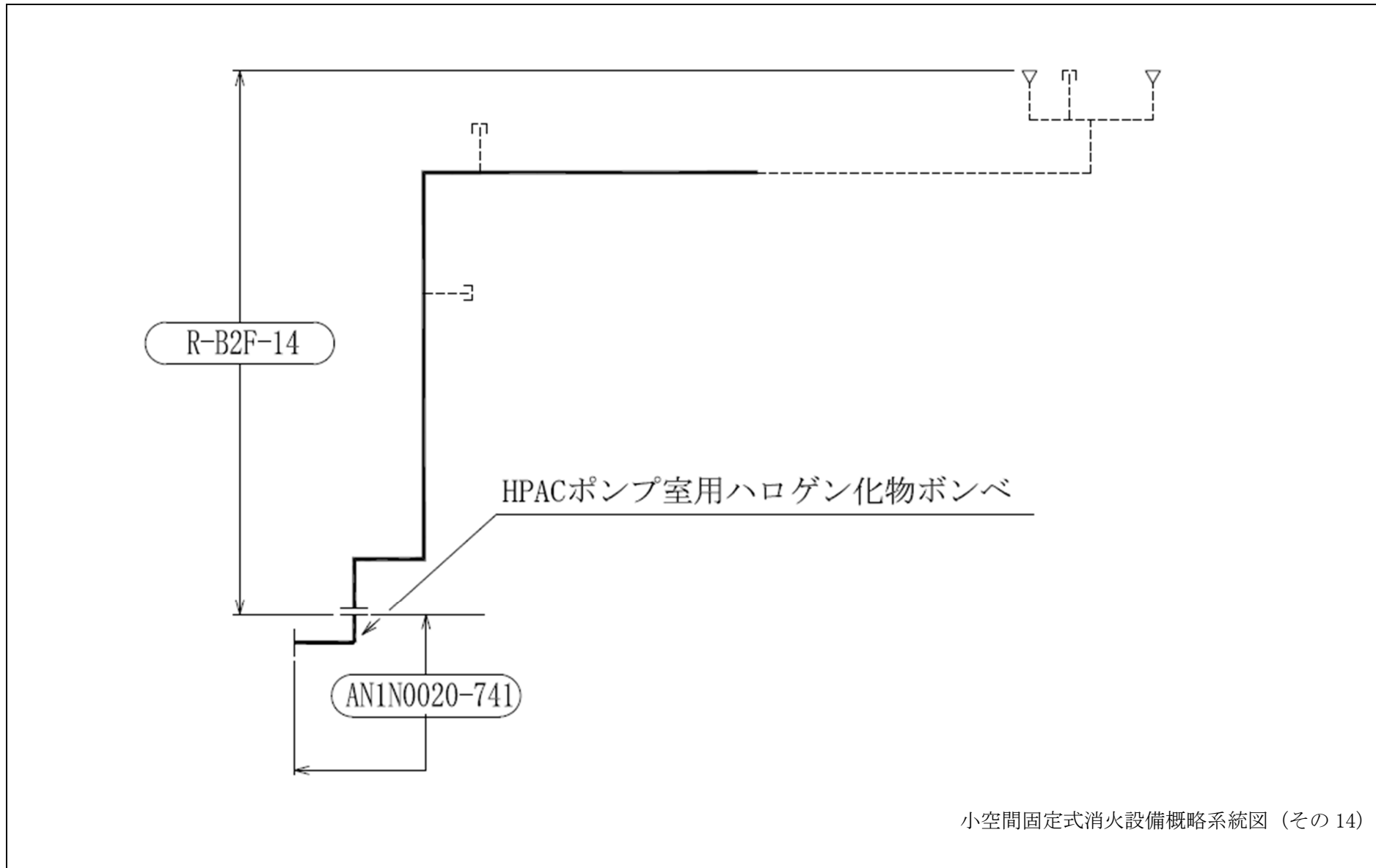
小空間固定式消火設備概略系統図 (その 10)



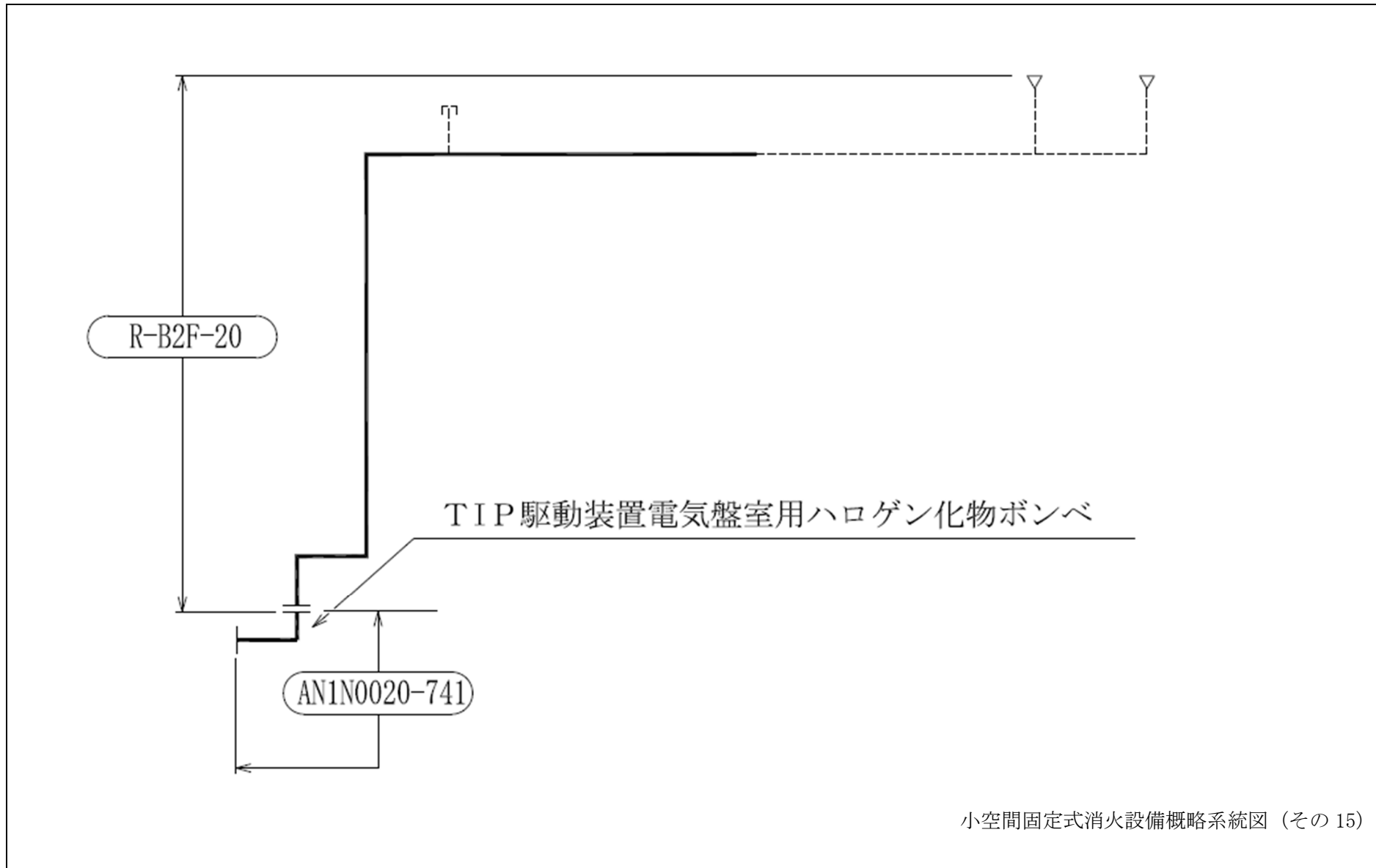


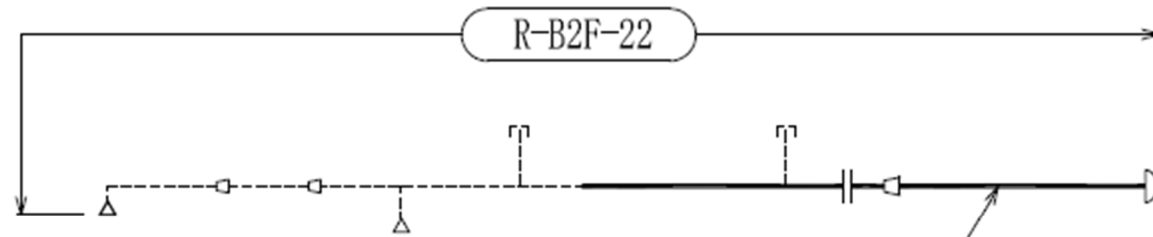


小空間固定式消火設備概略系統図 (その 13)

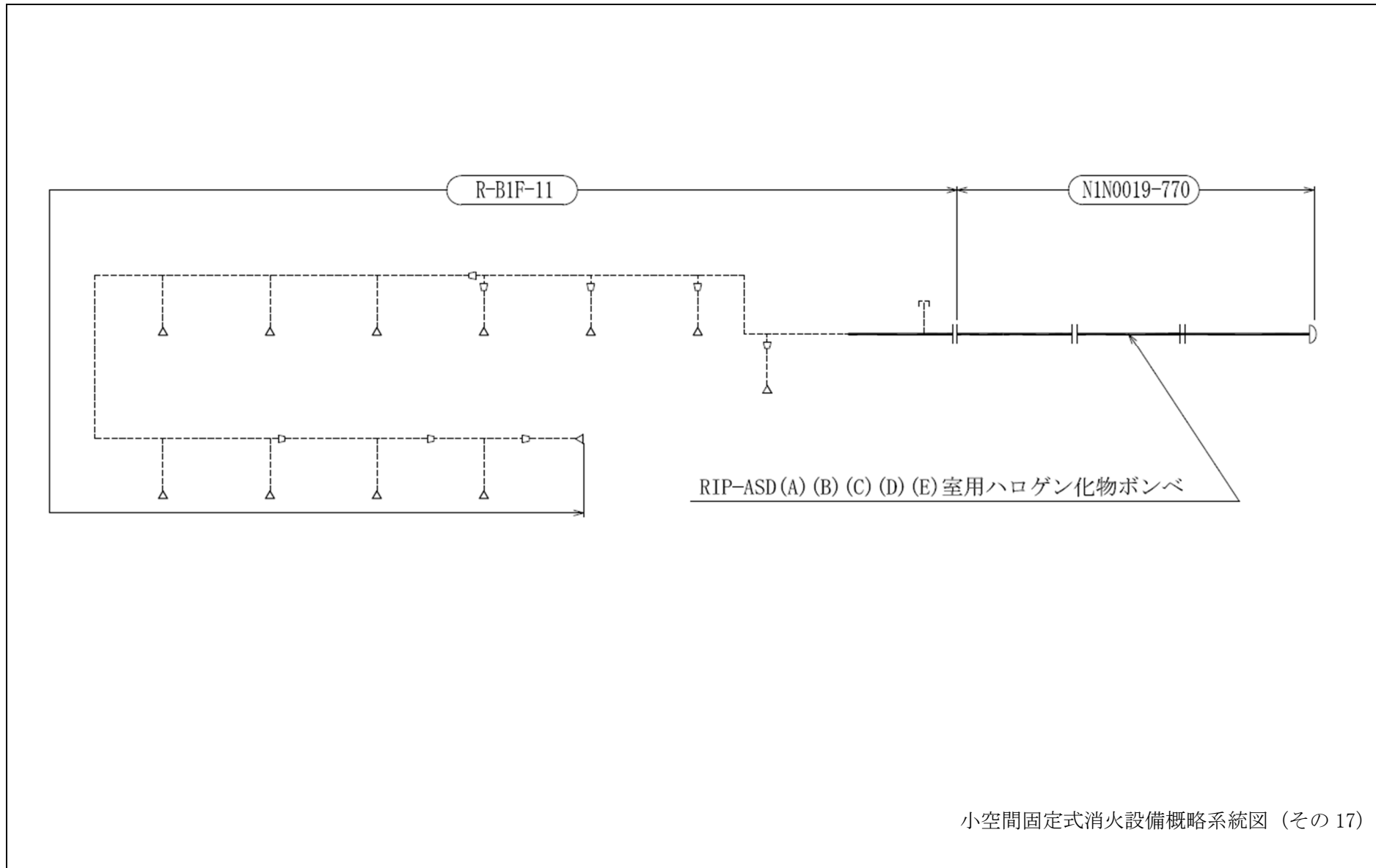


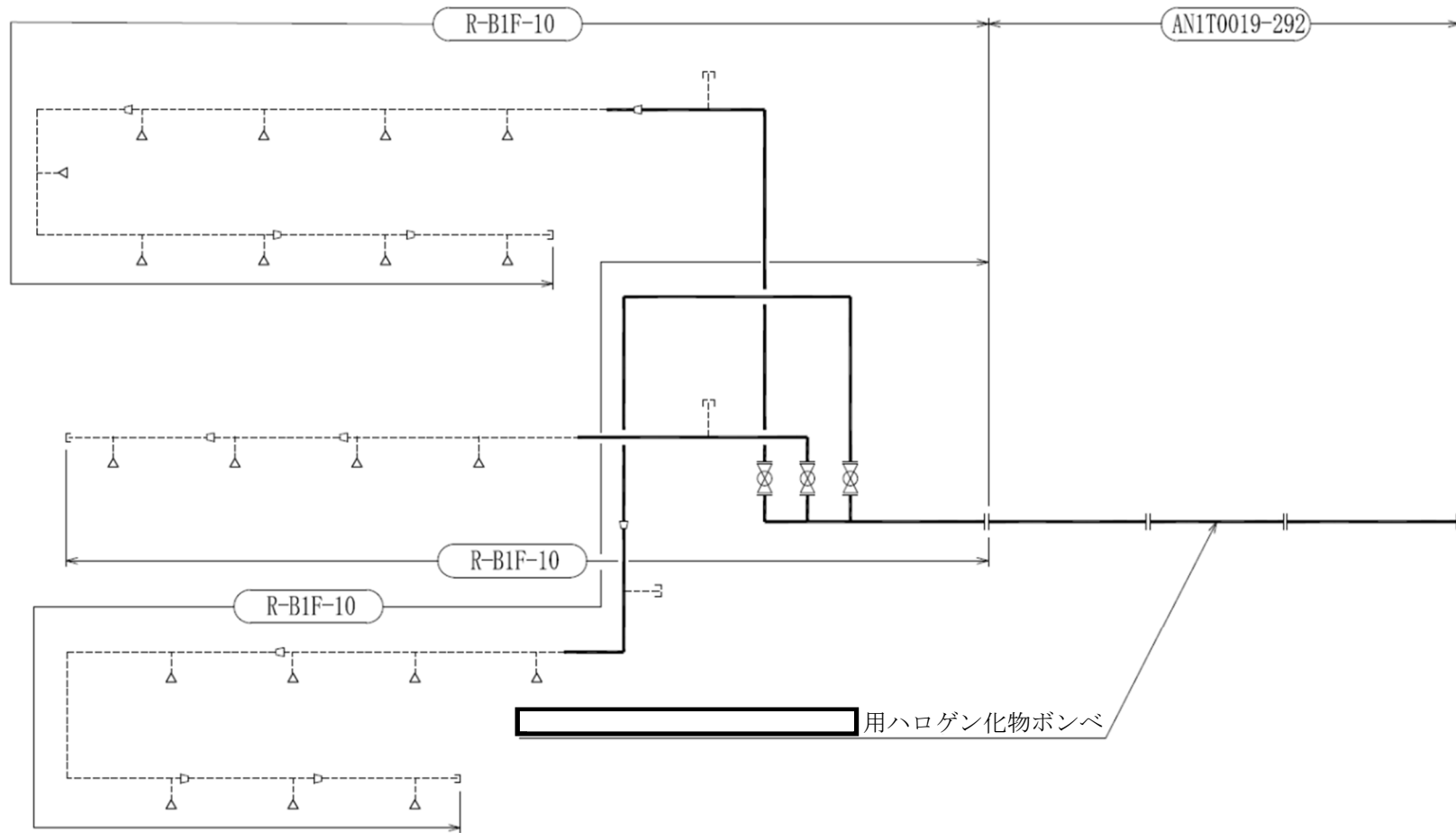
小空間固定式消火設備概略系統図 (その 14)



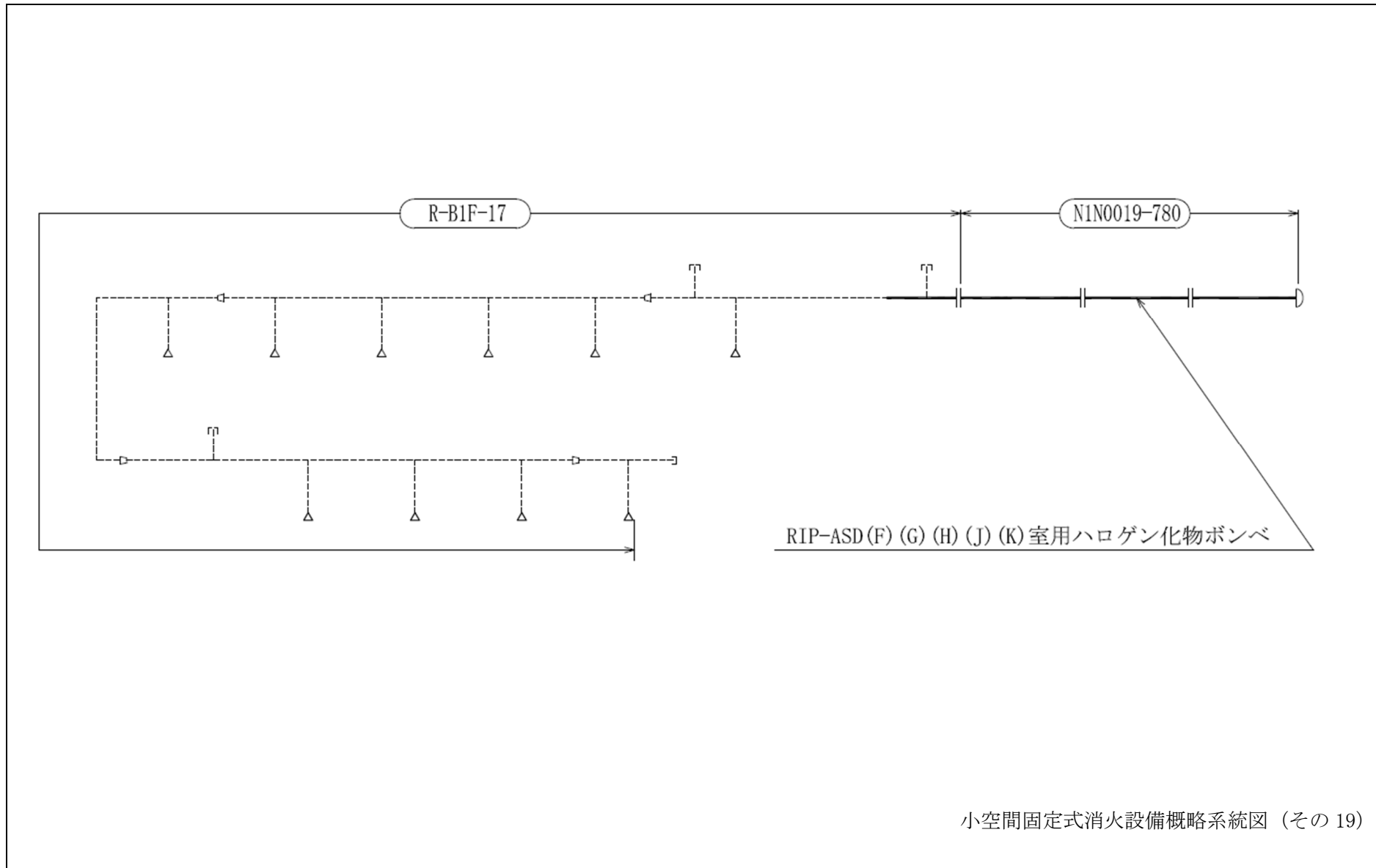


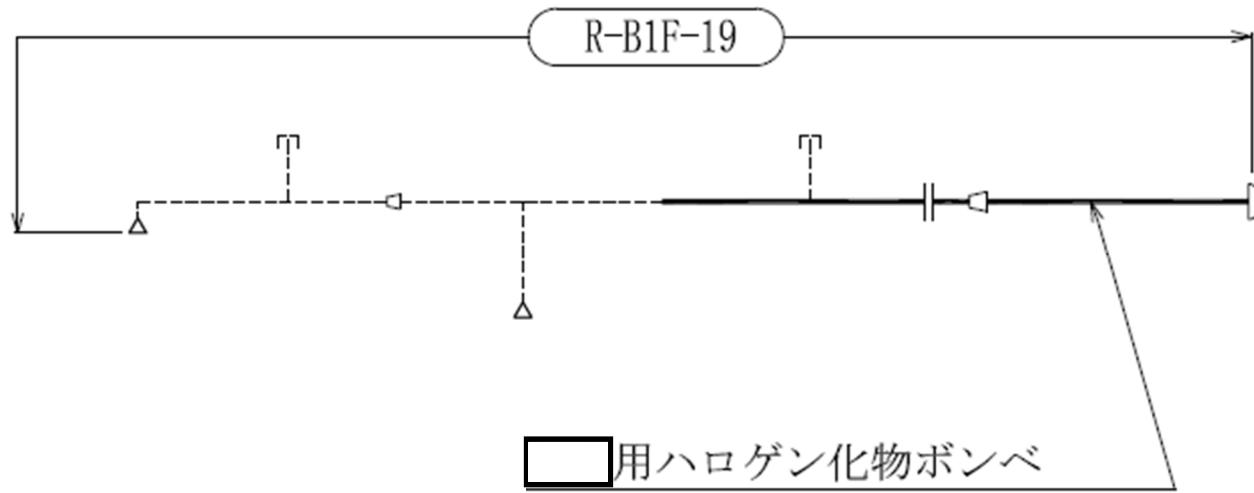
連絡トレンチ (R/B B2F) 用ハロゲン化物ボンベ

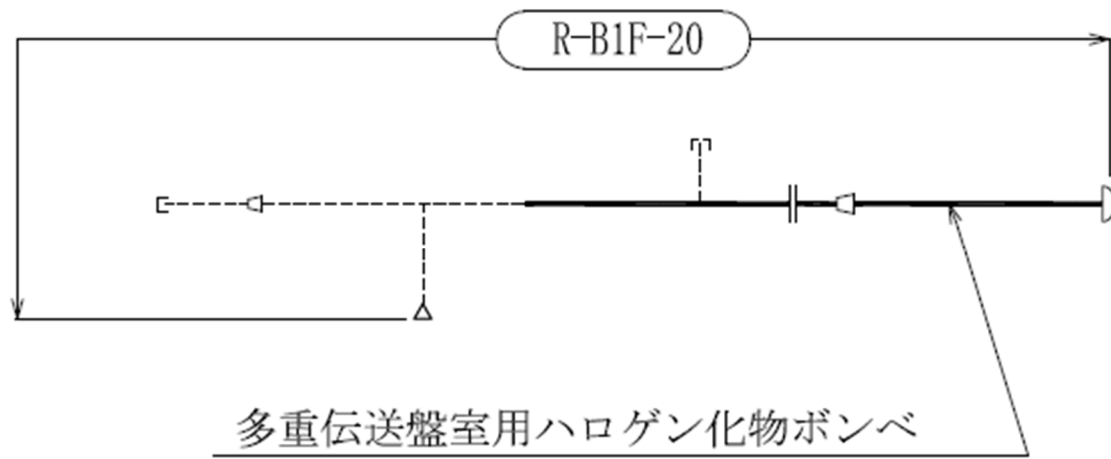


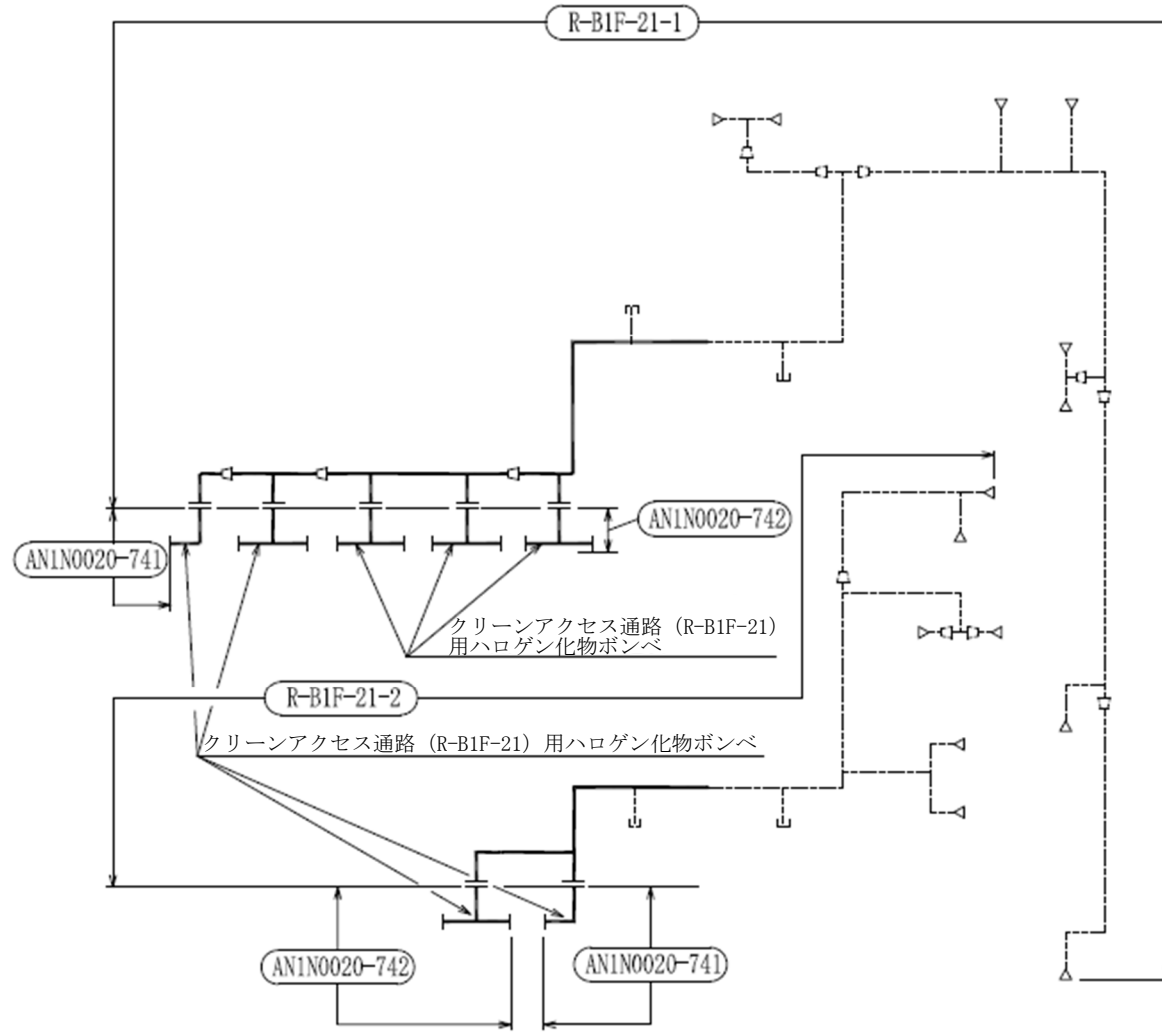


小空間固定式消火設備概略系統図 (その 18)

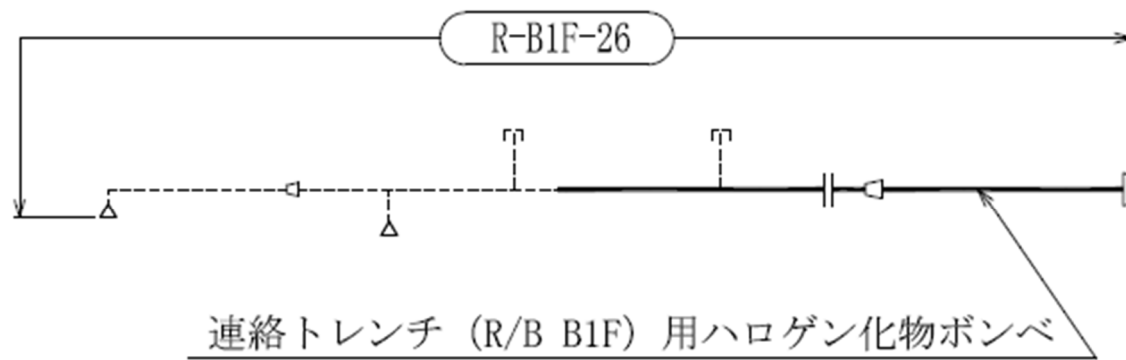


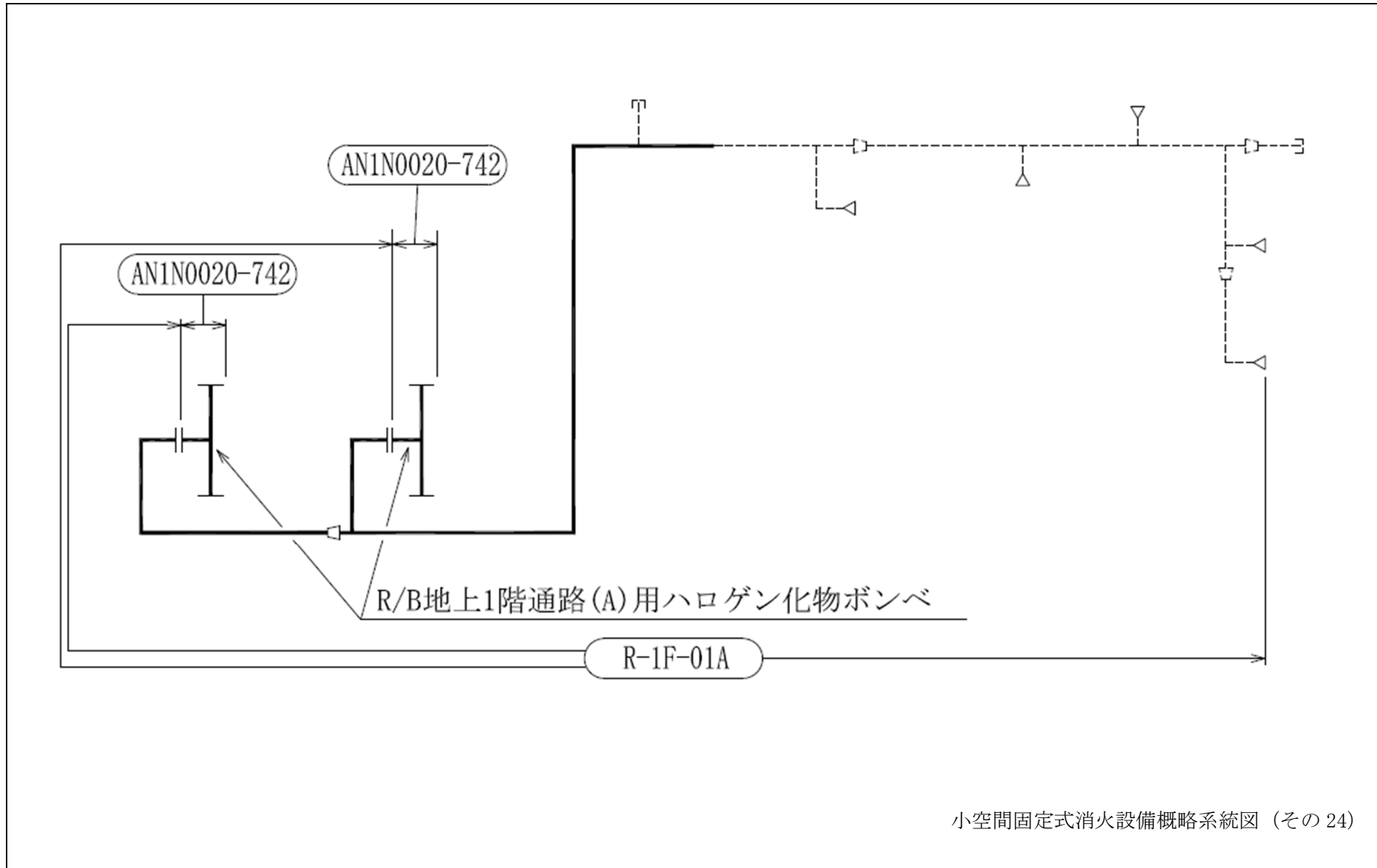




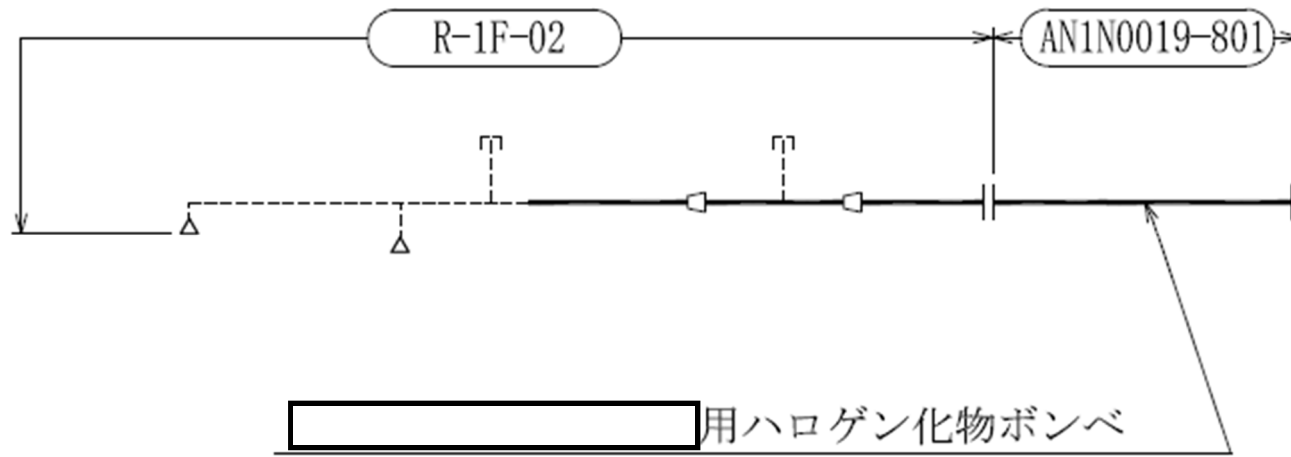


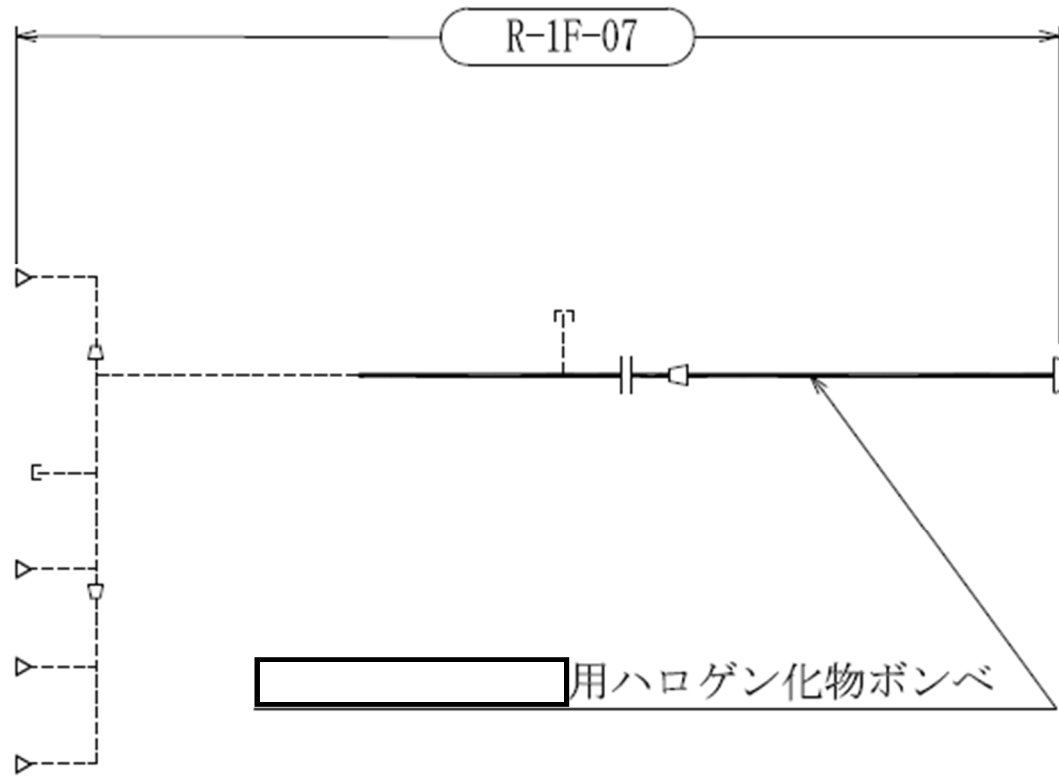
小空間固定式消火設備概略系統図 (その 22)

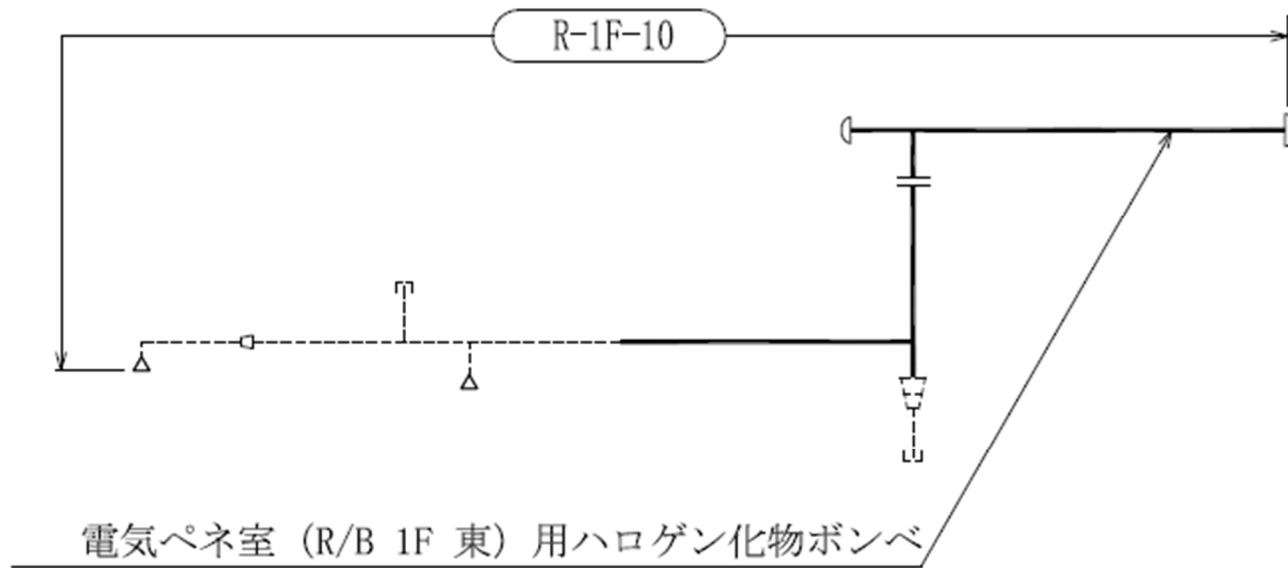




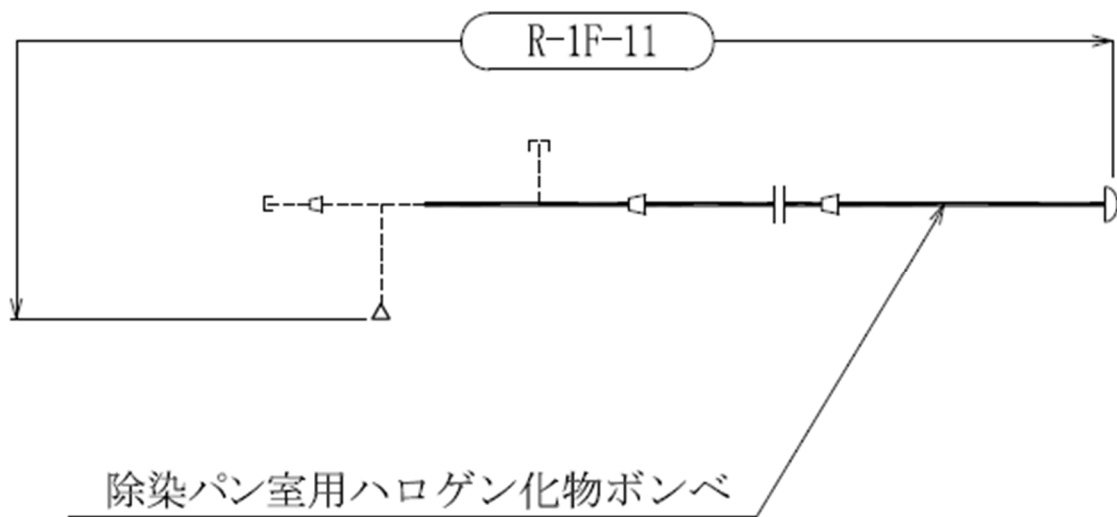
小空間固定式消火設備概略系統図 (その 24)

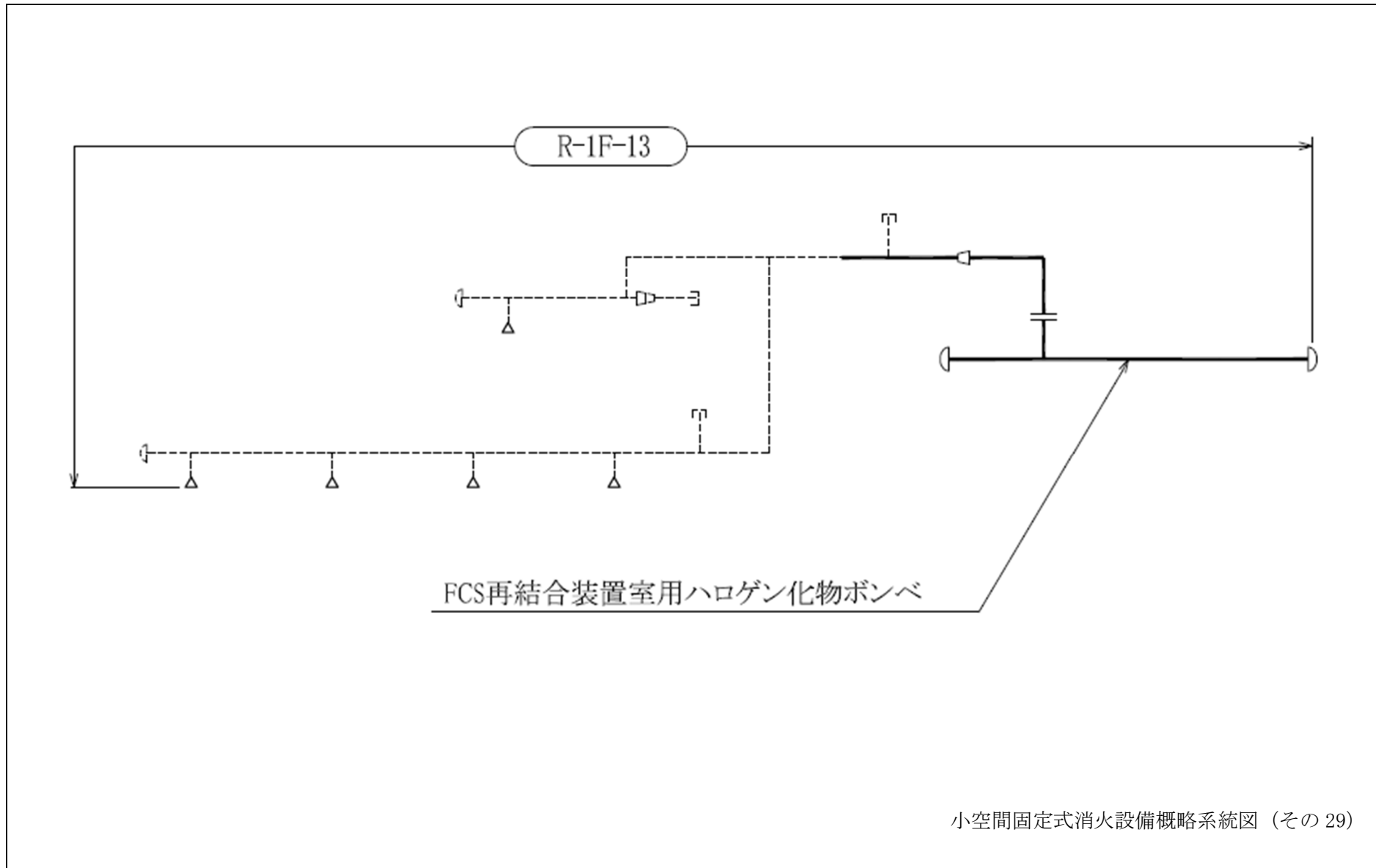


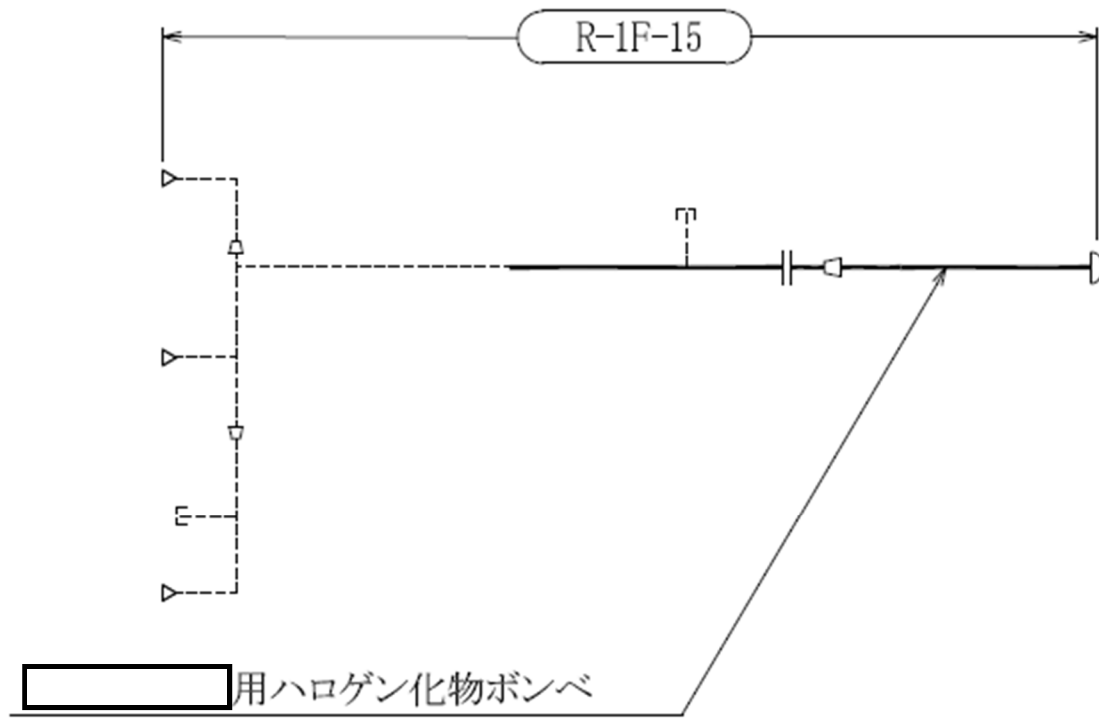




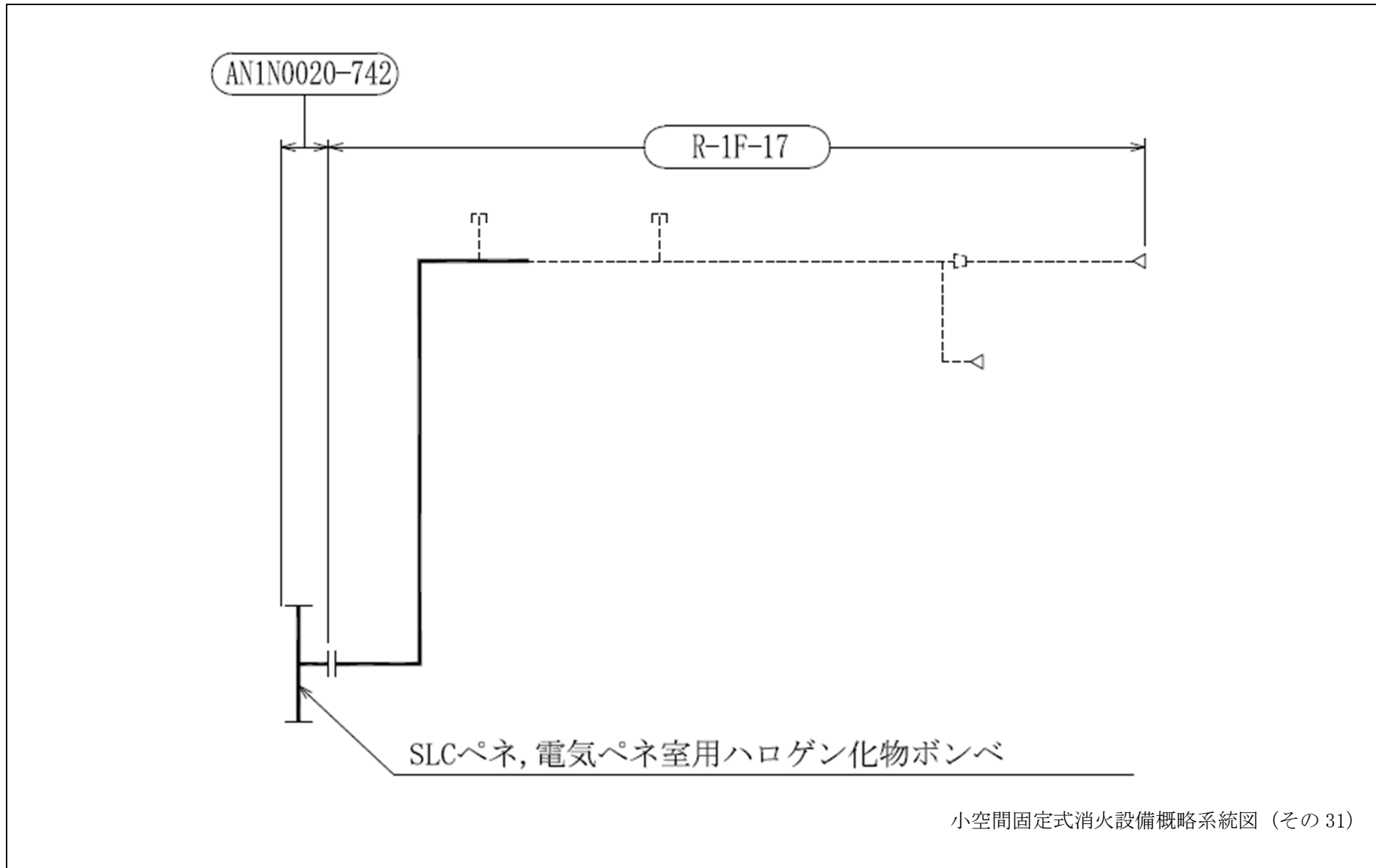
小空間固定式消火設備概略系統図 (その 27)

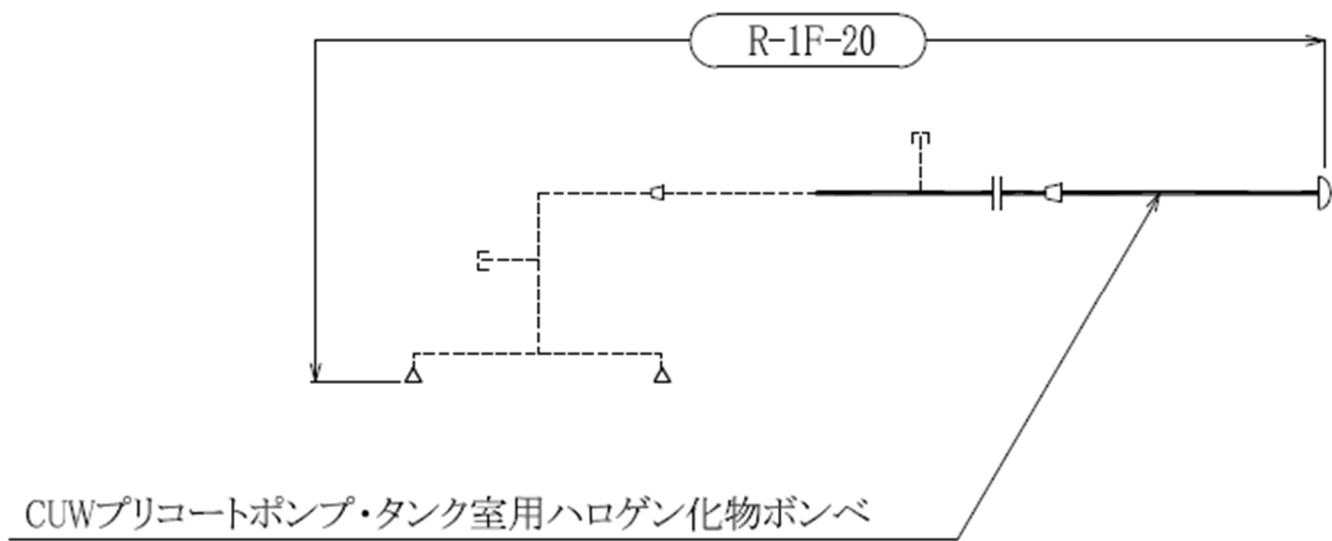




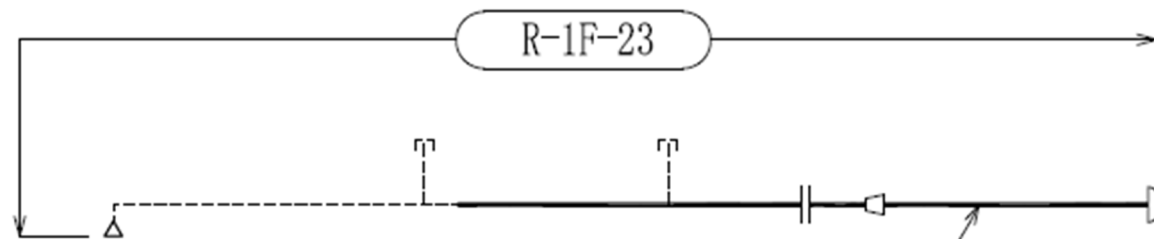


小空間固定式消火設備概略系統図 (その 30)

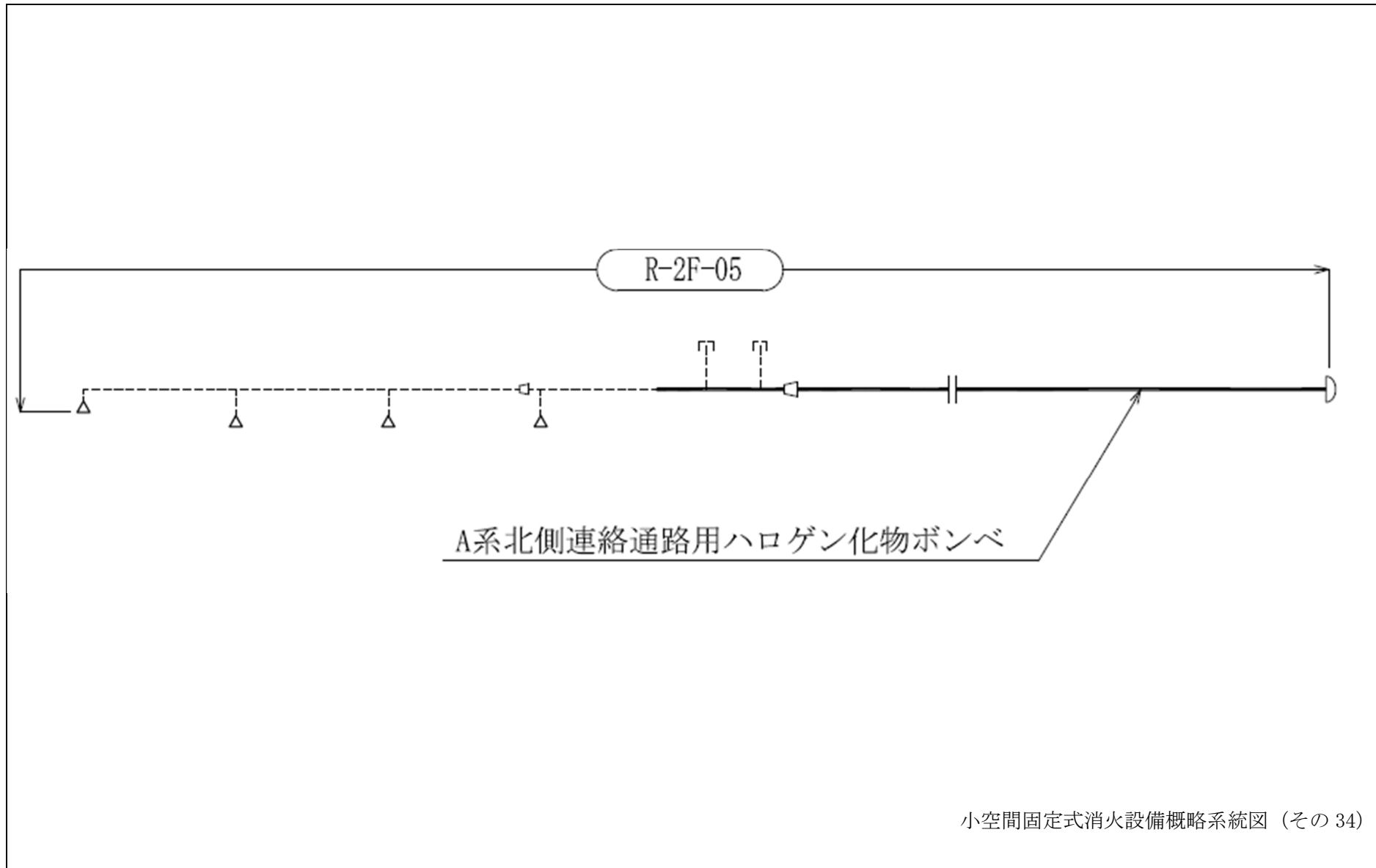


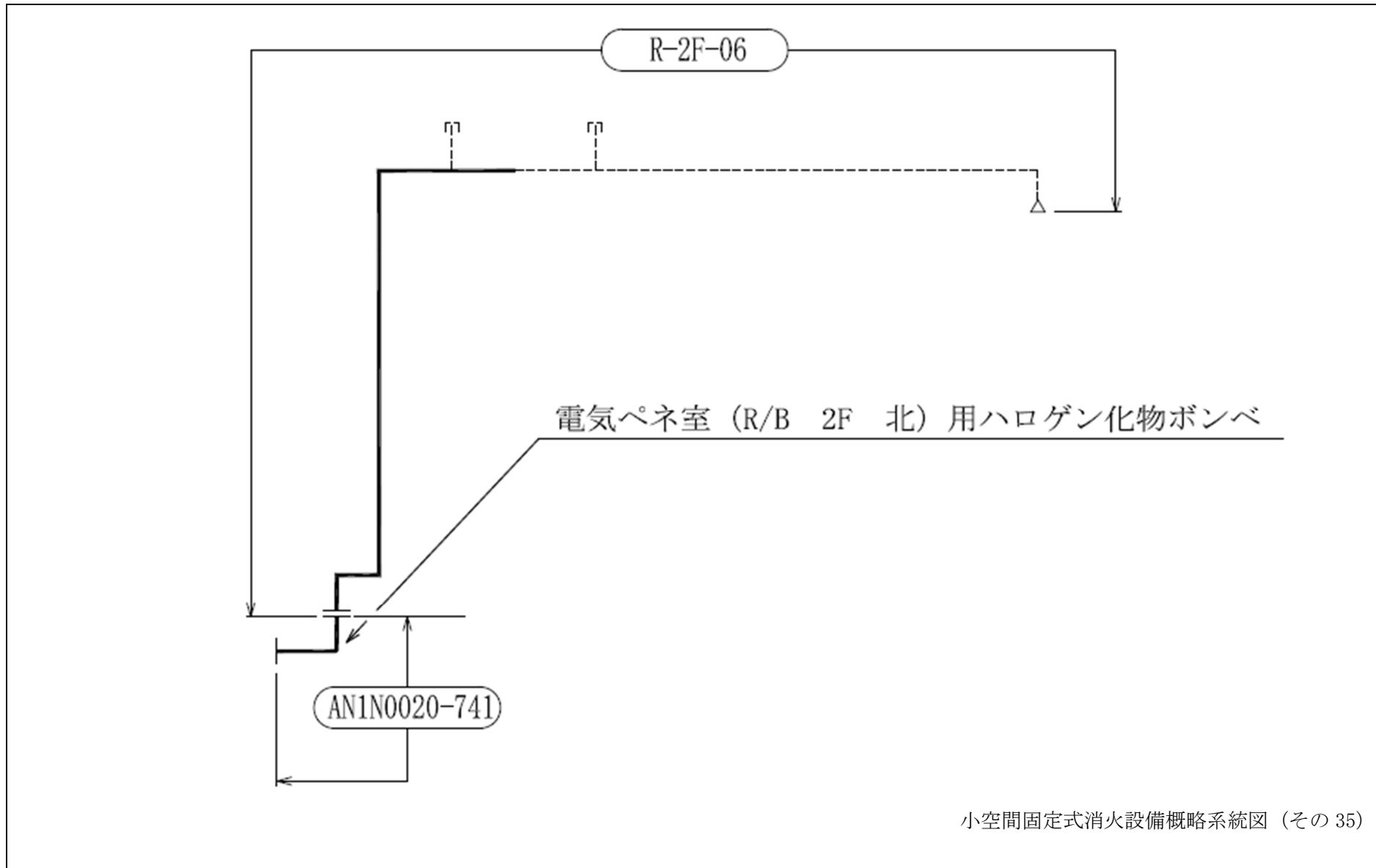


小空間固定式消火設備概略系統図 (その 32)

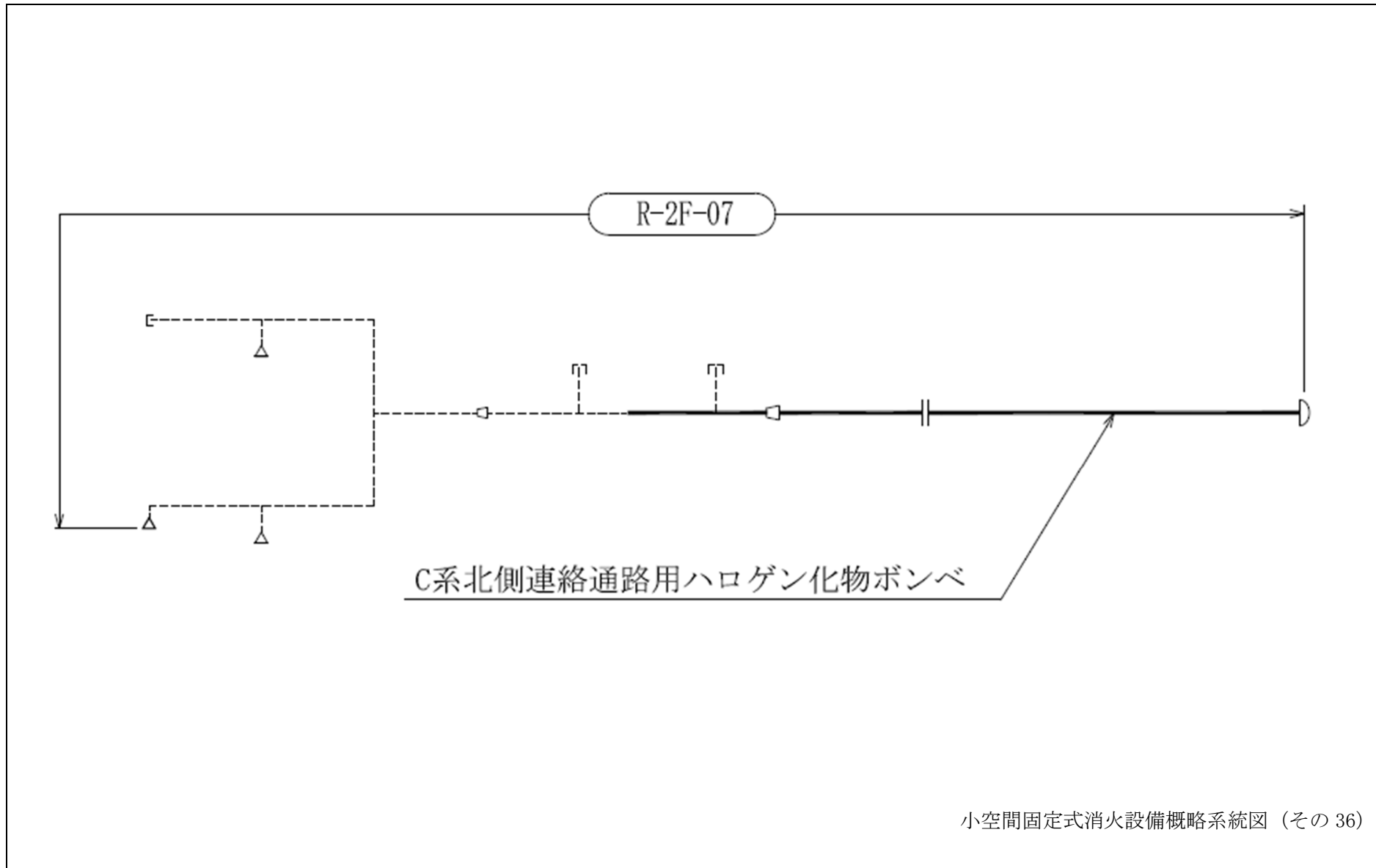


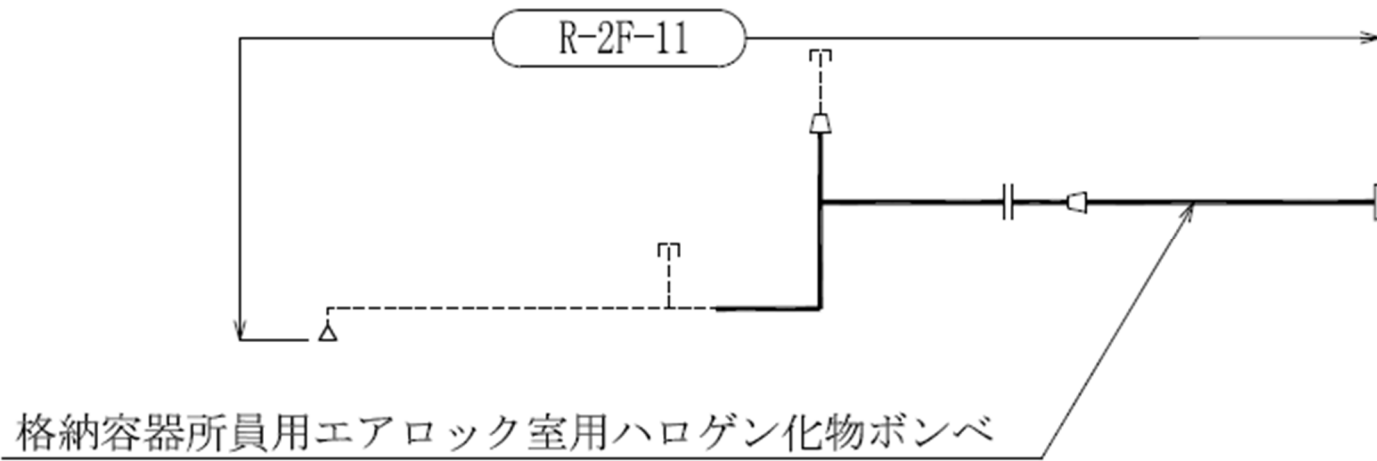
事故後サンプリング操作盤室用ハロゲン化物ポンベ



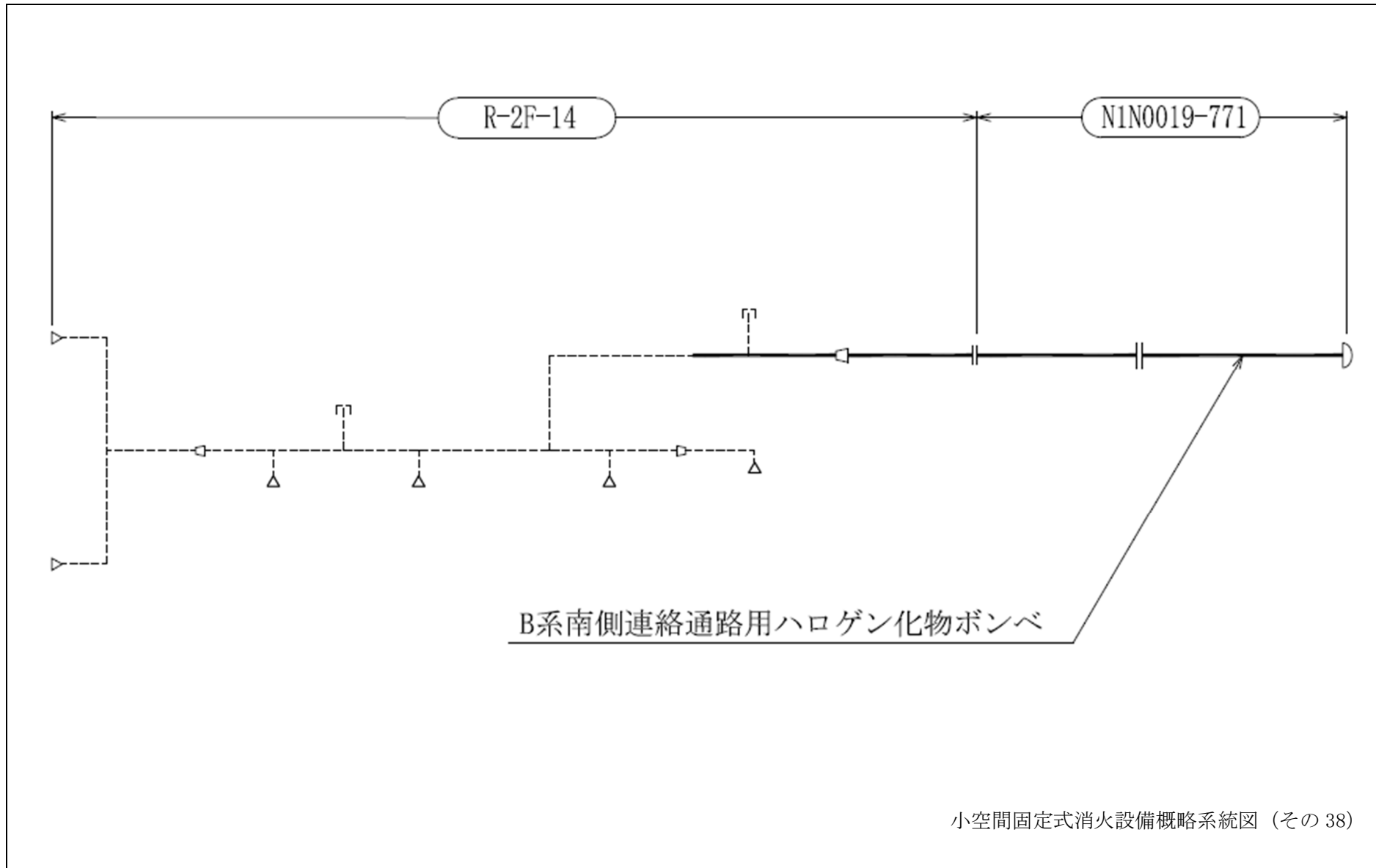


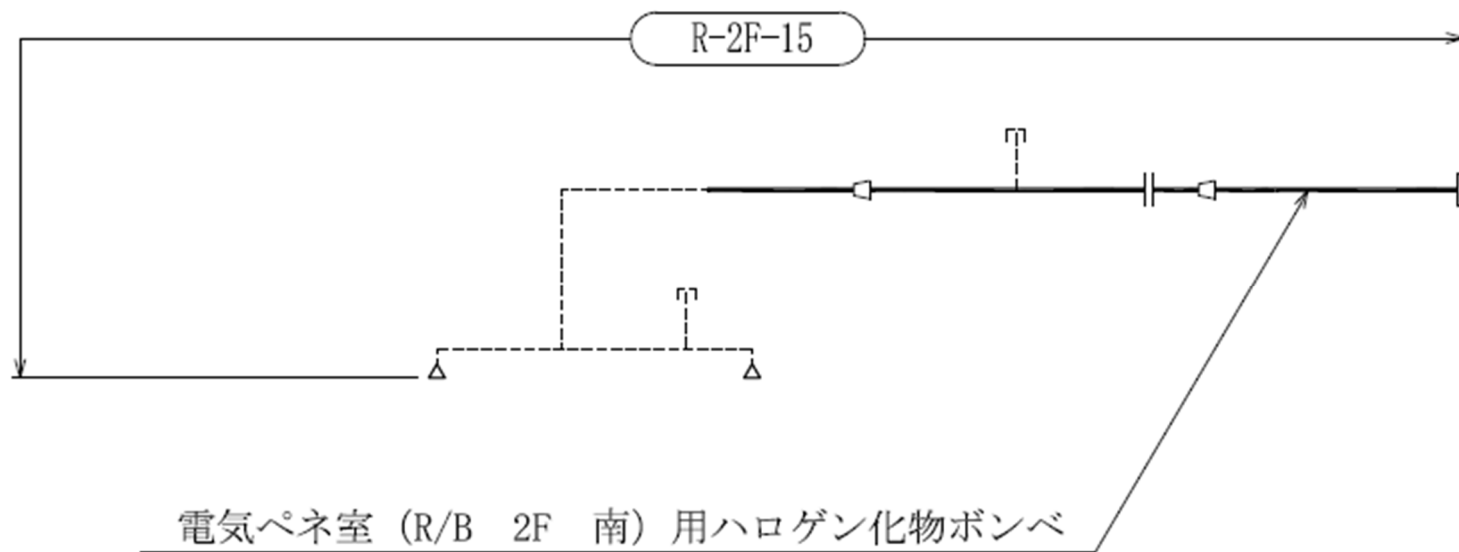
小空間固定式消火設備概略系統図 (その 35)

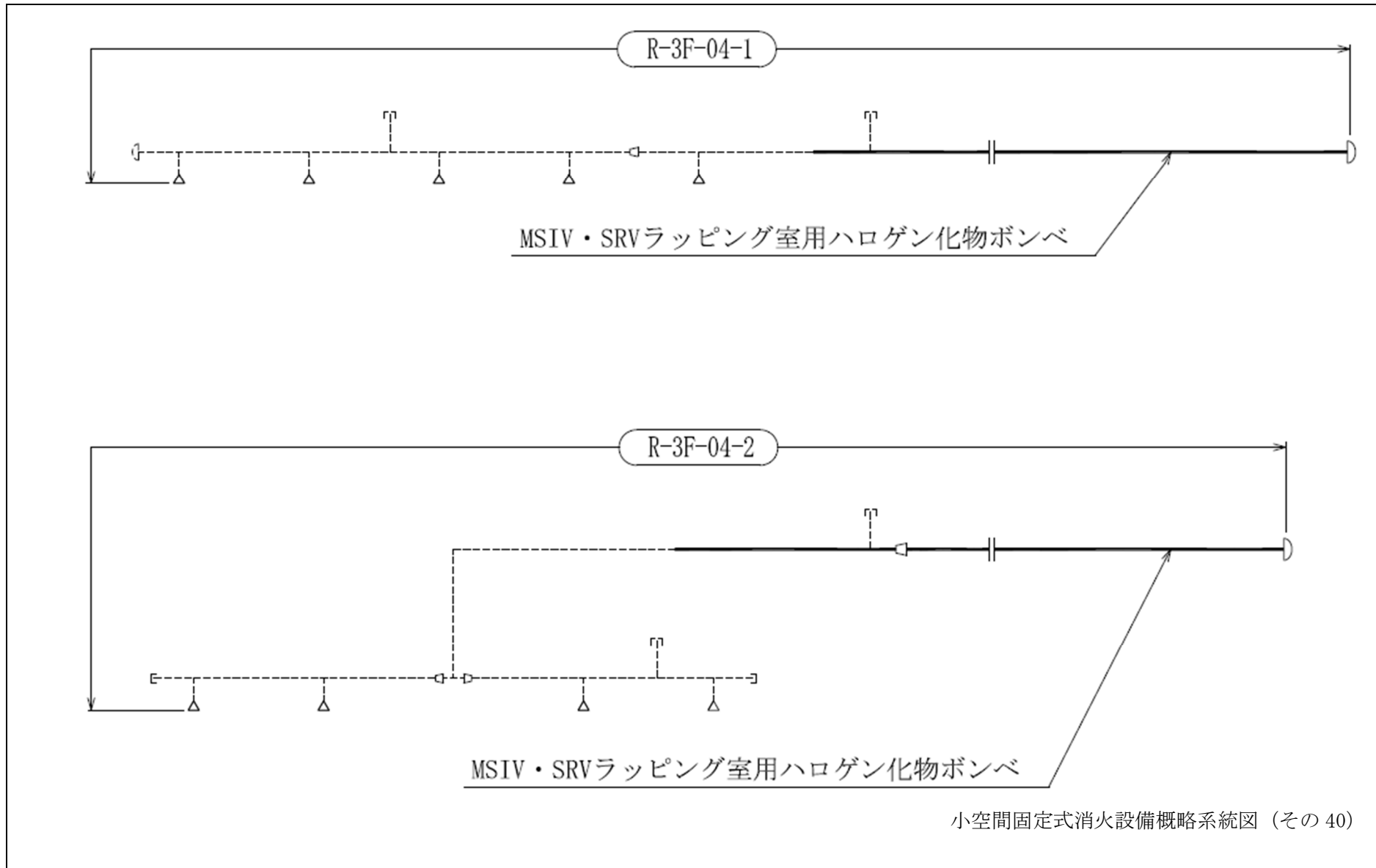


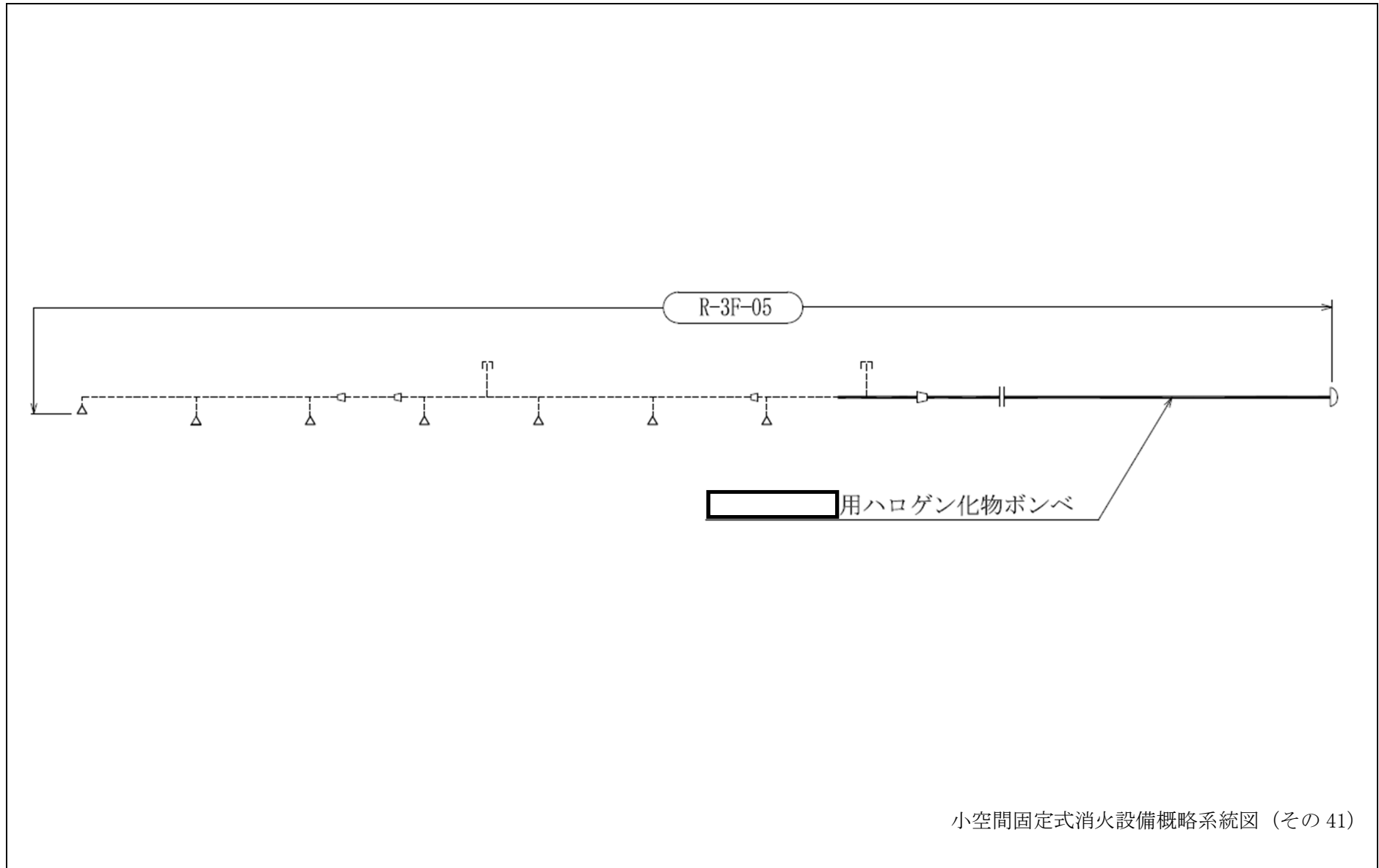


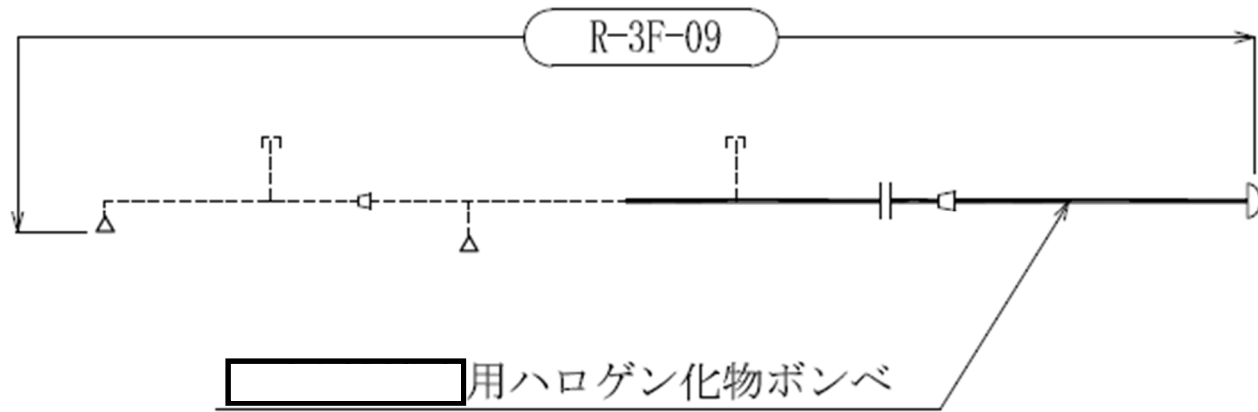
小空間固定式消火設備概略系統図 (その 37)

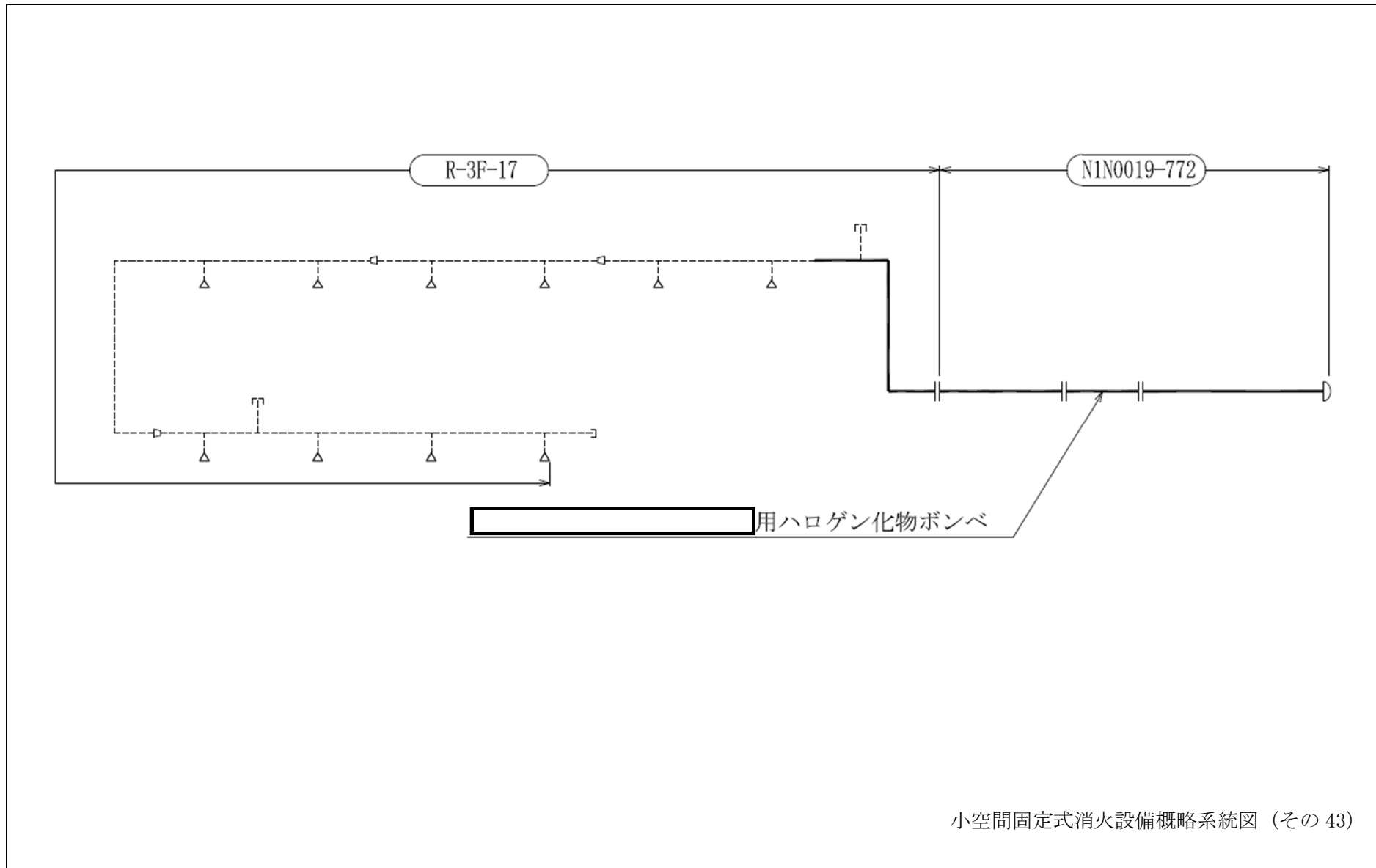


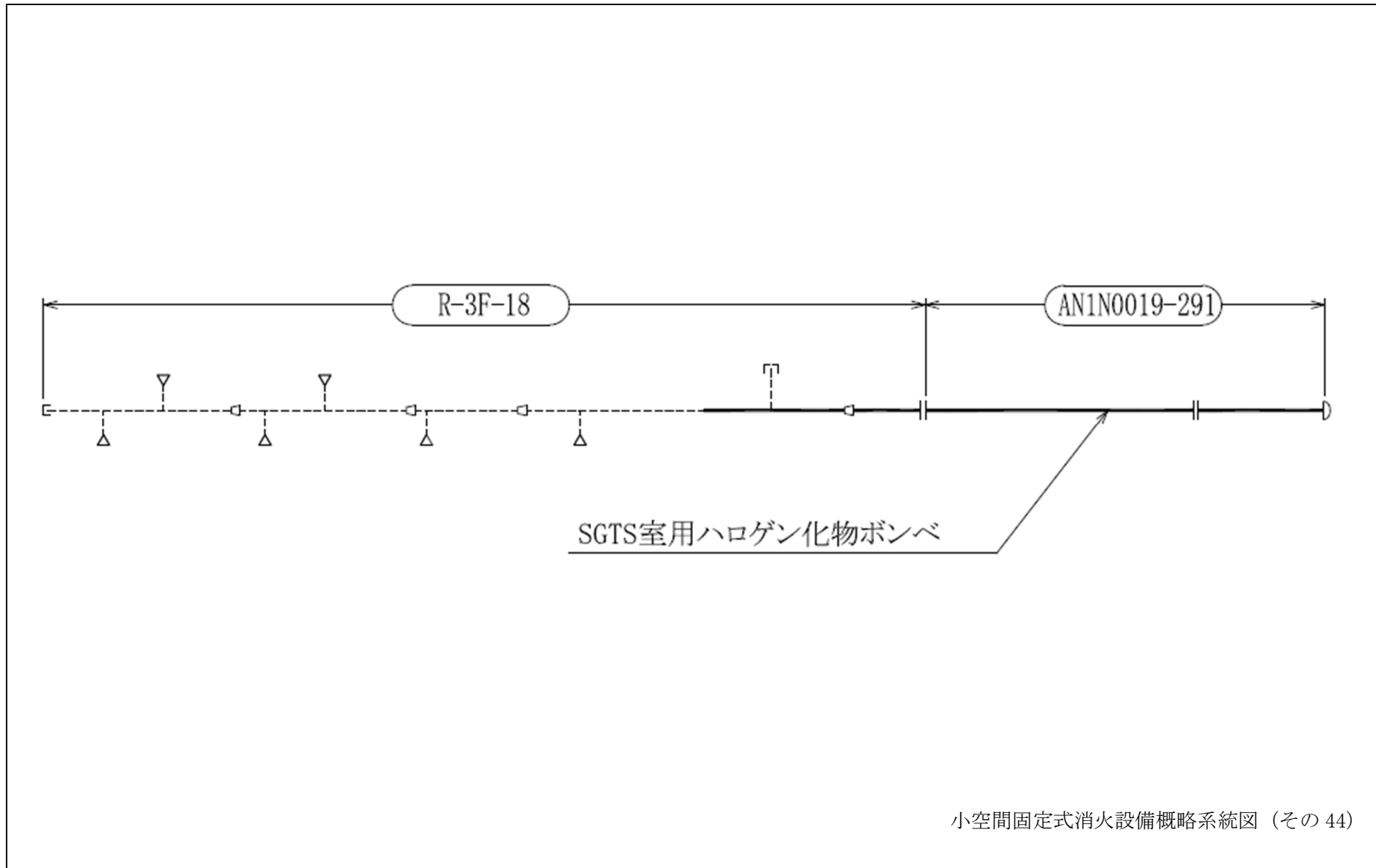


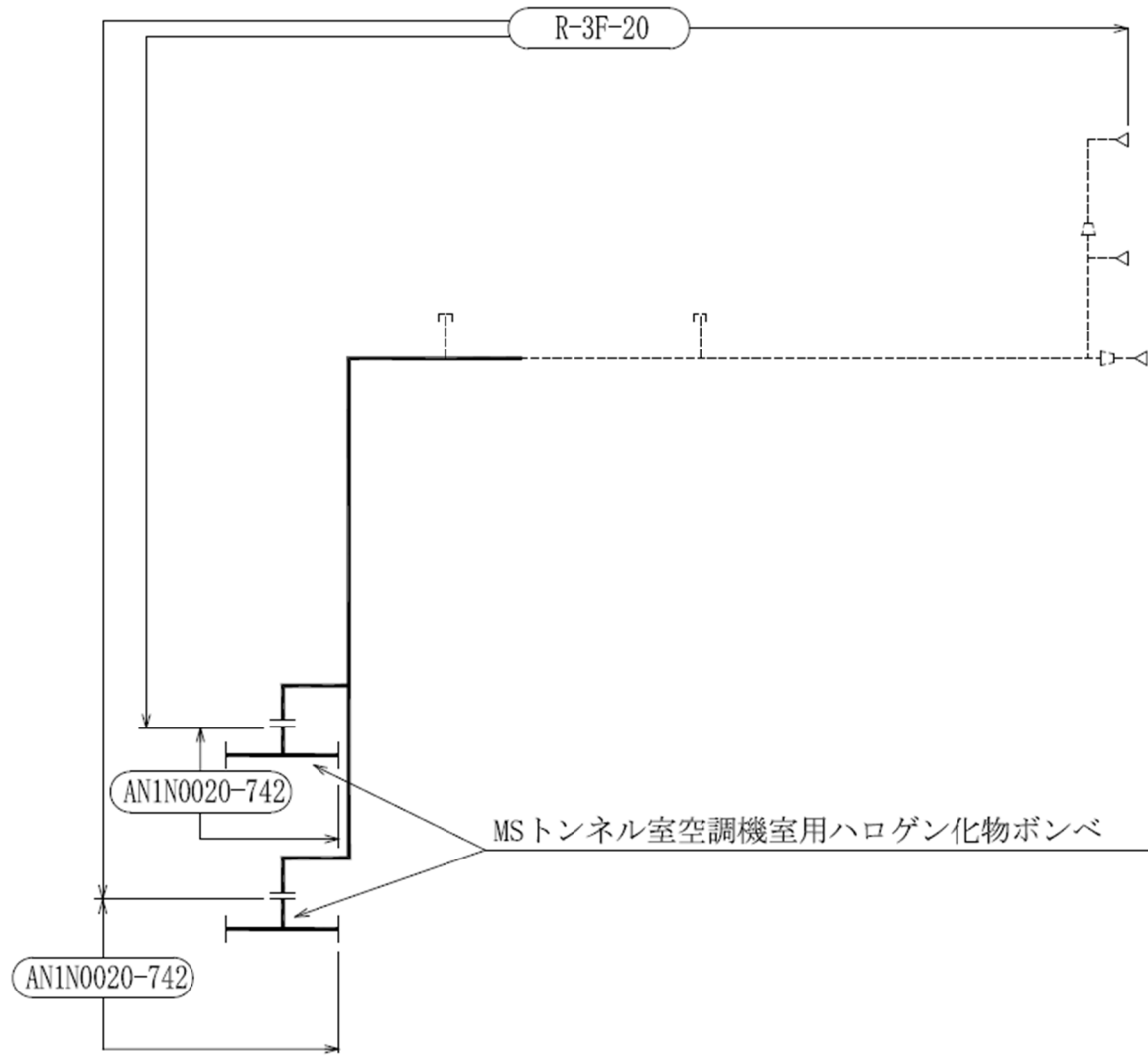




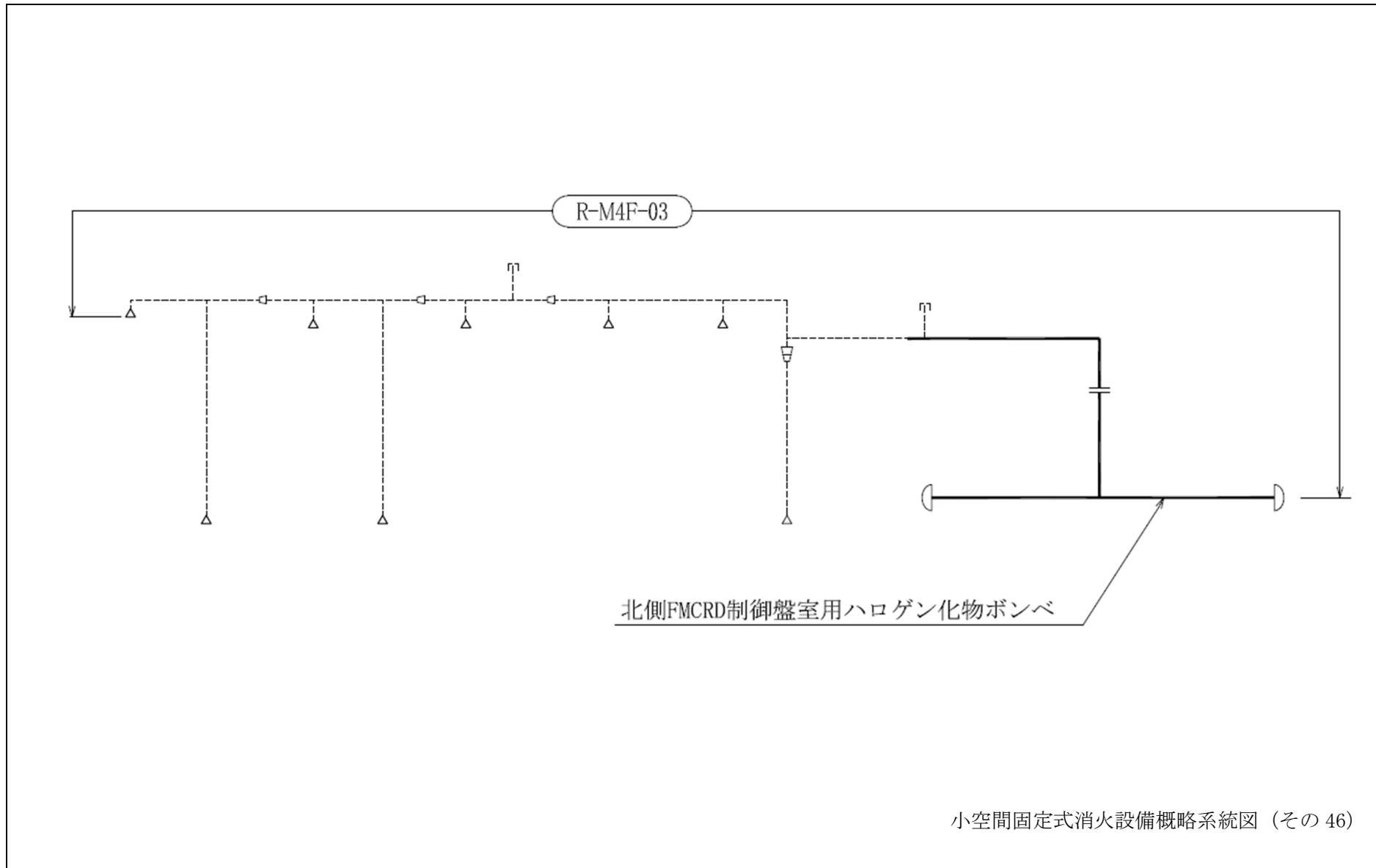


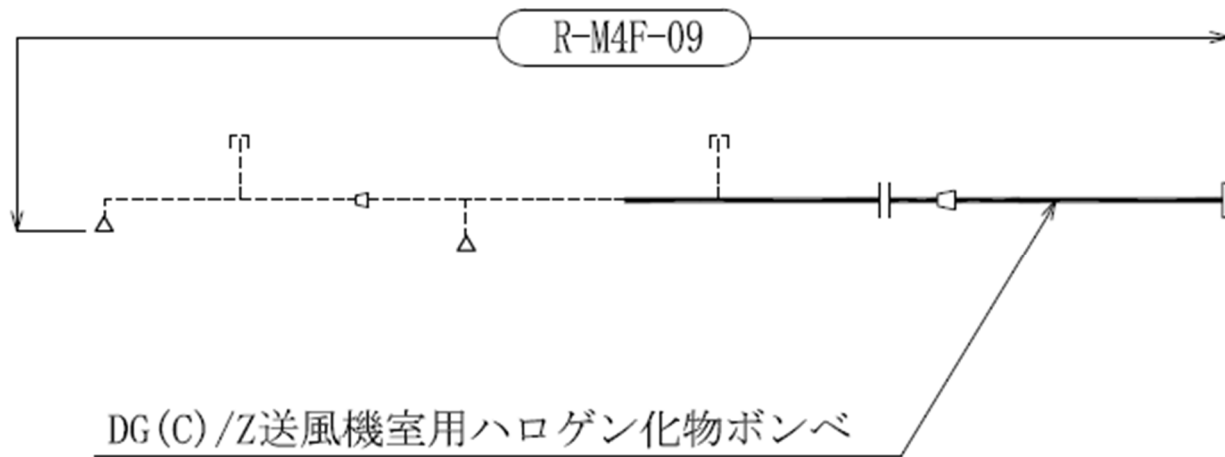


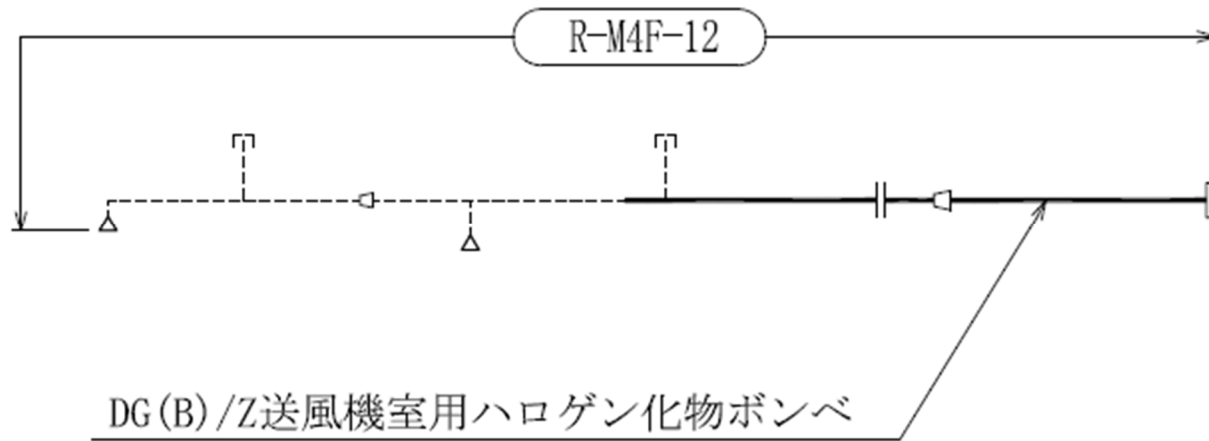


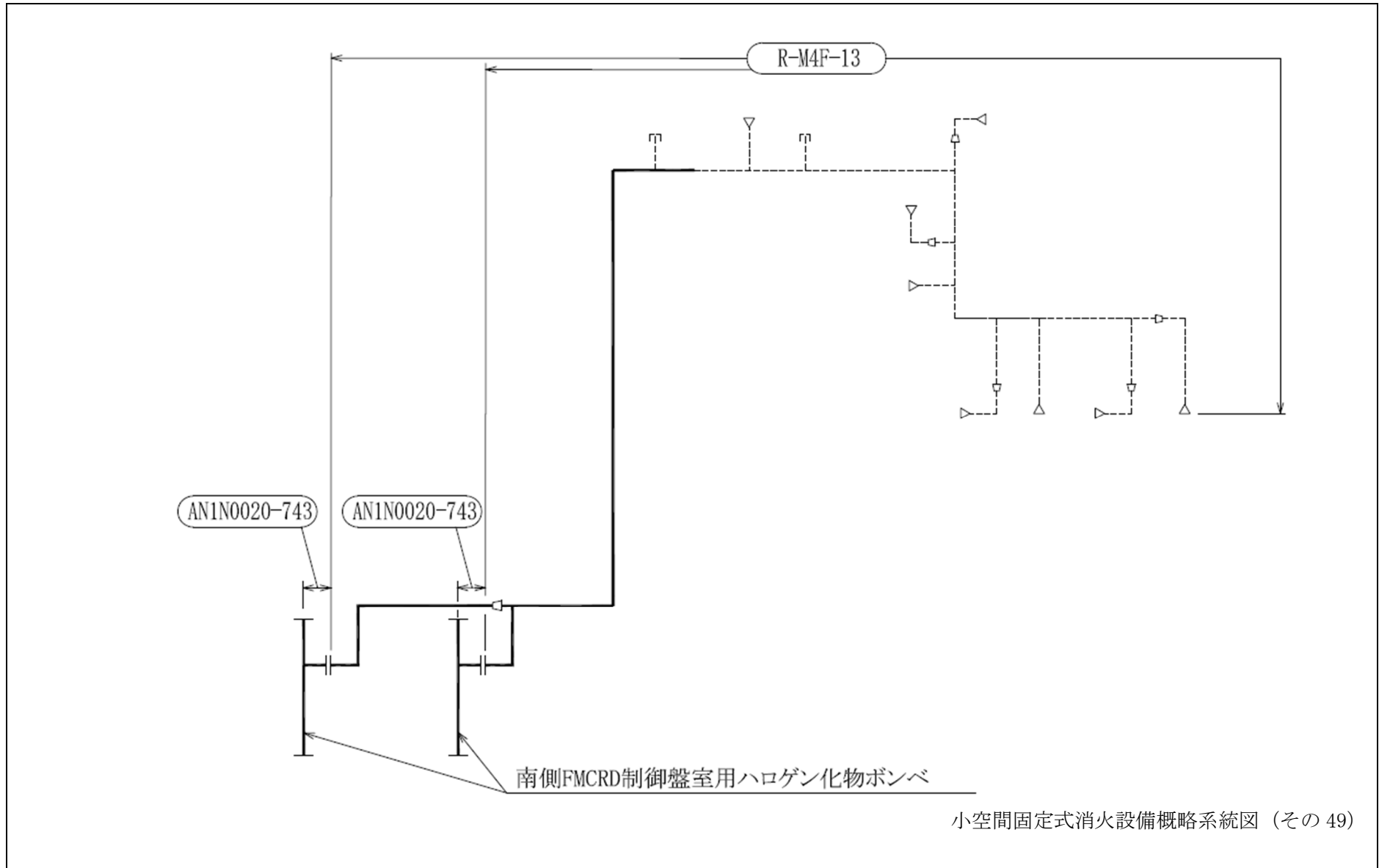


小空間固定式消火設備概略系統図 (その 45)

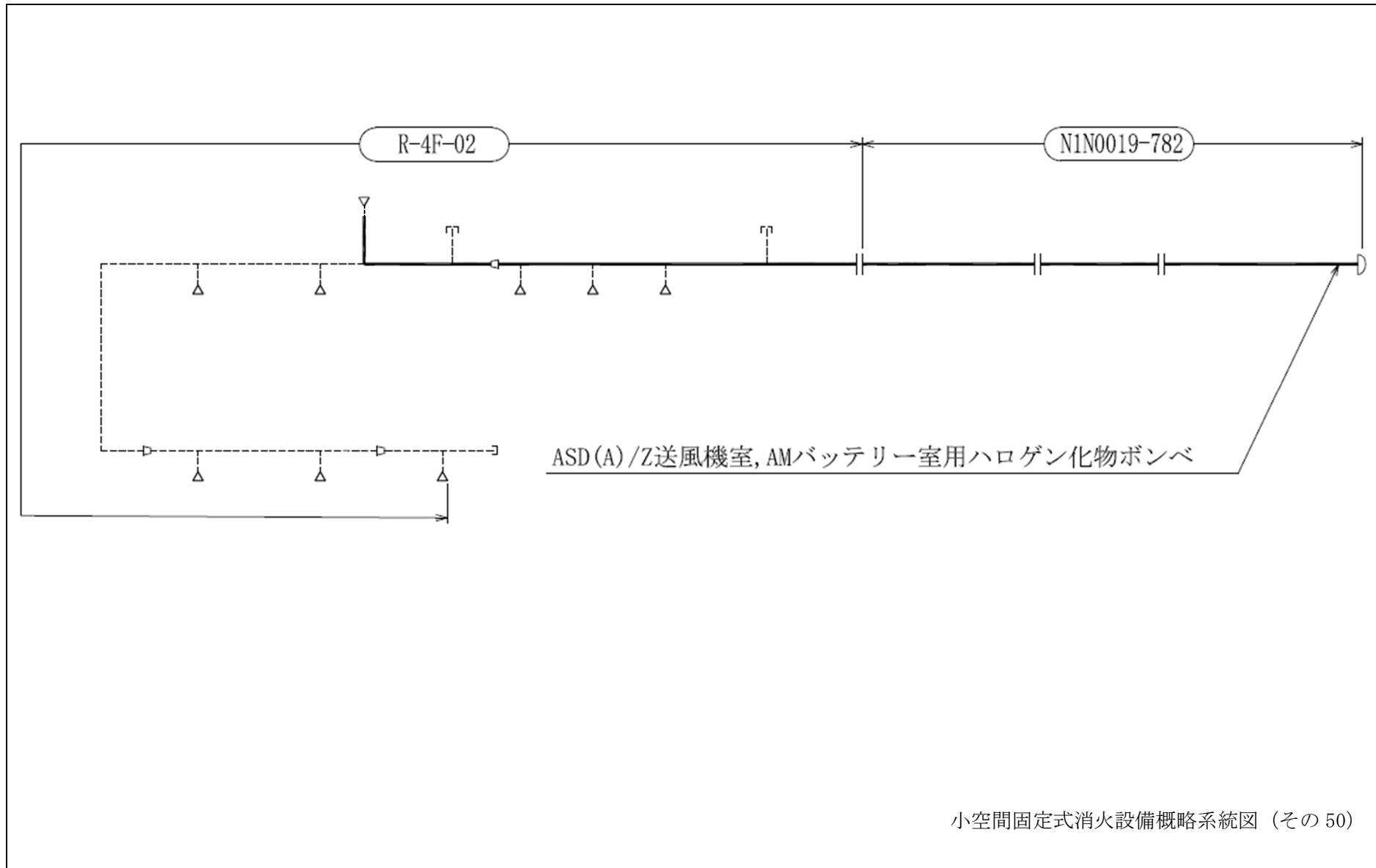


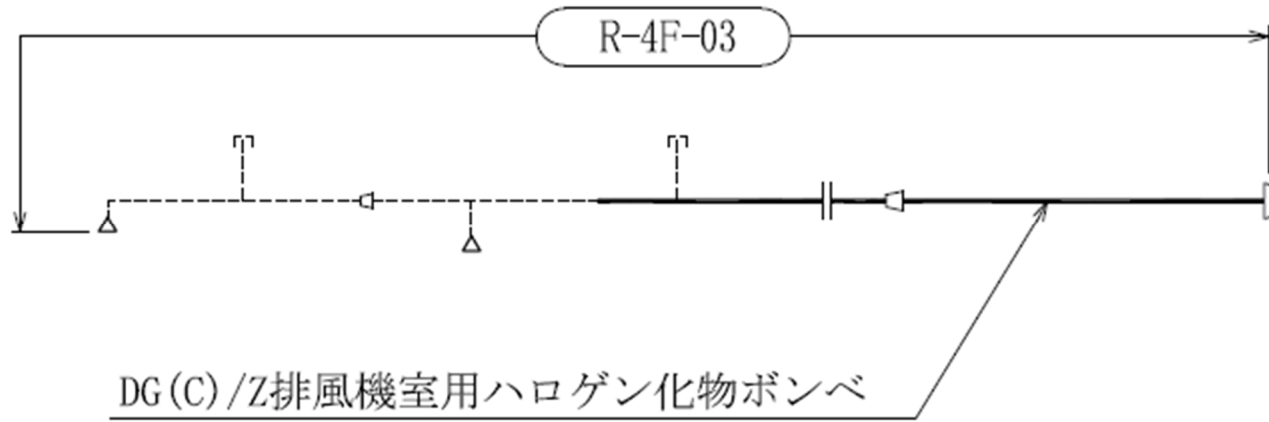




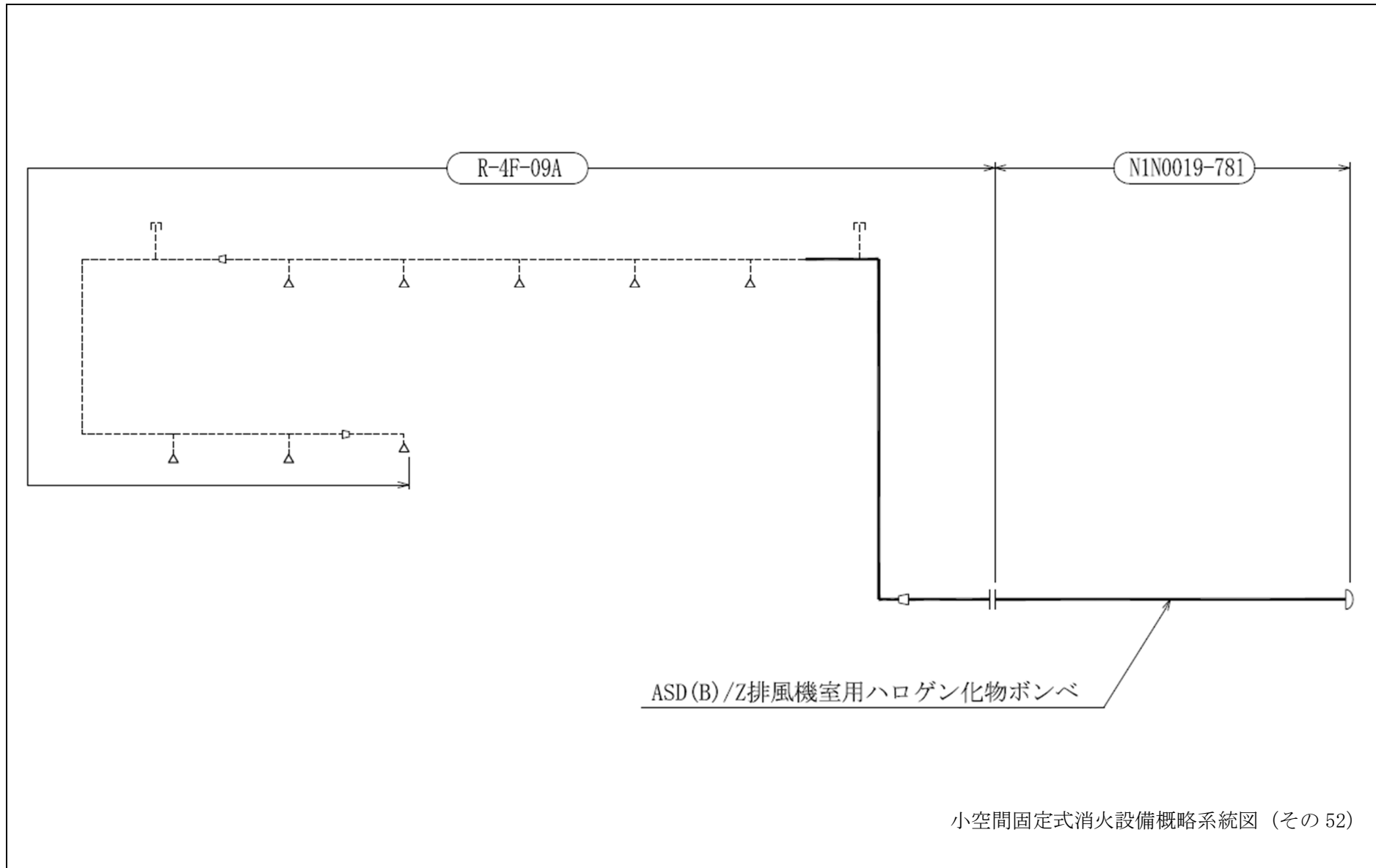


小空間固定式消火設備概略系統図 (その 49)

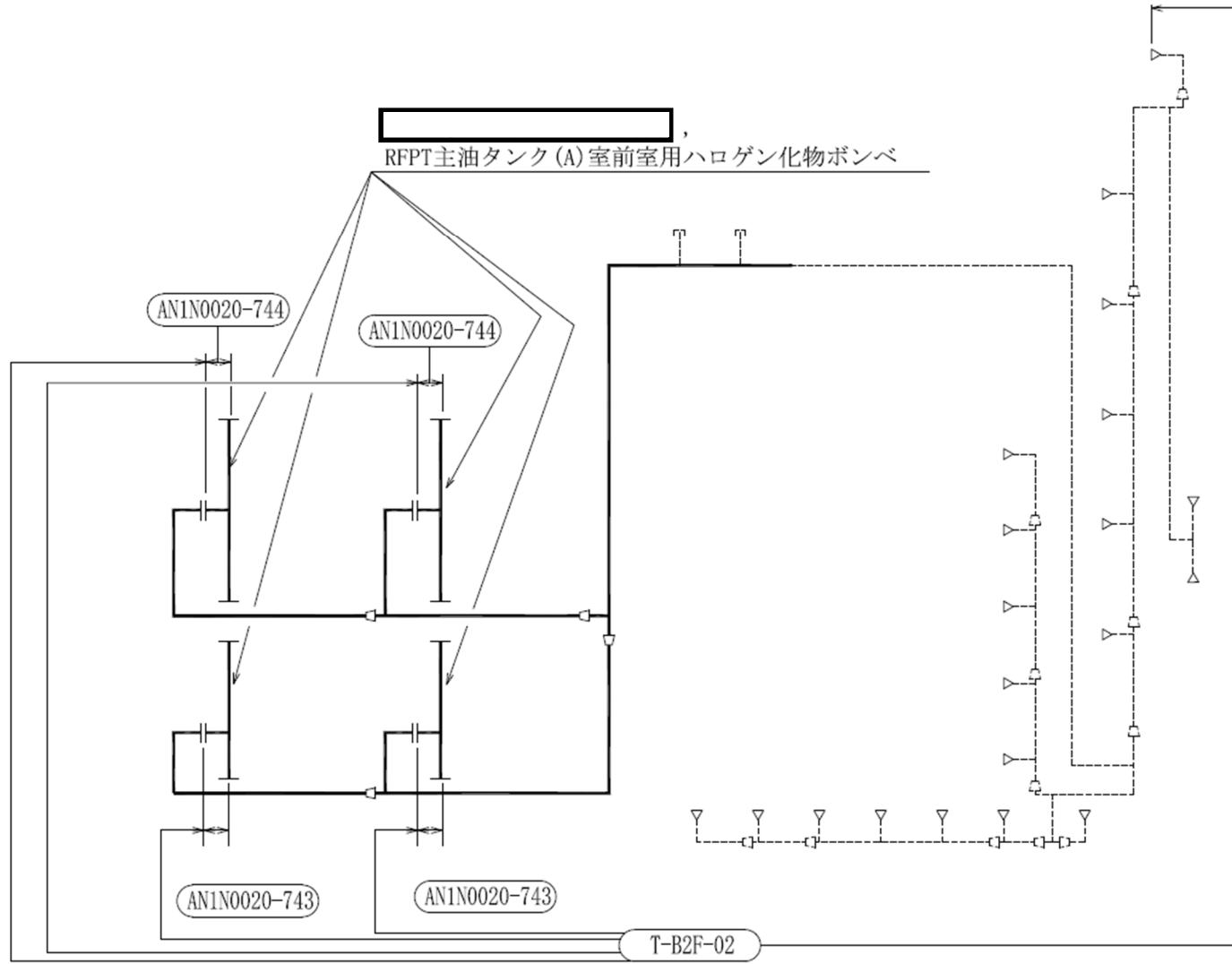




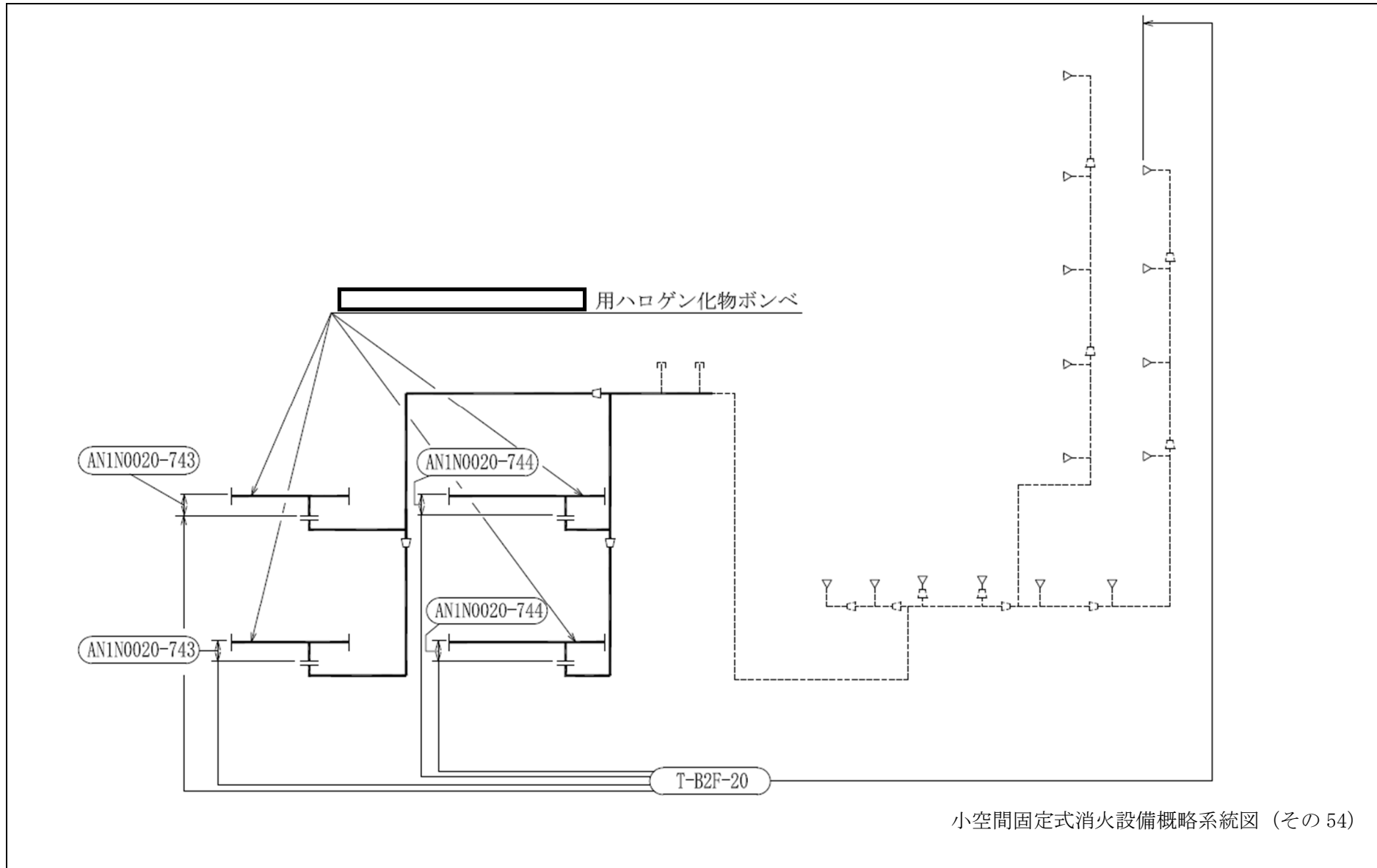
55

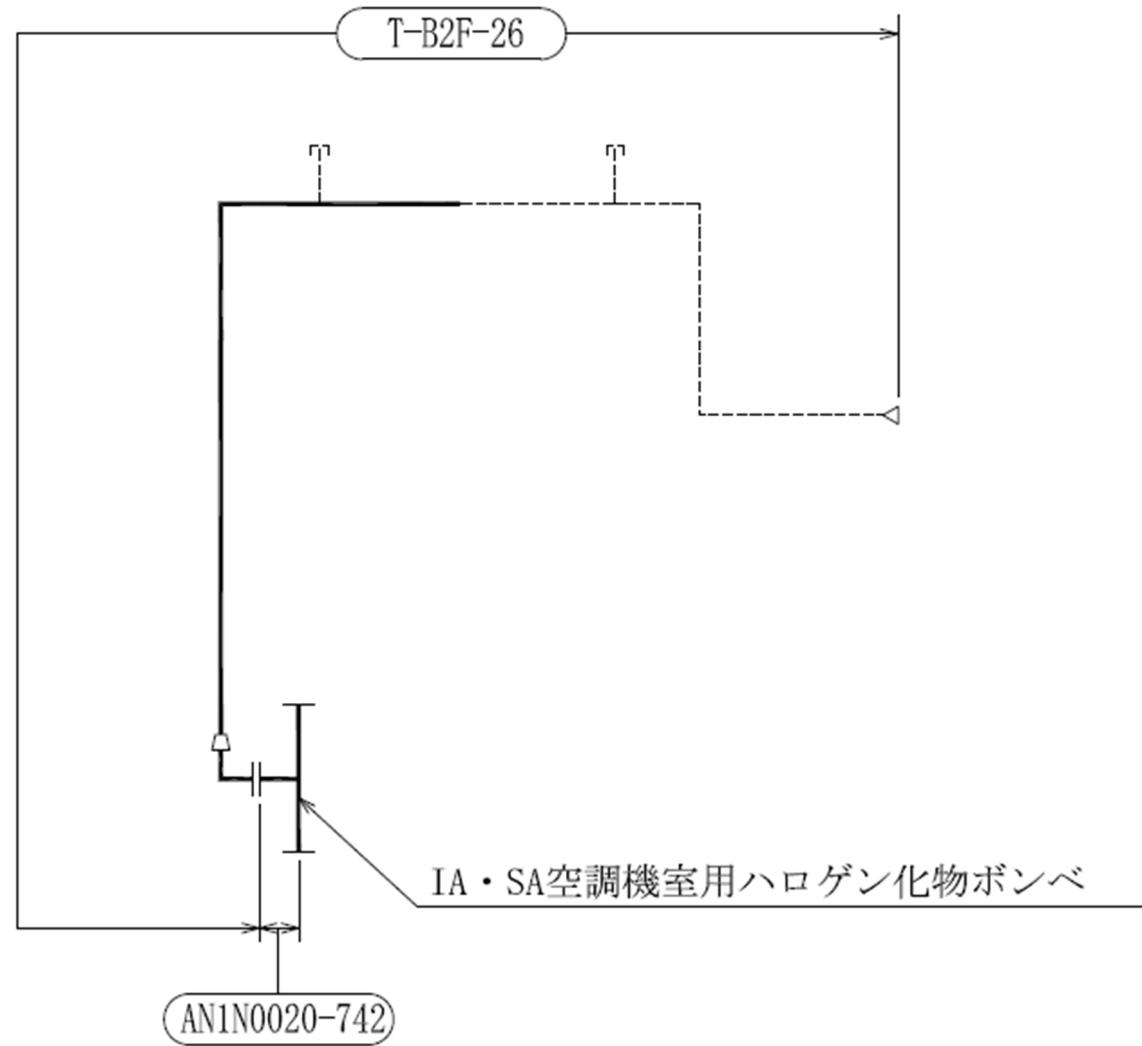


小空間固定式消火設備概略系統図 (その 52)

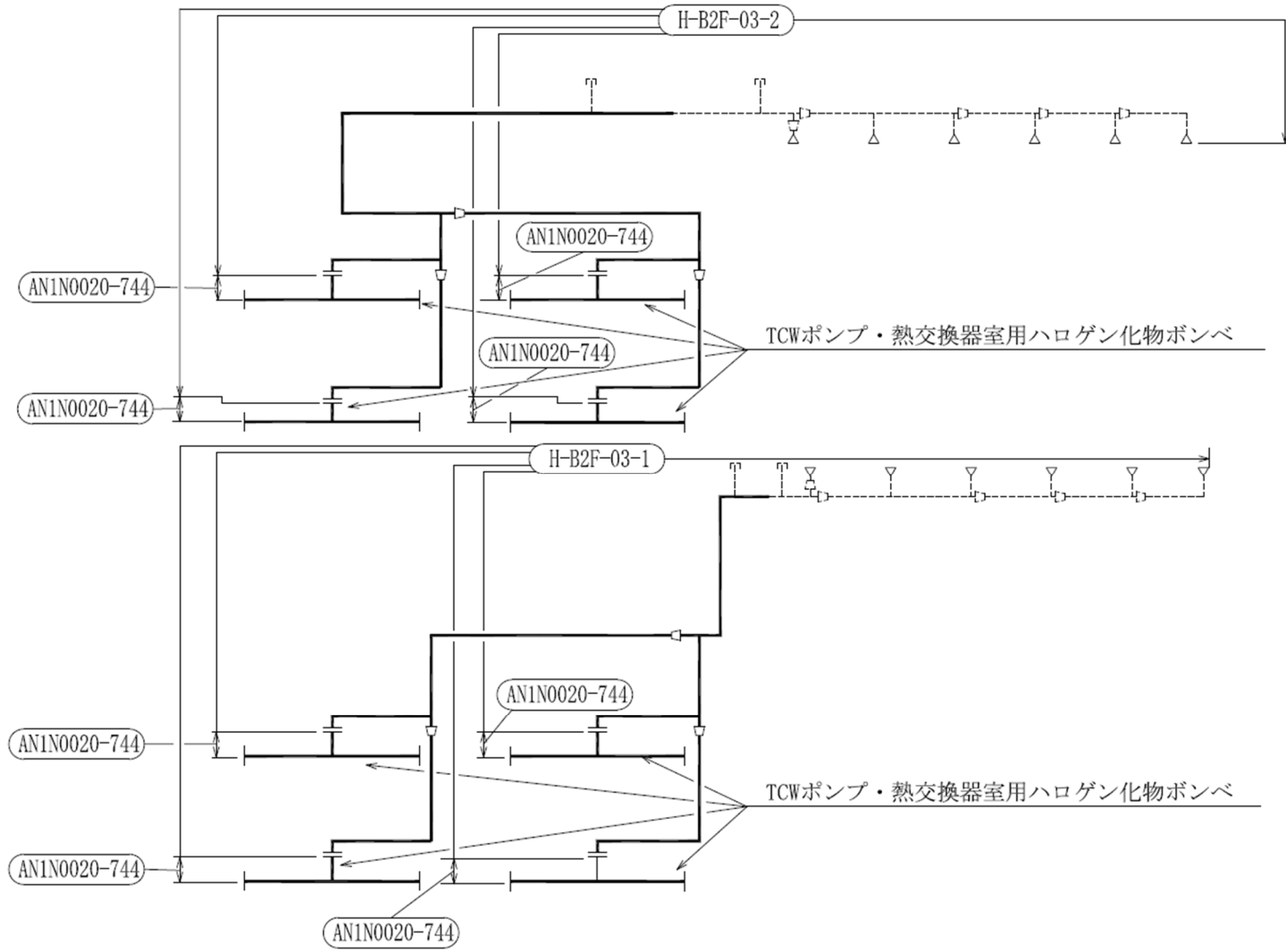


小空間固定式消火設備概略系統図 (その 53)

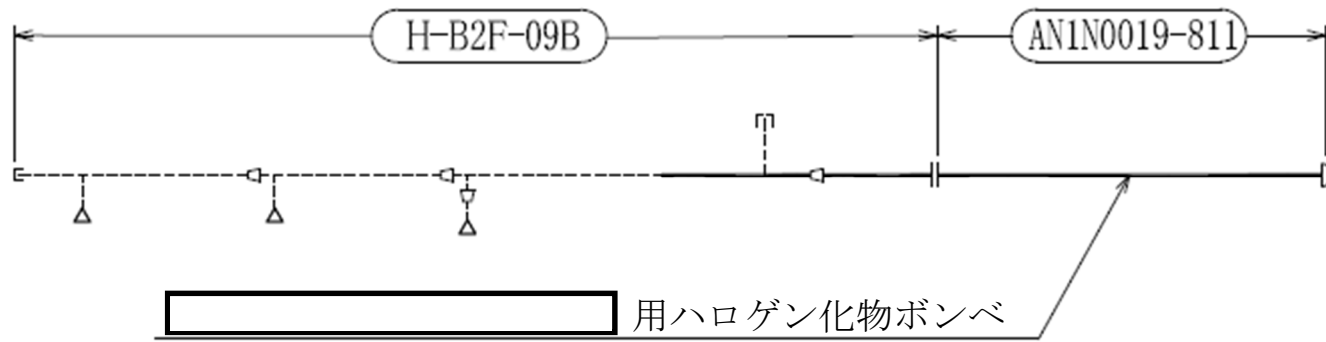


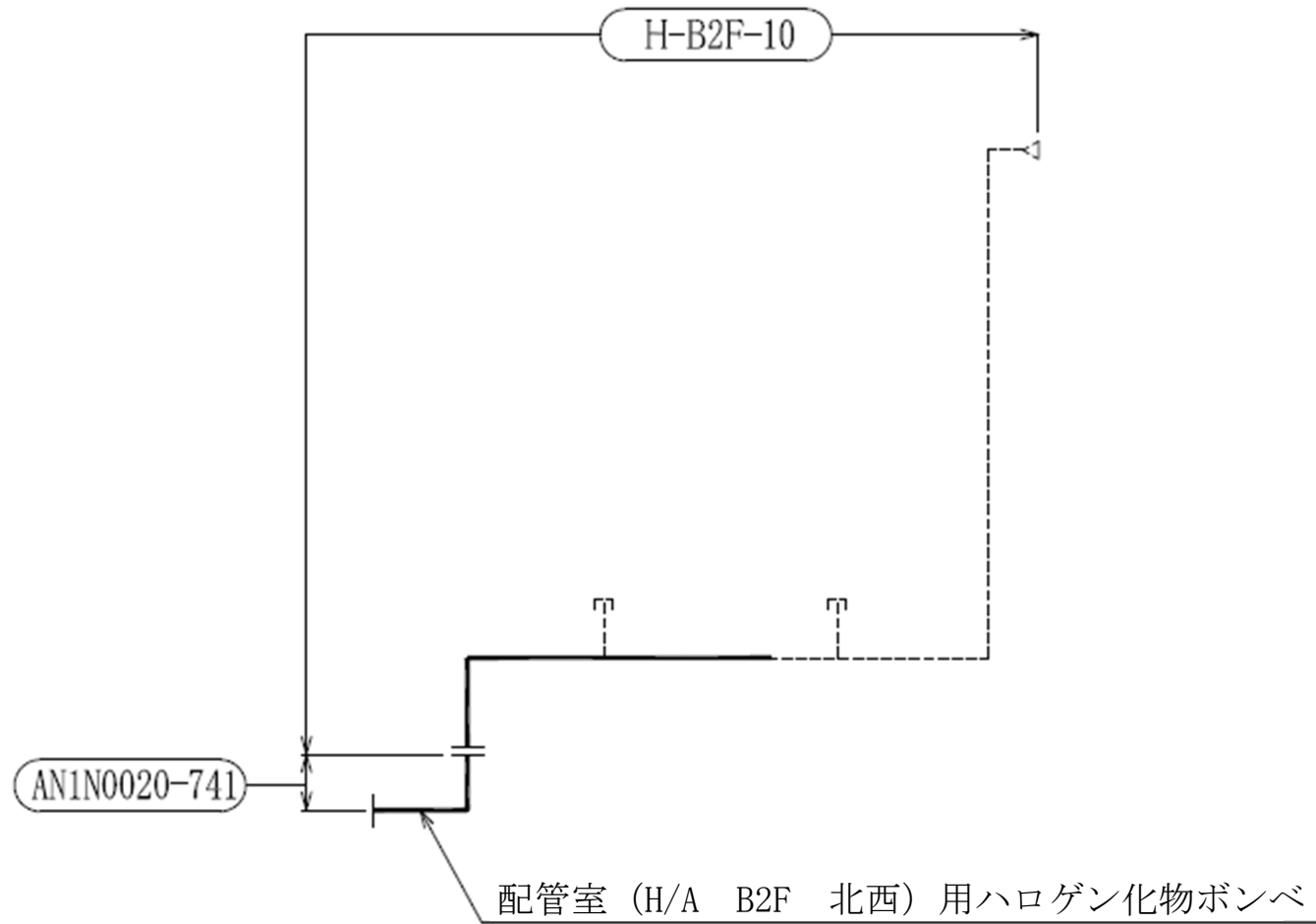


小空間固定式消火設備概略系統図 (その 55)

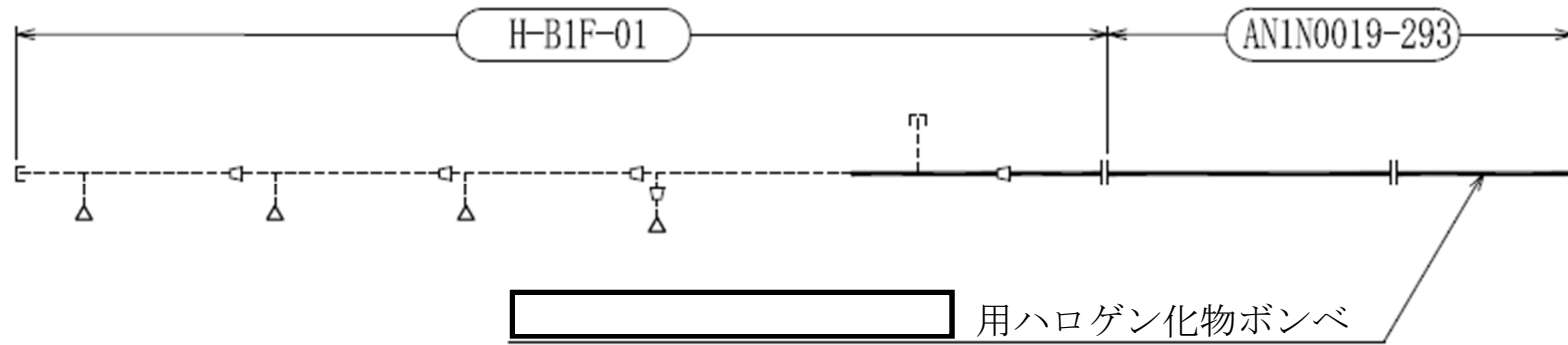


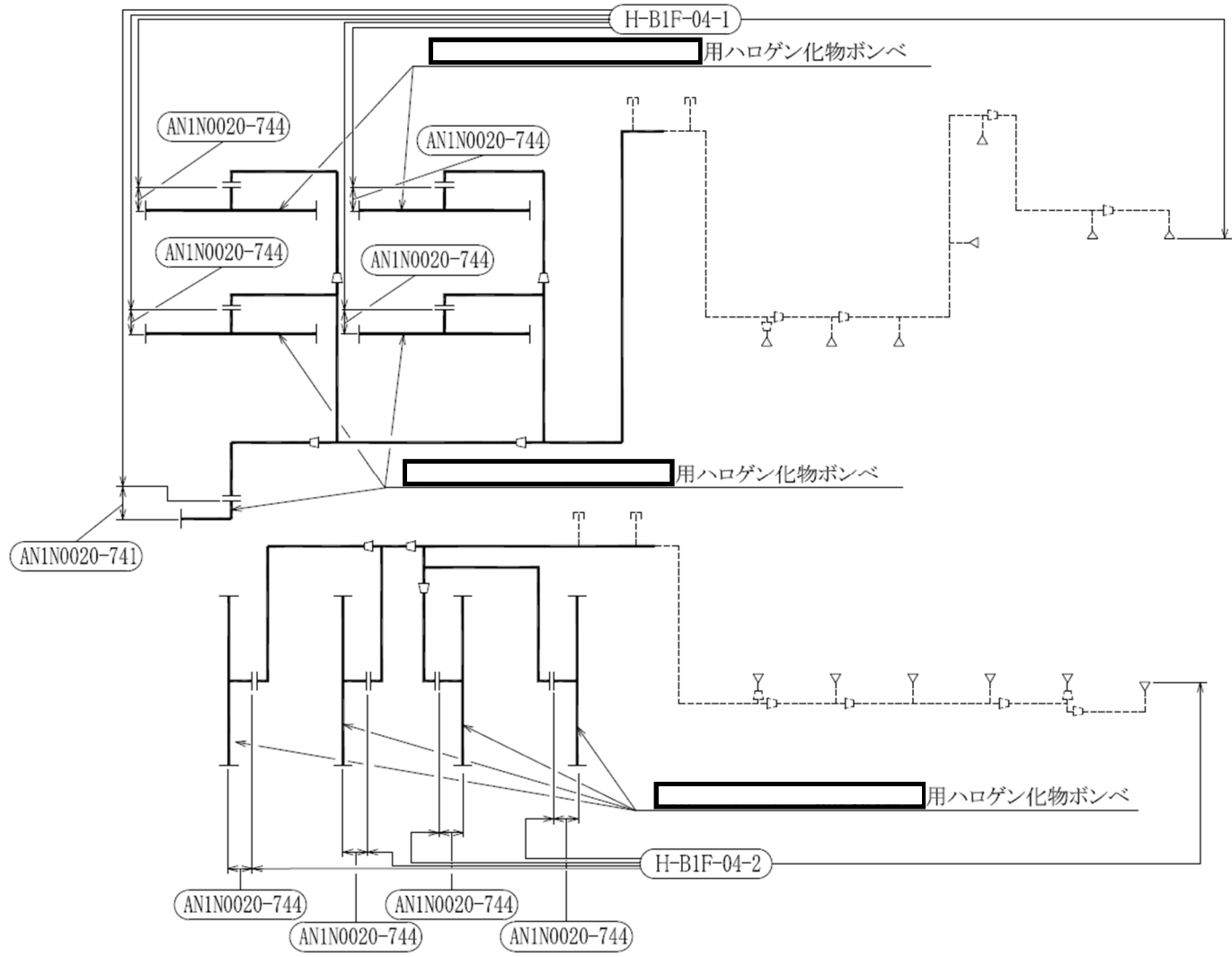
小空間固定式消火設備概略系統図 (その 56)



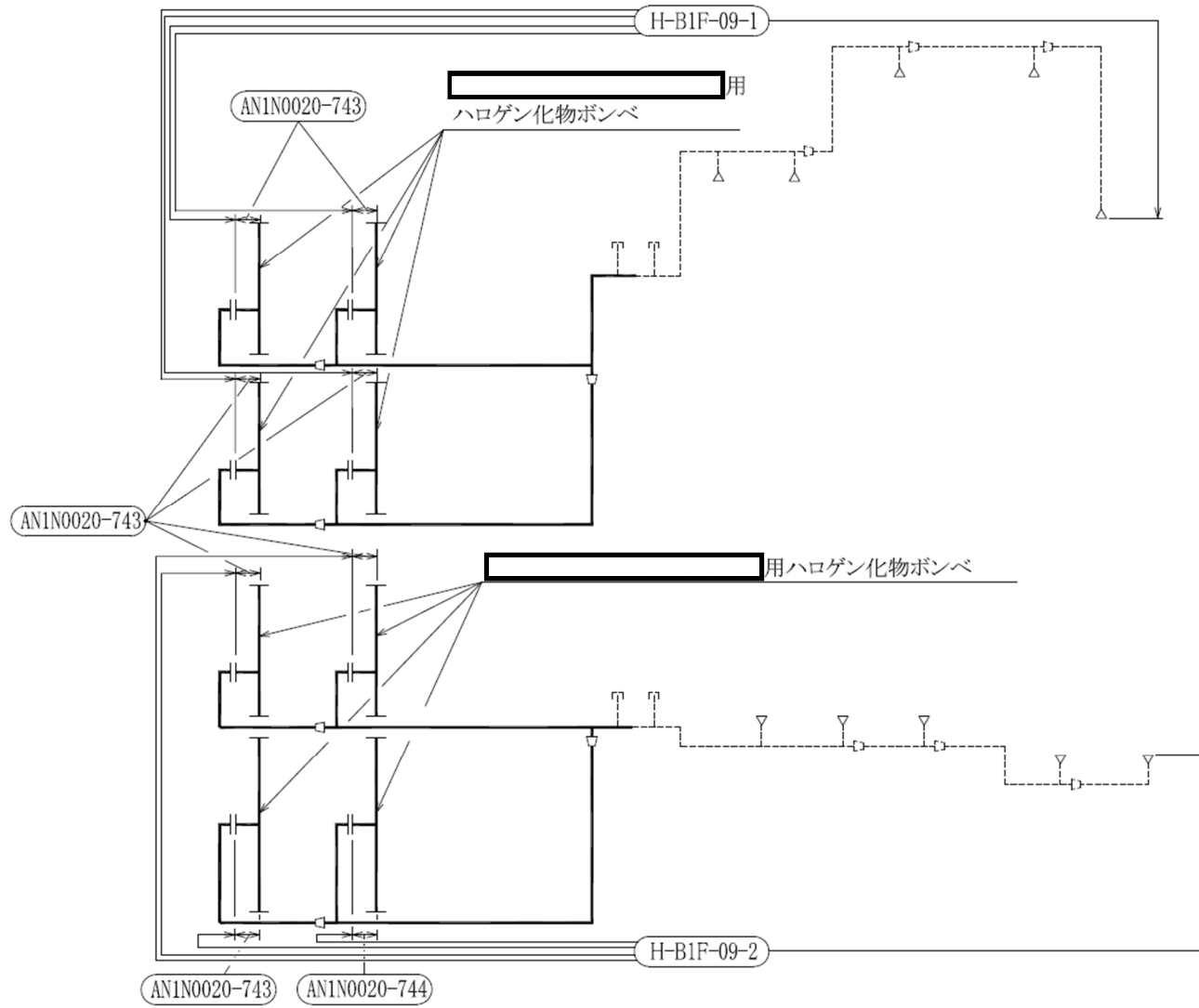


小空間固定式消火設備概略系統図 (その 59)

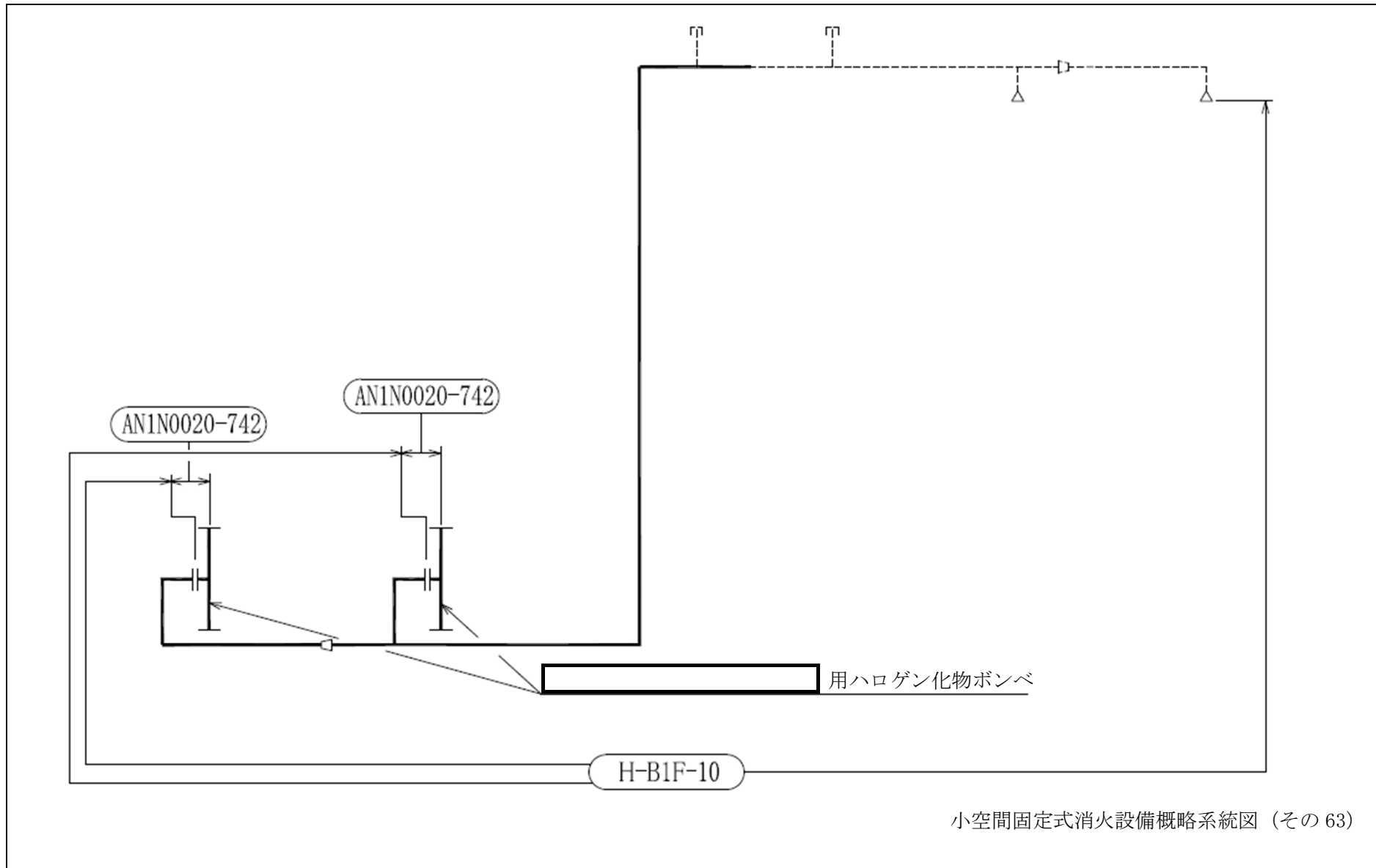




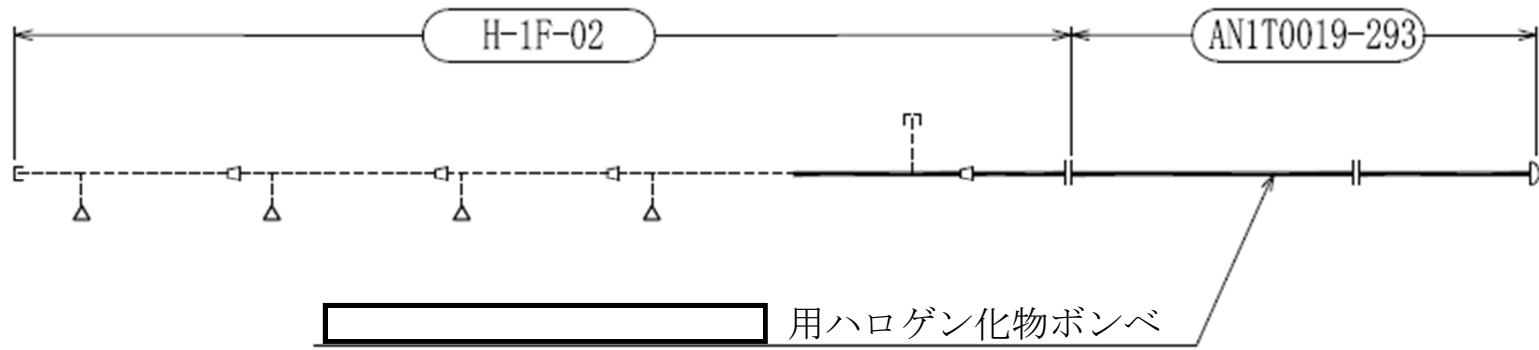
小空間固定式消火設備概略系統図 (その 61)



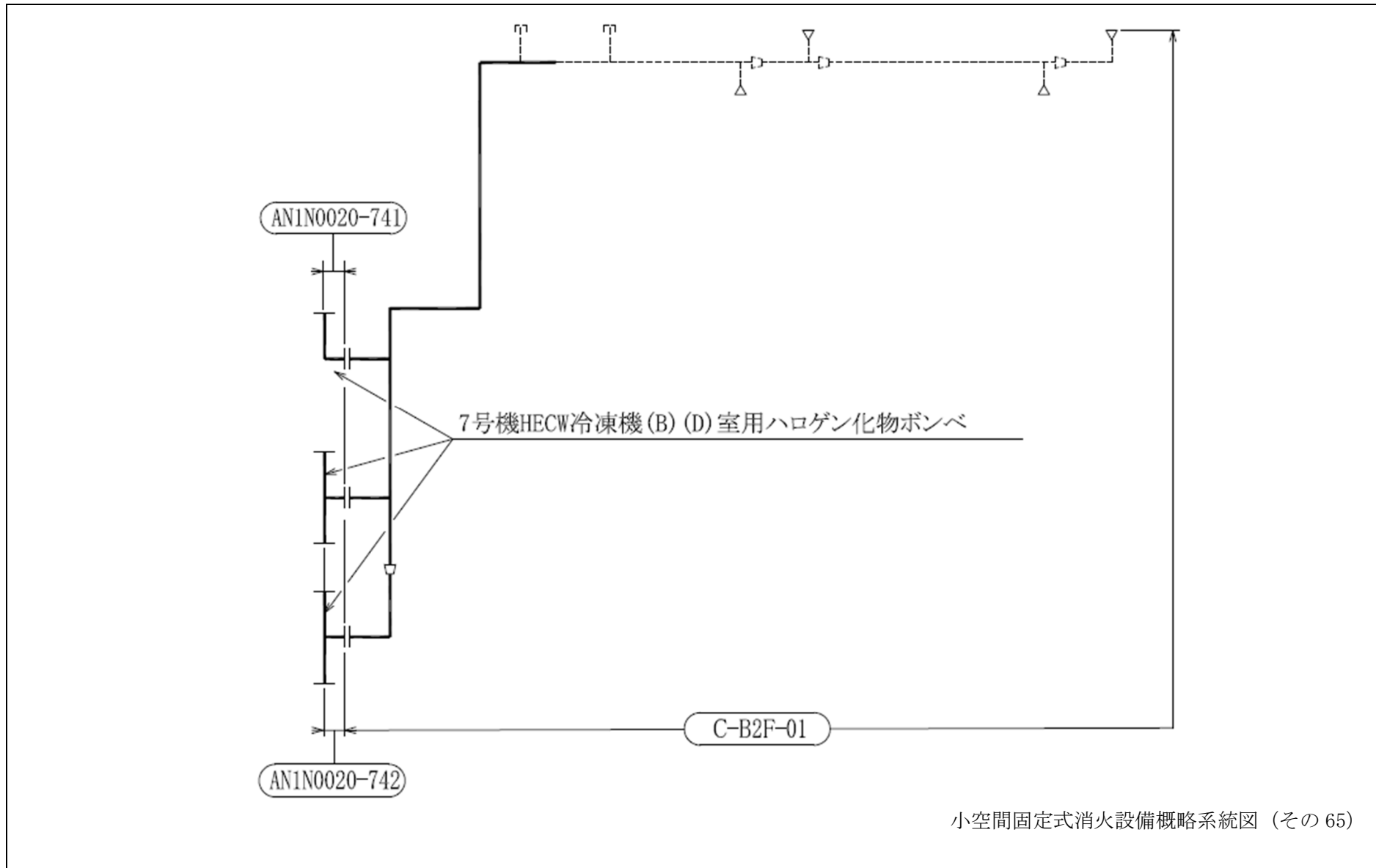
小空間固定式消火設備概略系統図 (その 62)



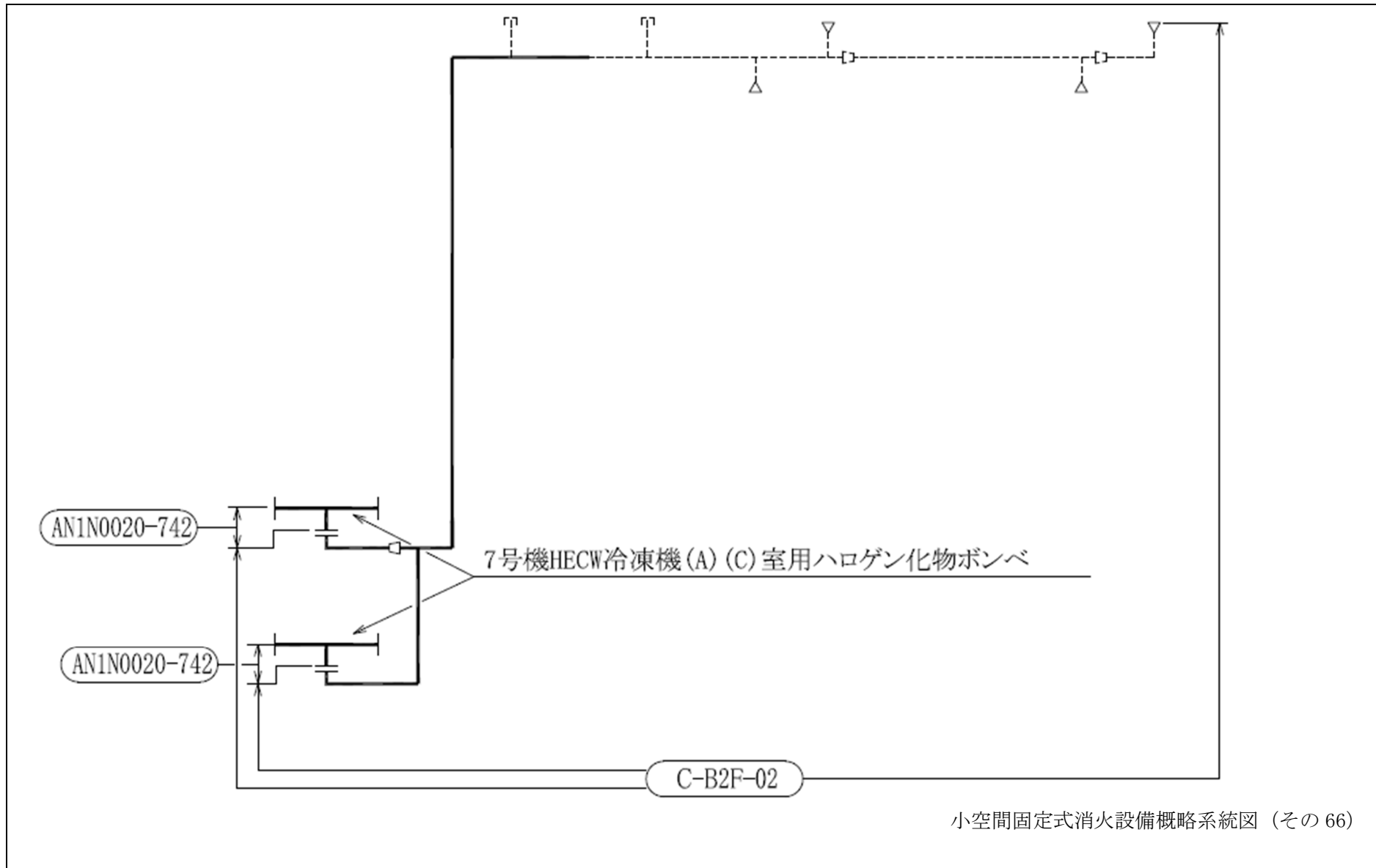
小空間固定式消火設備概略系統図 (その 63)

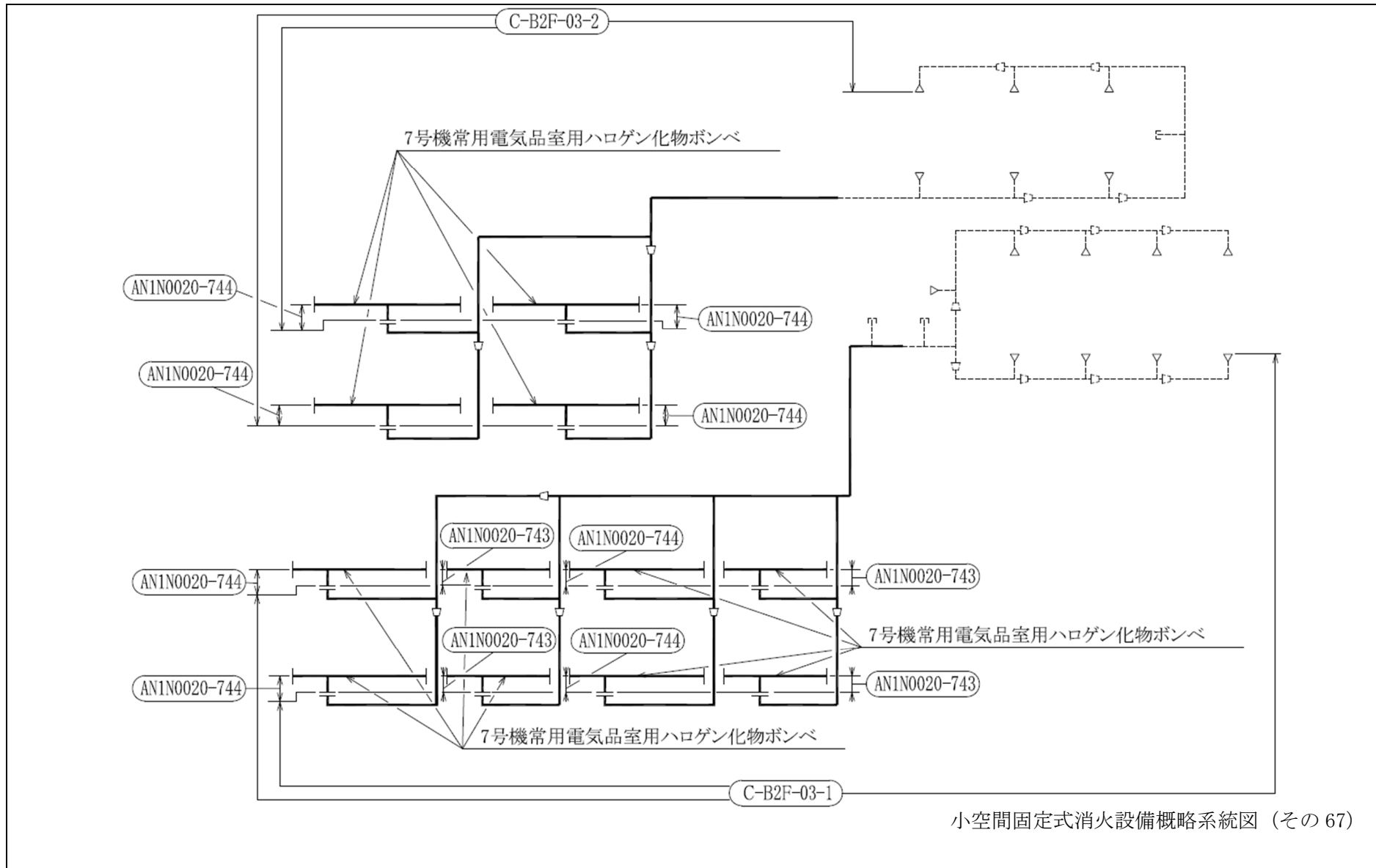


小空間固定式消火設備概略系統図（その 64）

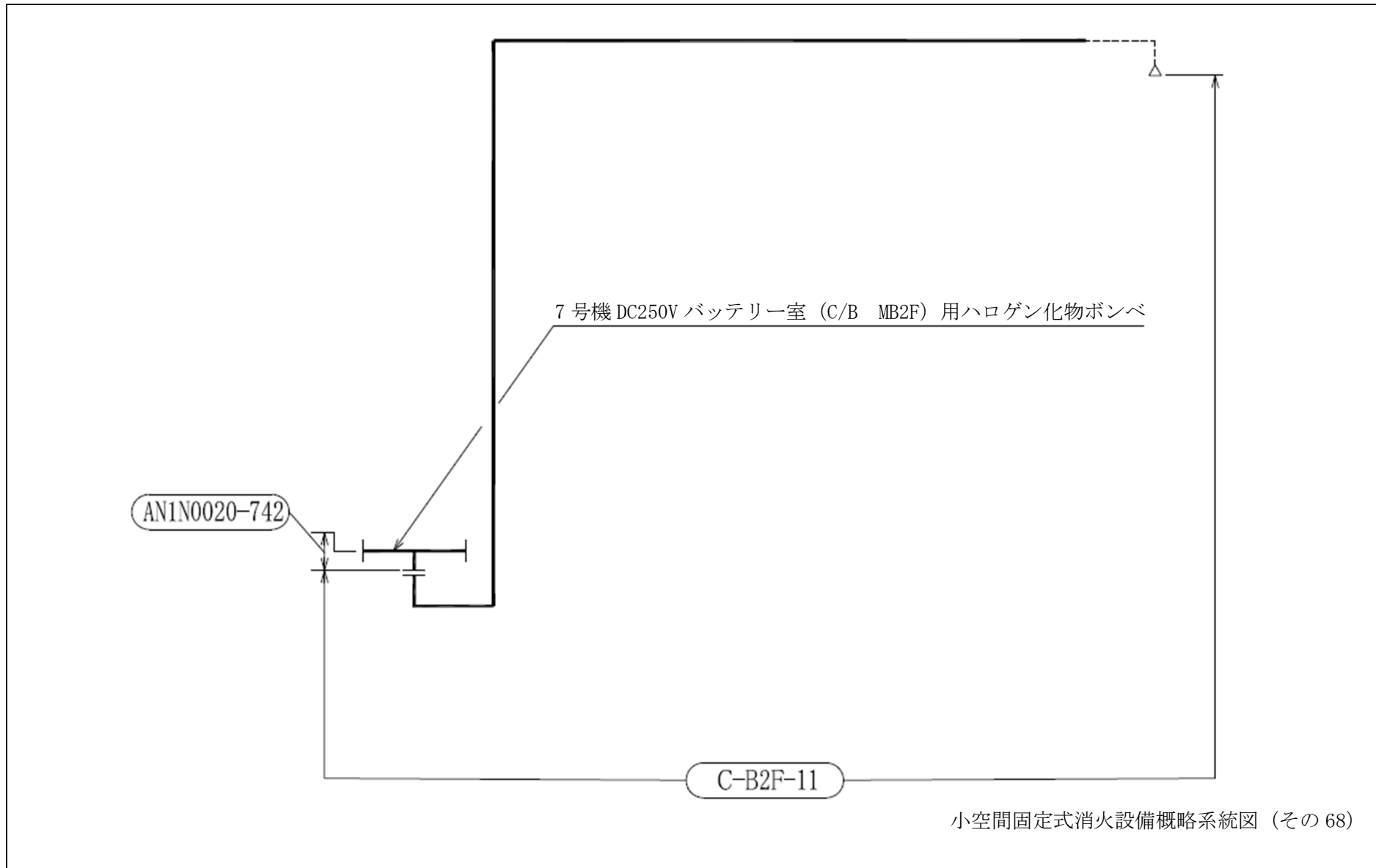


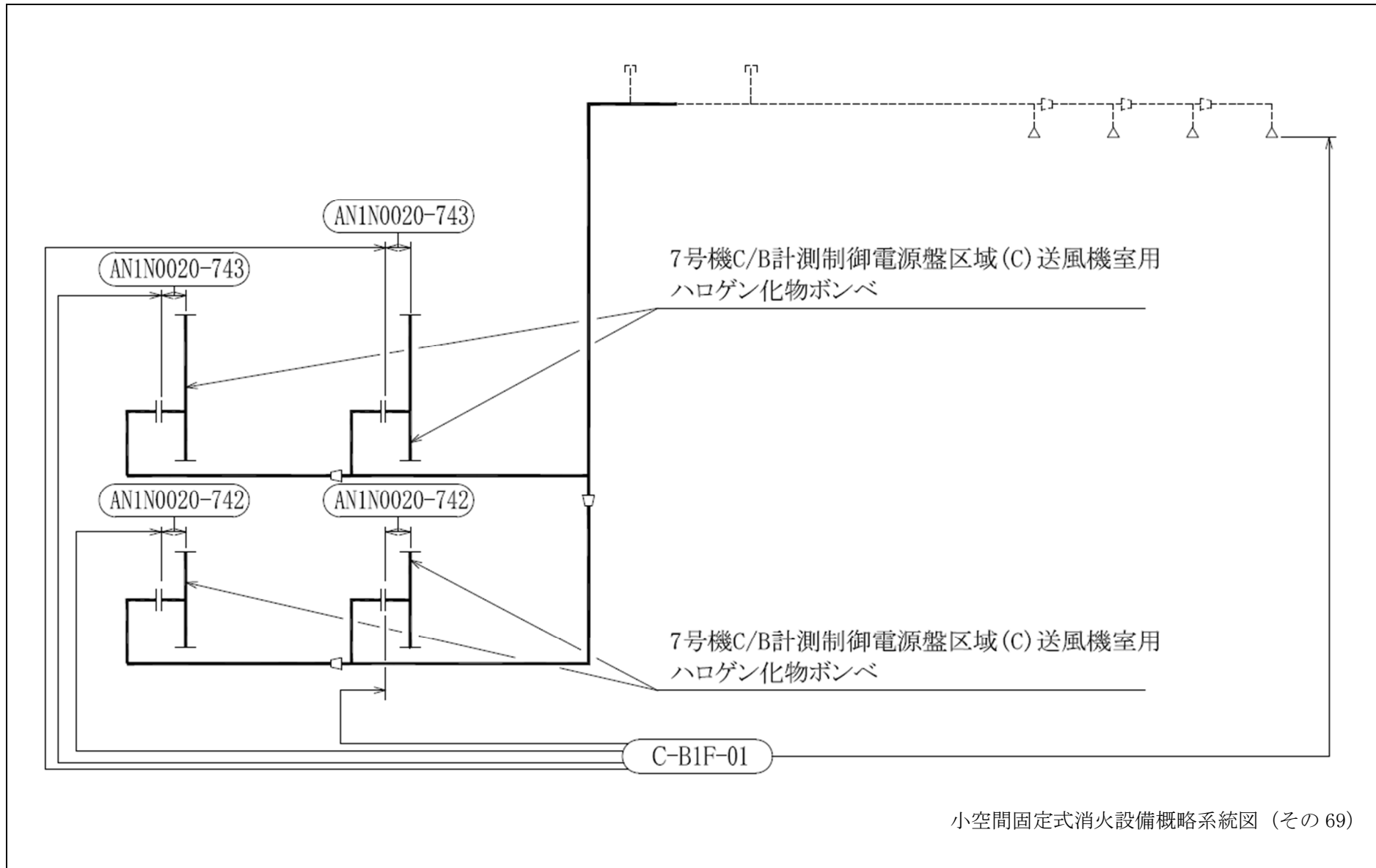
小空間固定式消火設備概略系統図 (その 65)

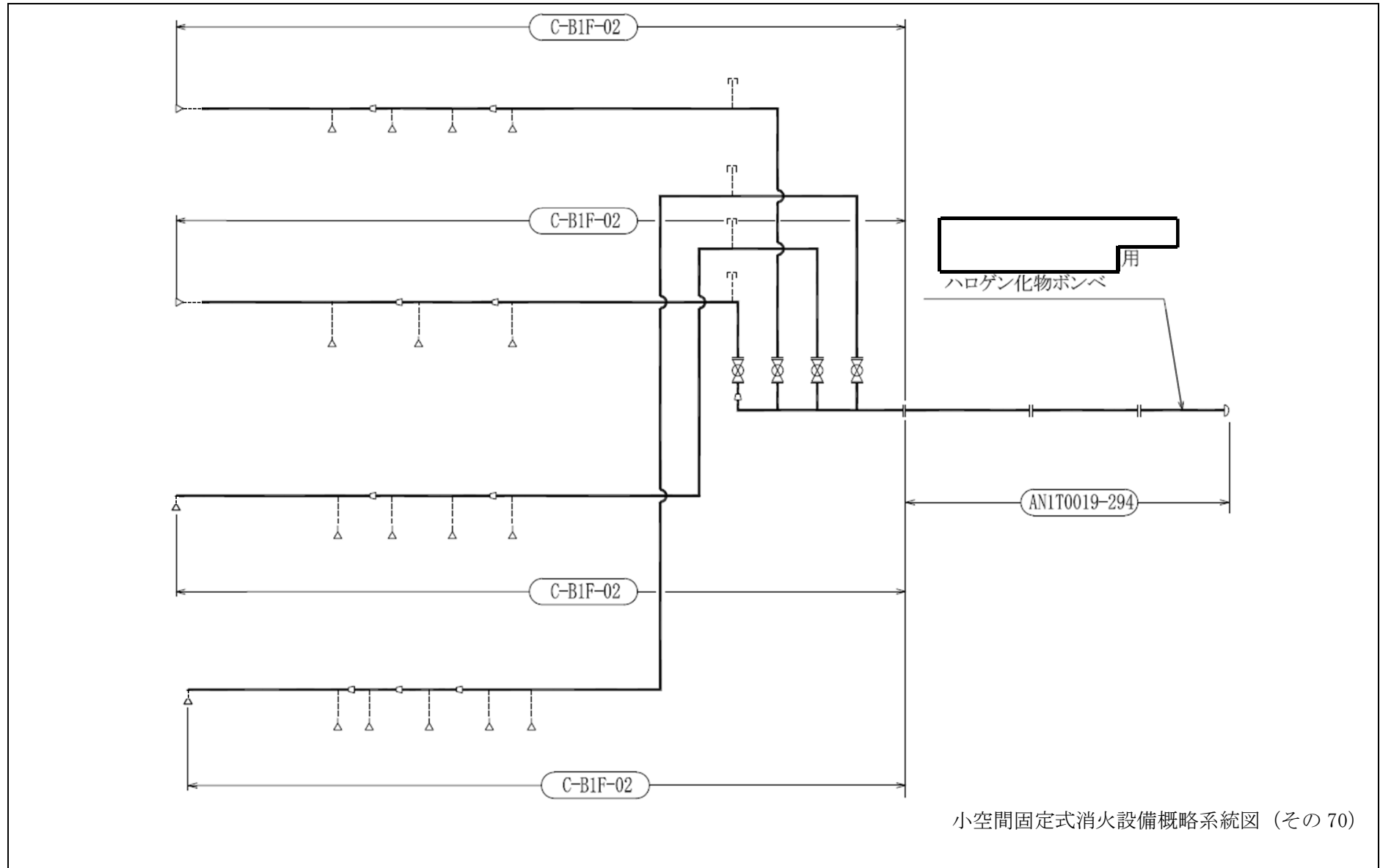




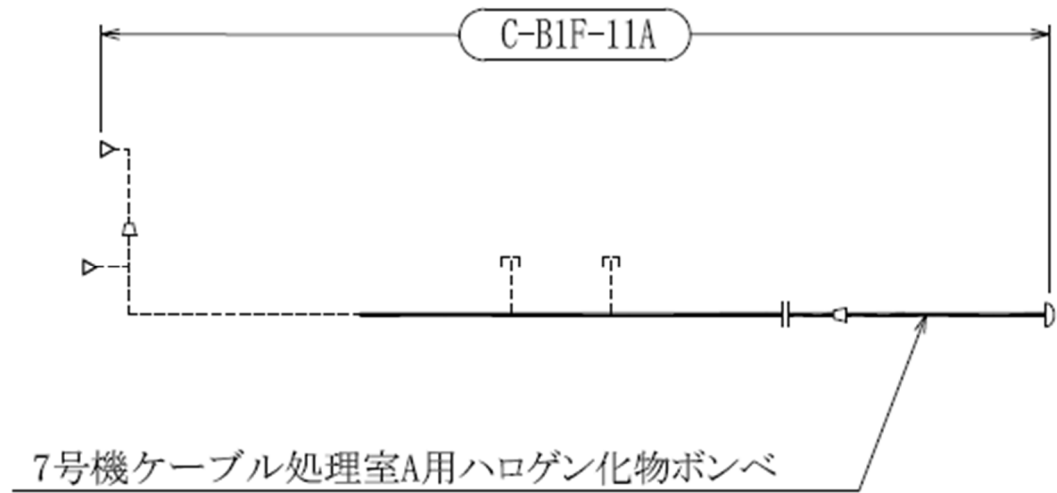
小空間固定式消火設備概略系統図 (その 67)



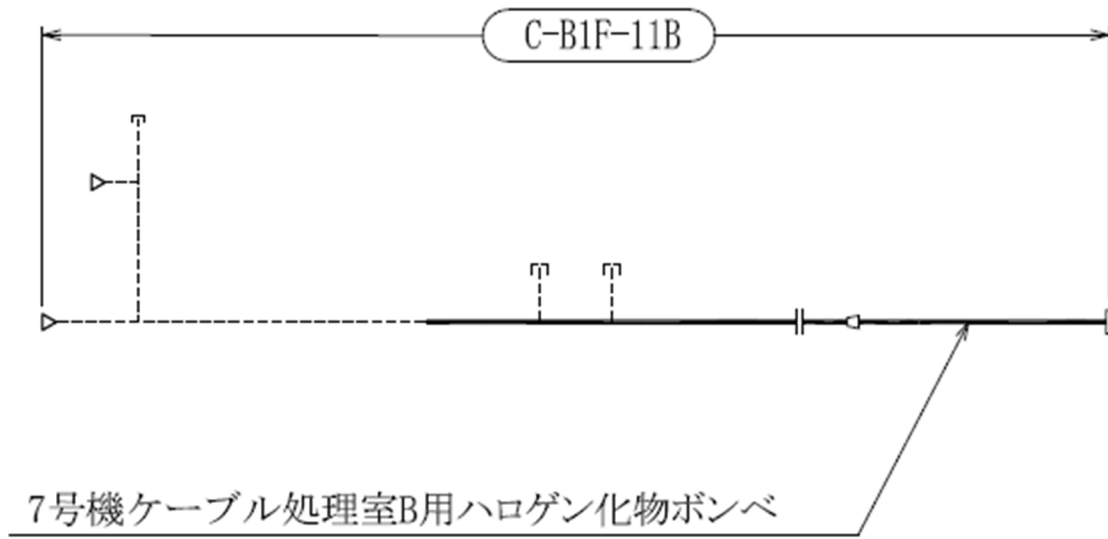




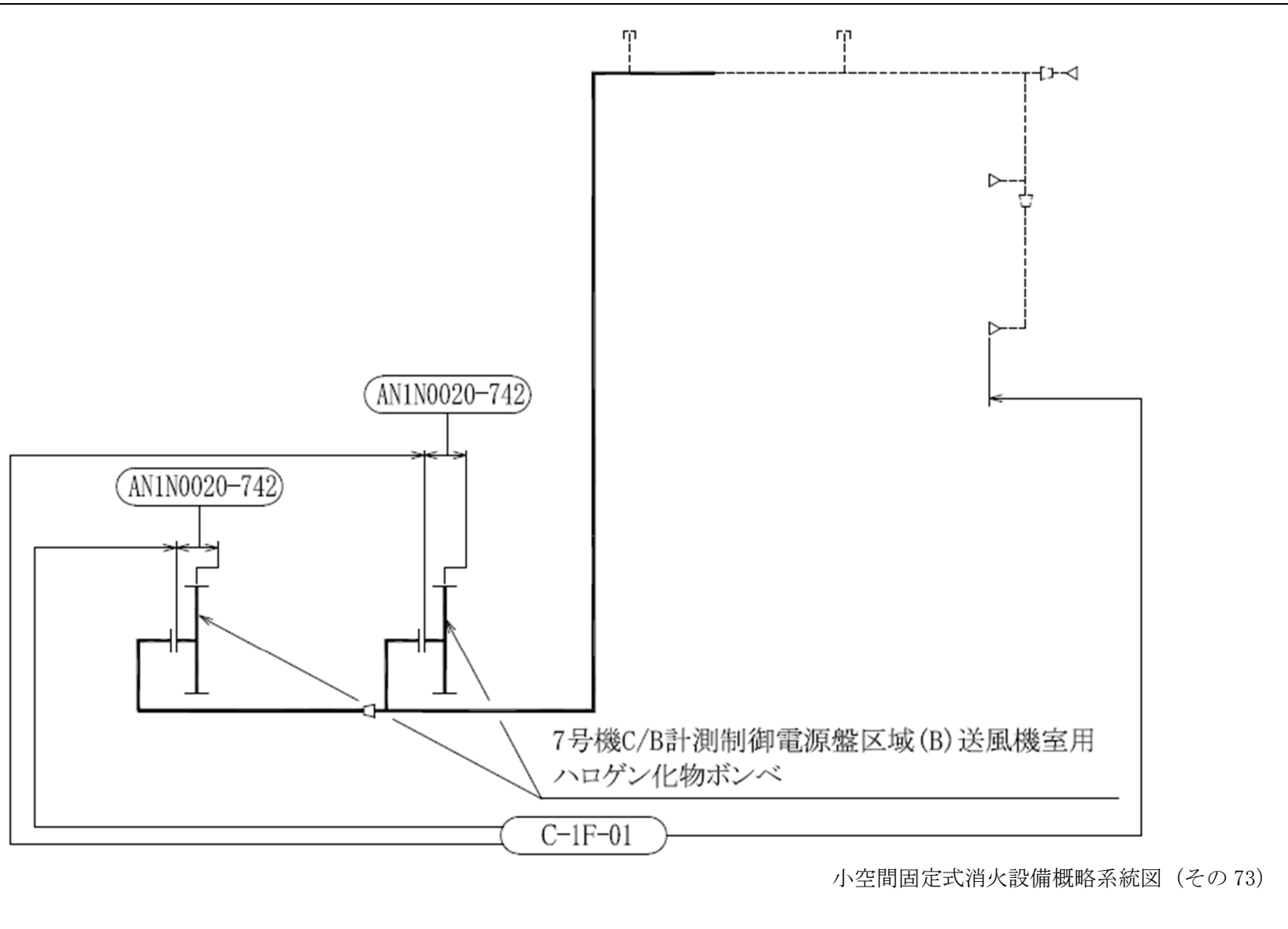
小空間固定式消火設備概略系統図 (その 70)

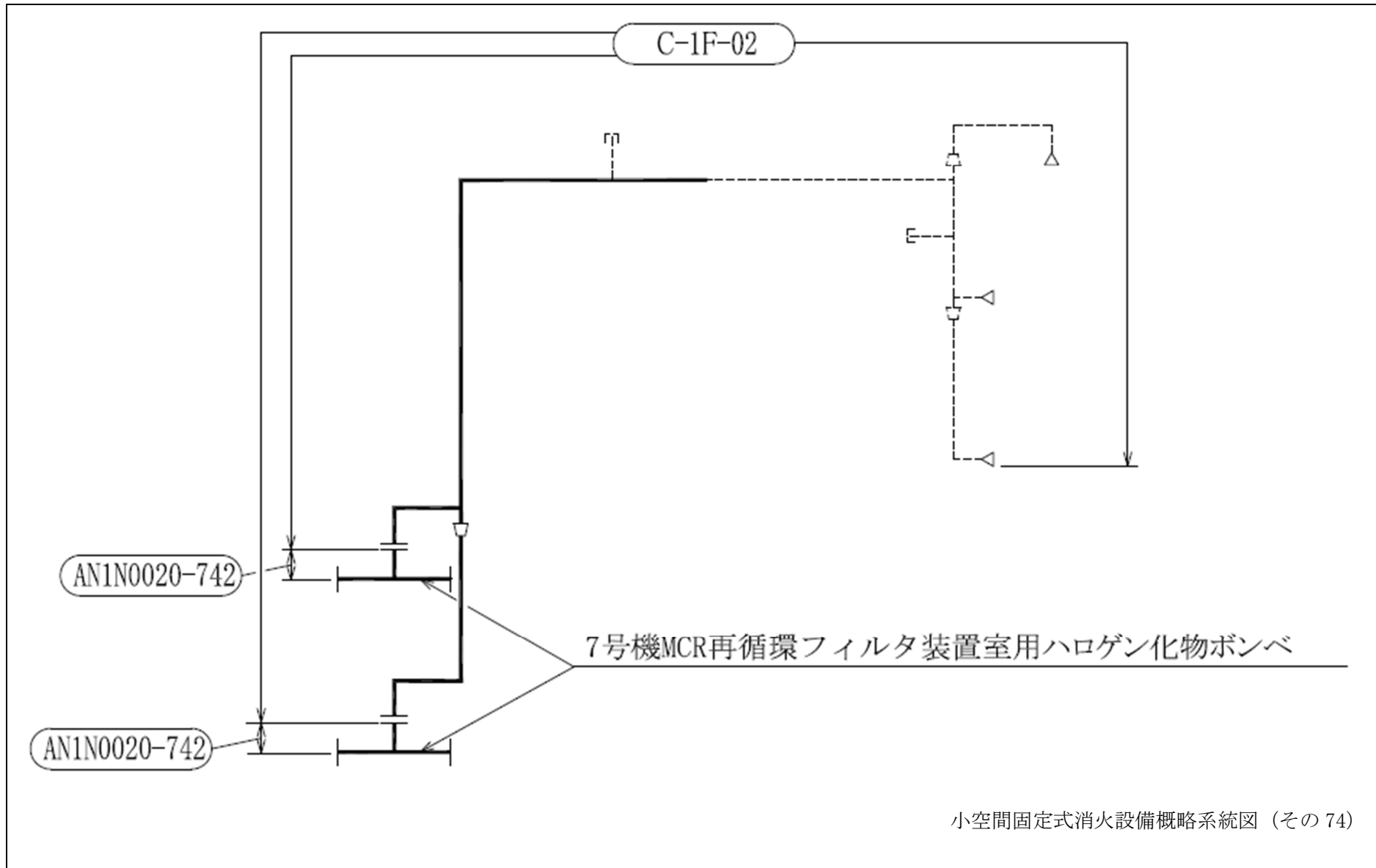


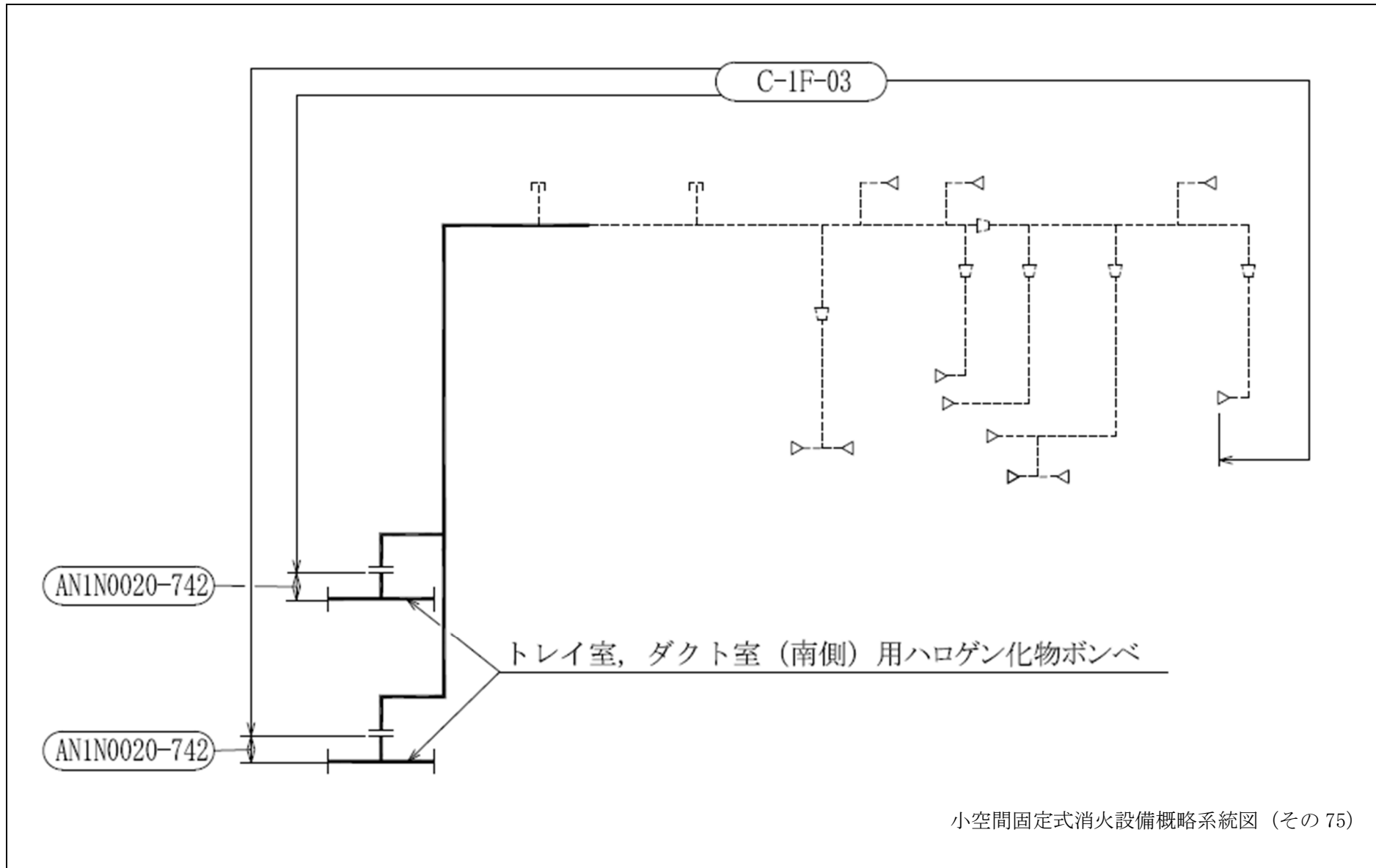
小空間固定式消火設備概略系統図 (その 71)



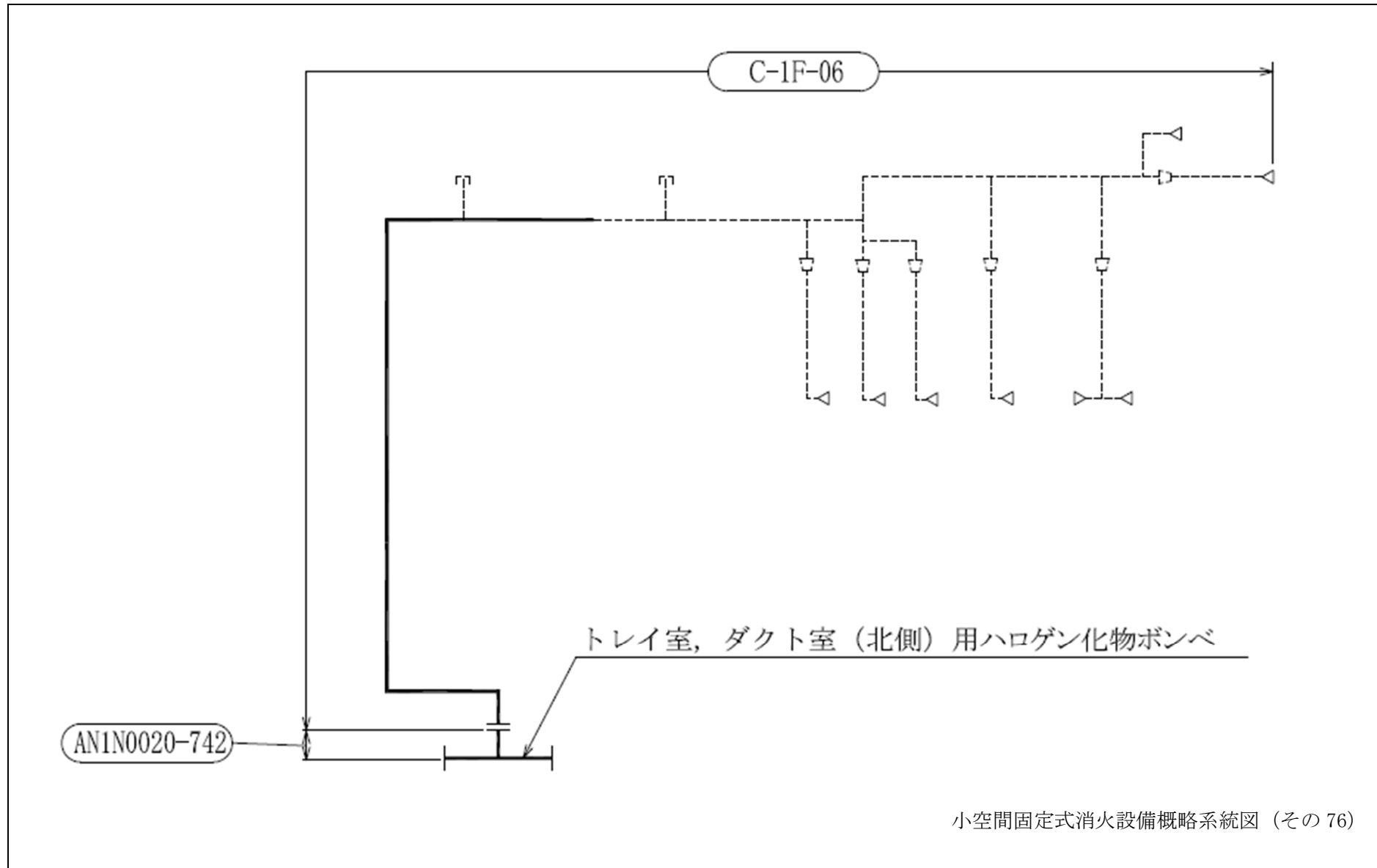
小空間固定式消火設備概略系統図 (その 72)



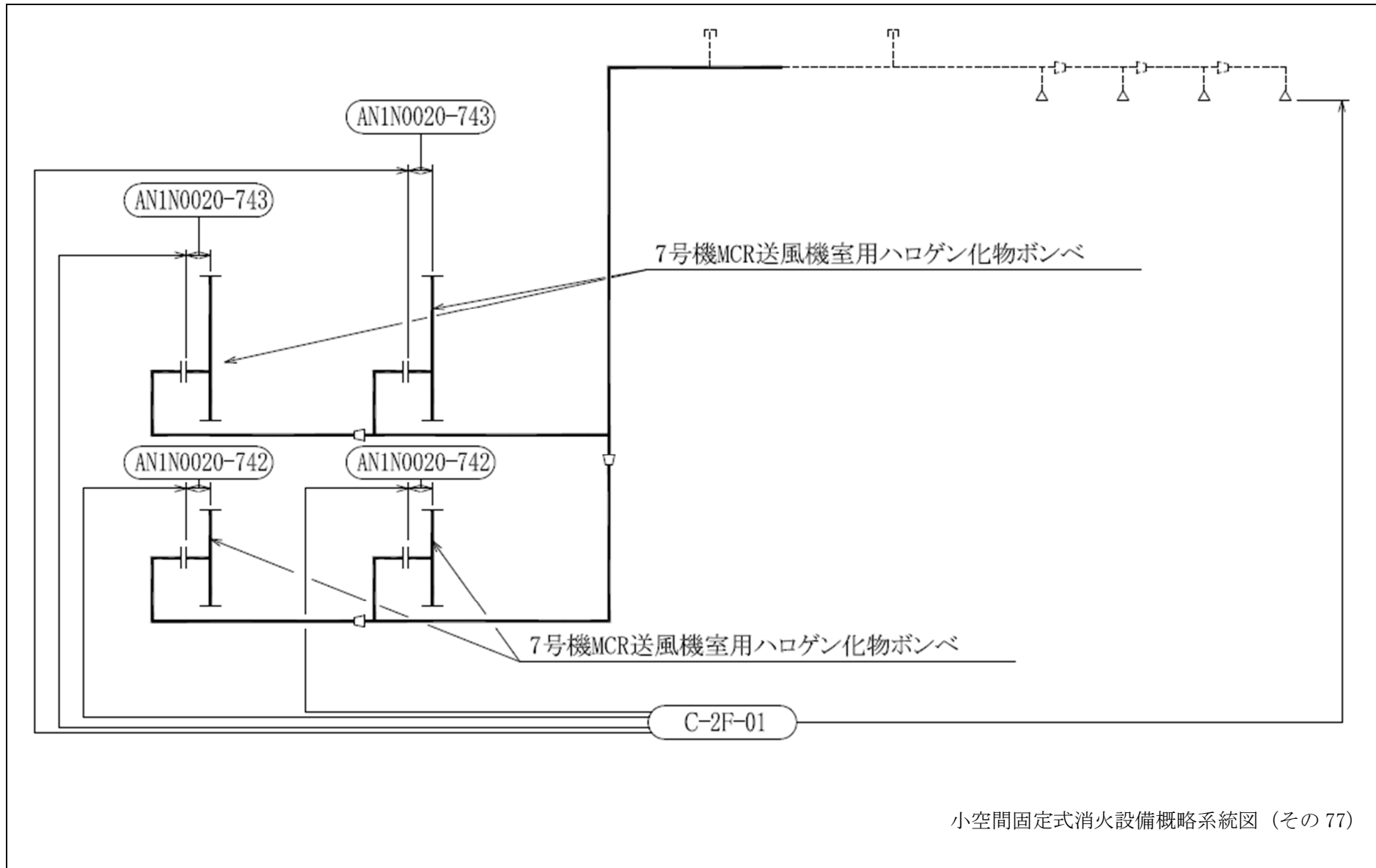




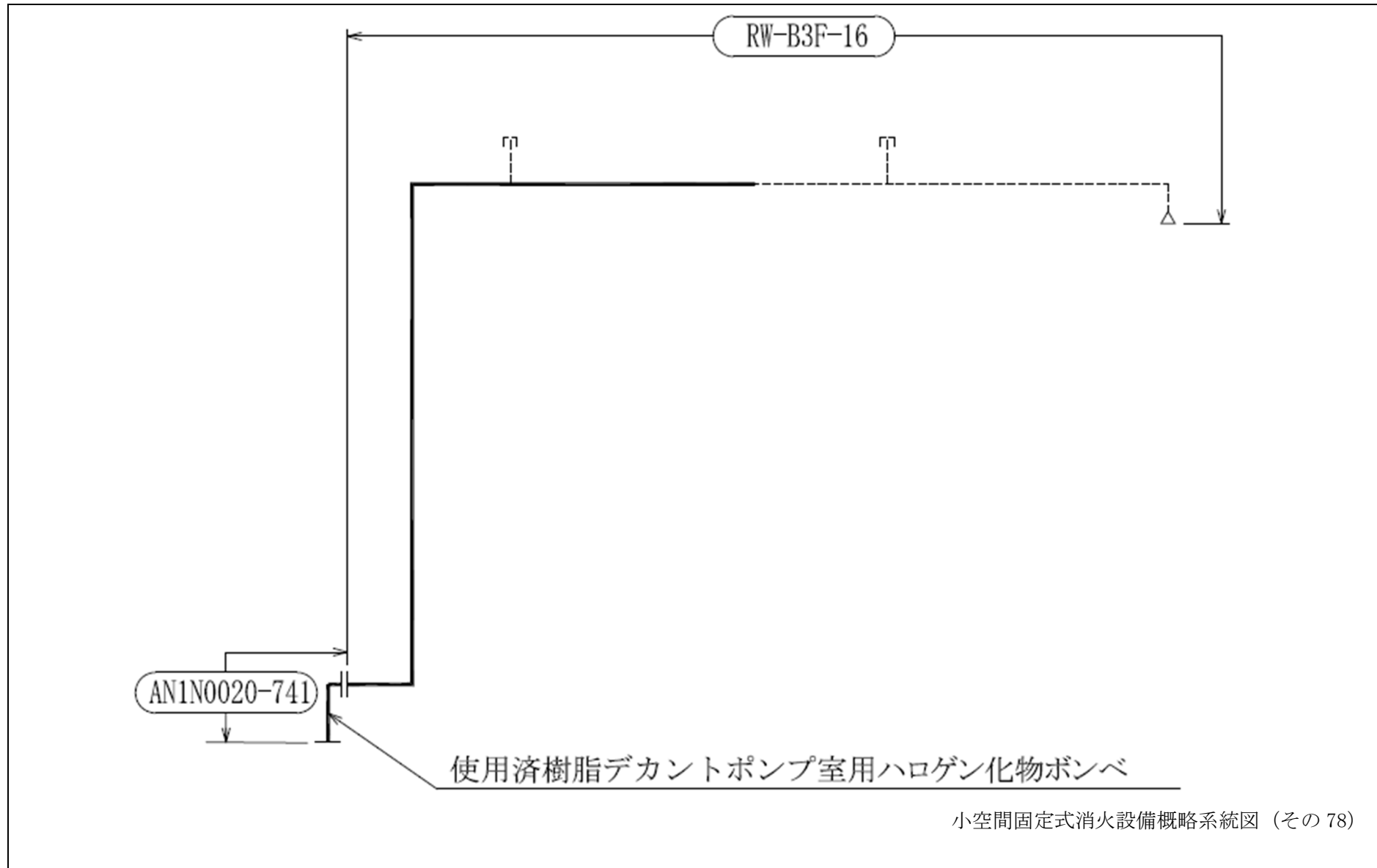
小空間固定式消火設備概略系統図 (その 75)

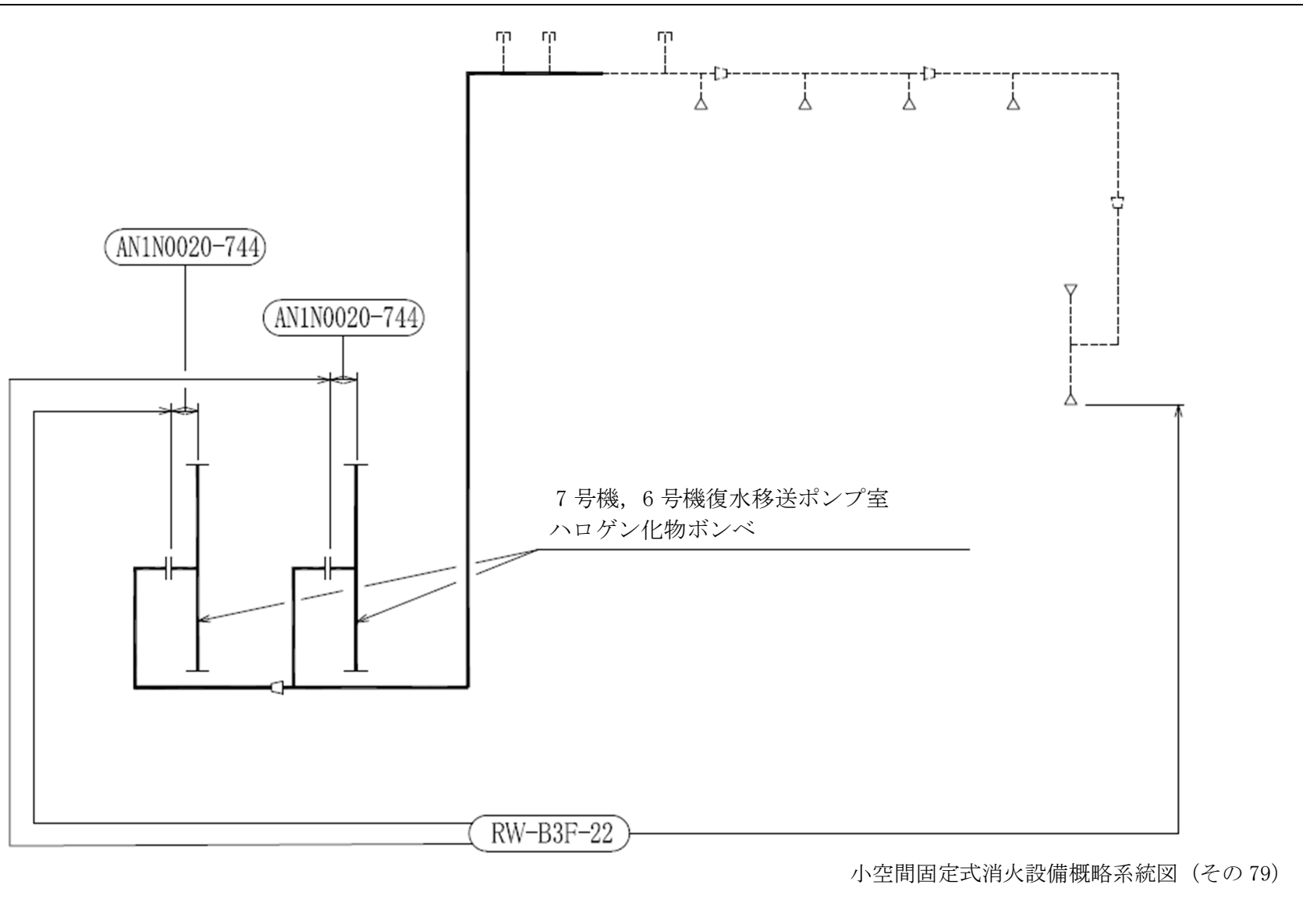


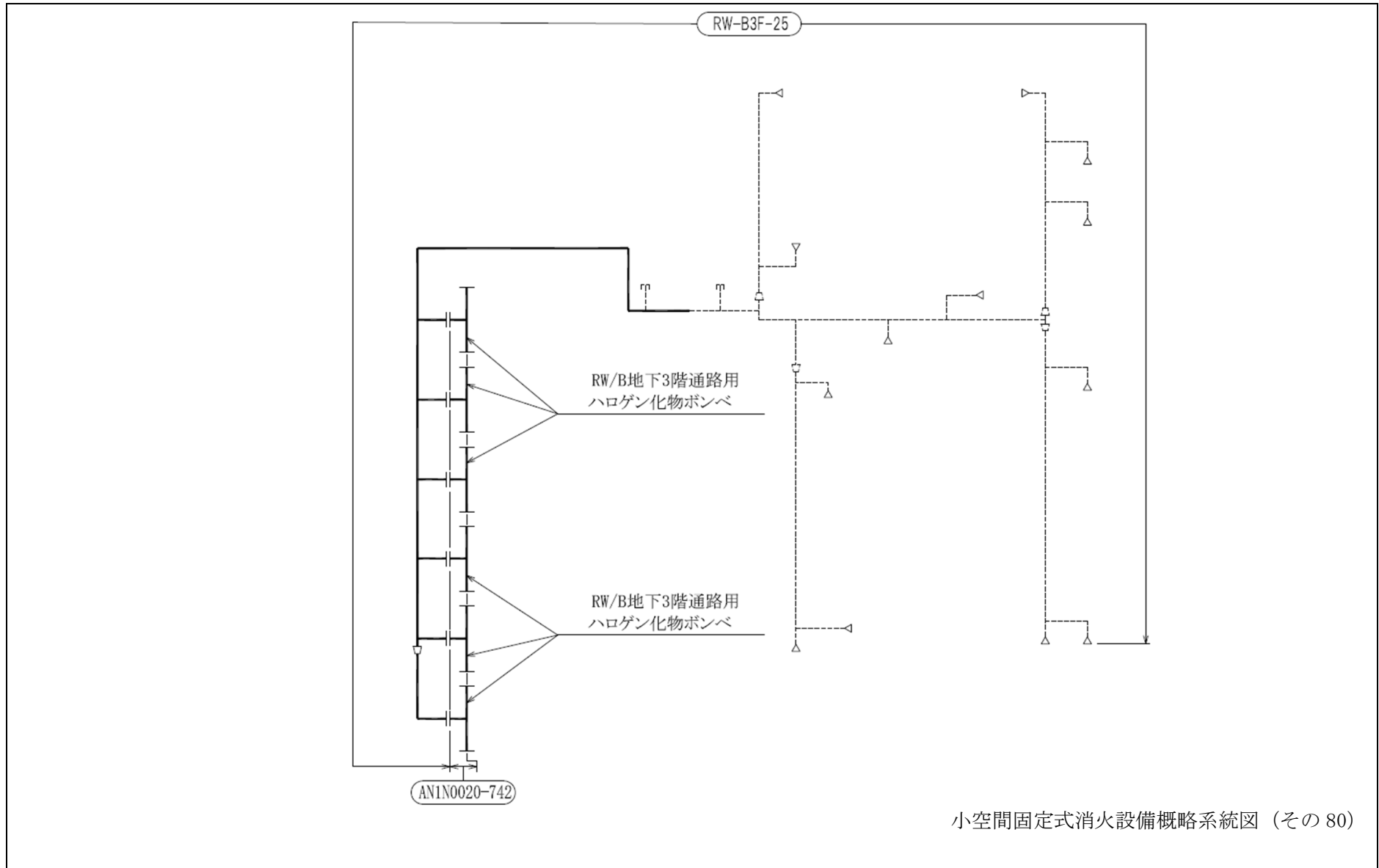
小空間固定式消火設備概略系統図 (その 76)

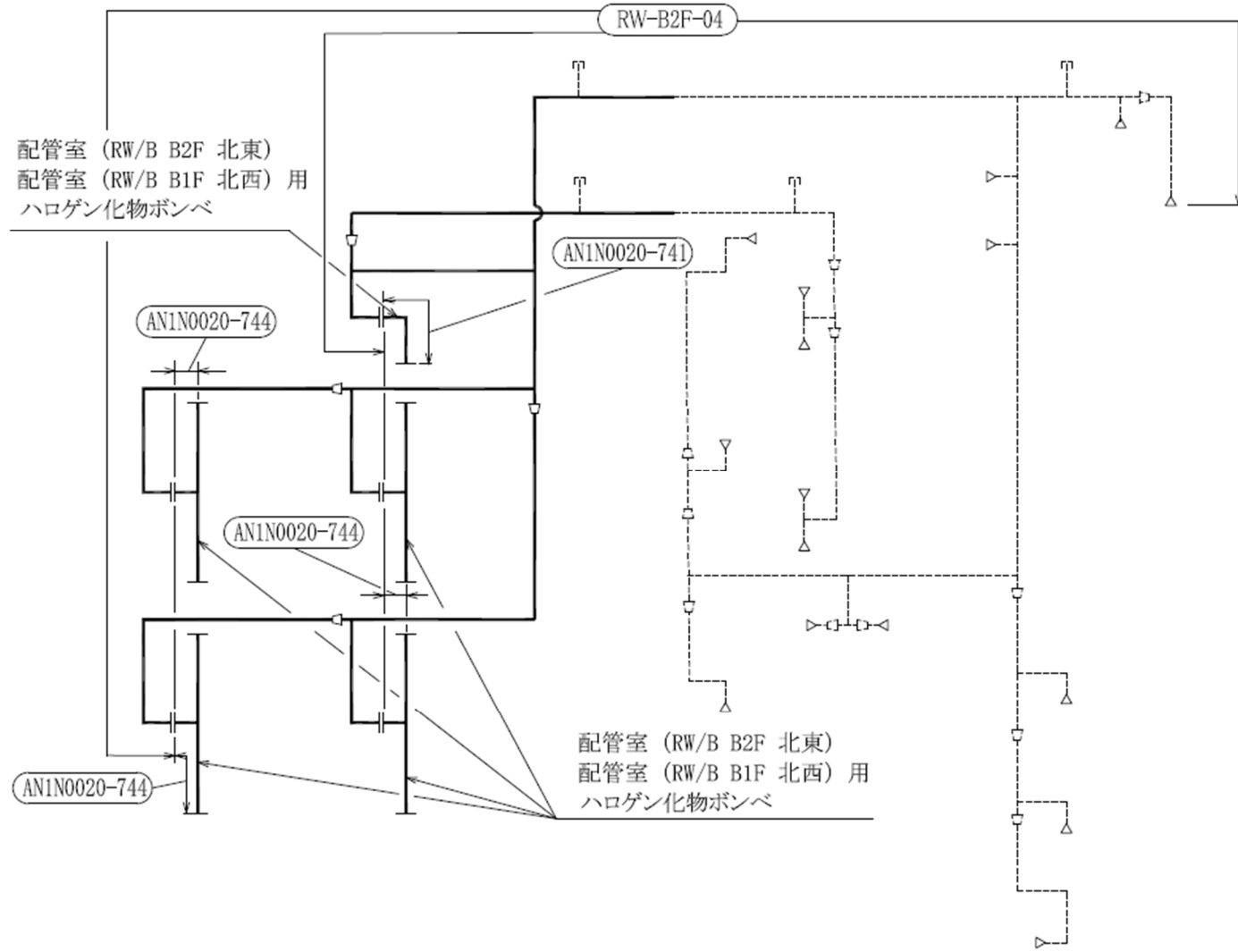


小空間固定式消火設備概略系統図 (その 77)

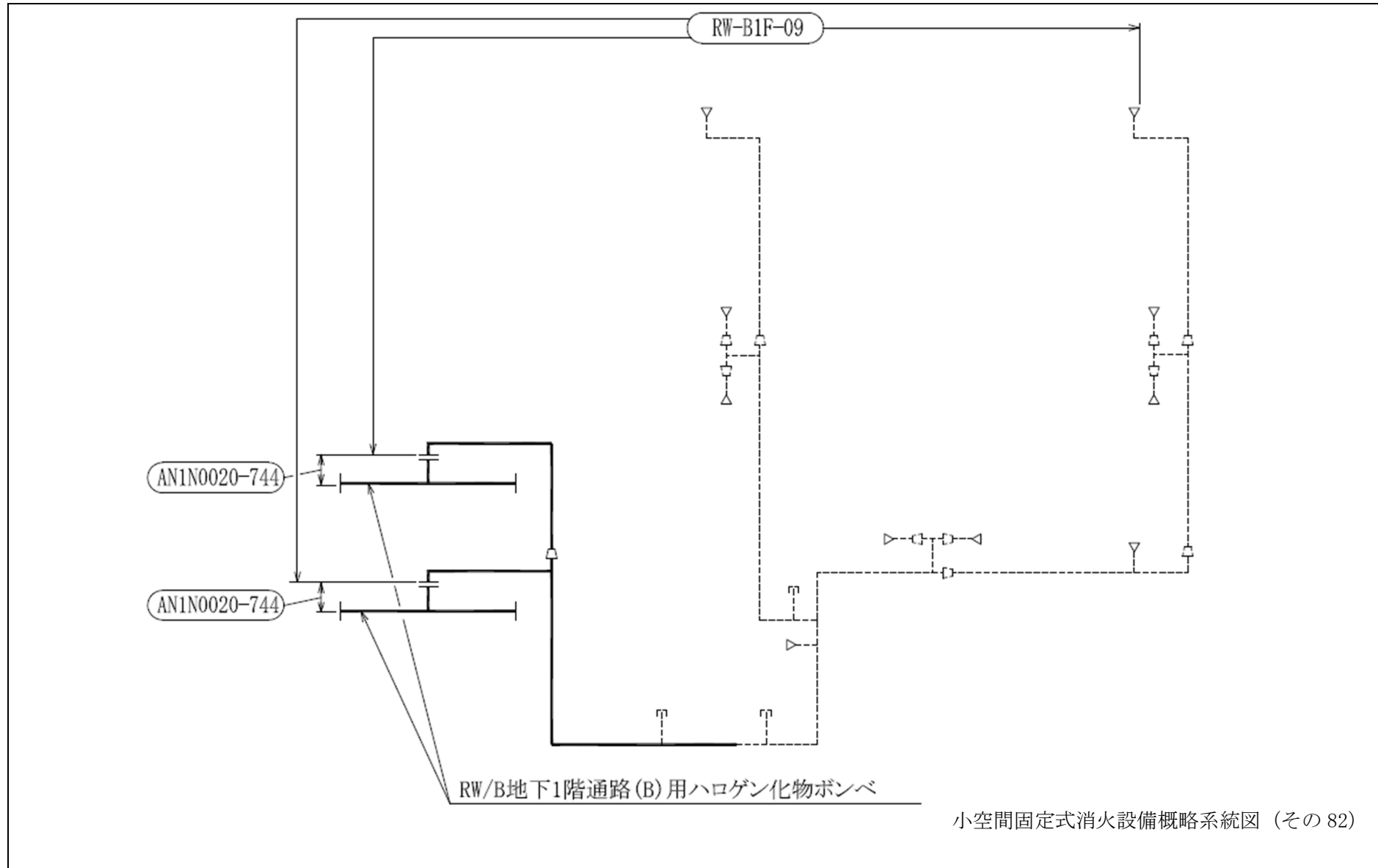




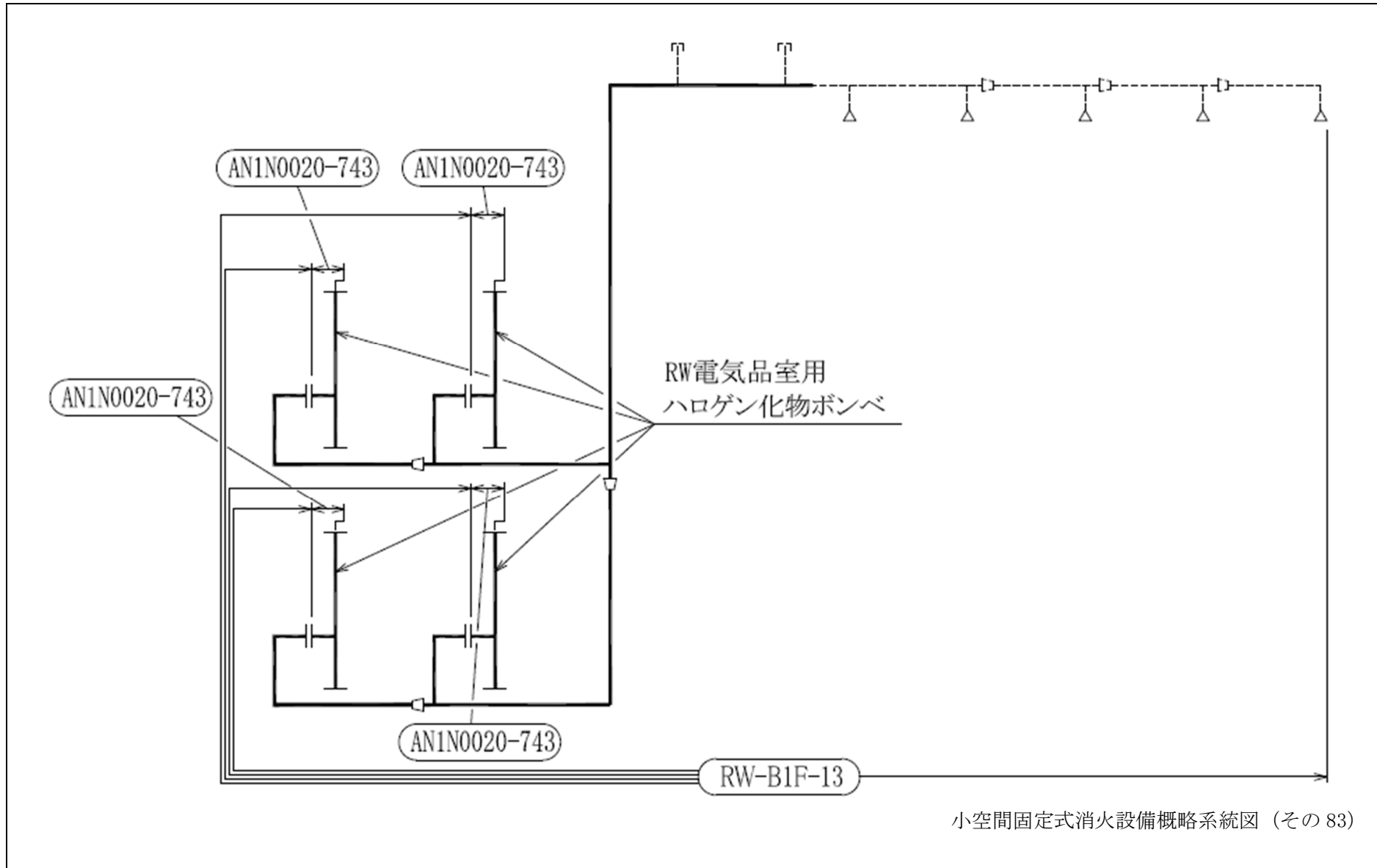


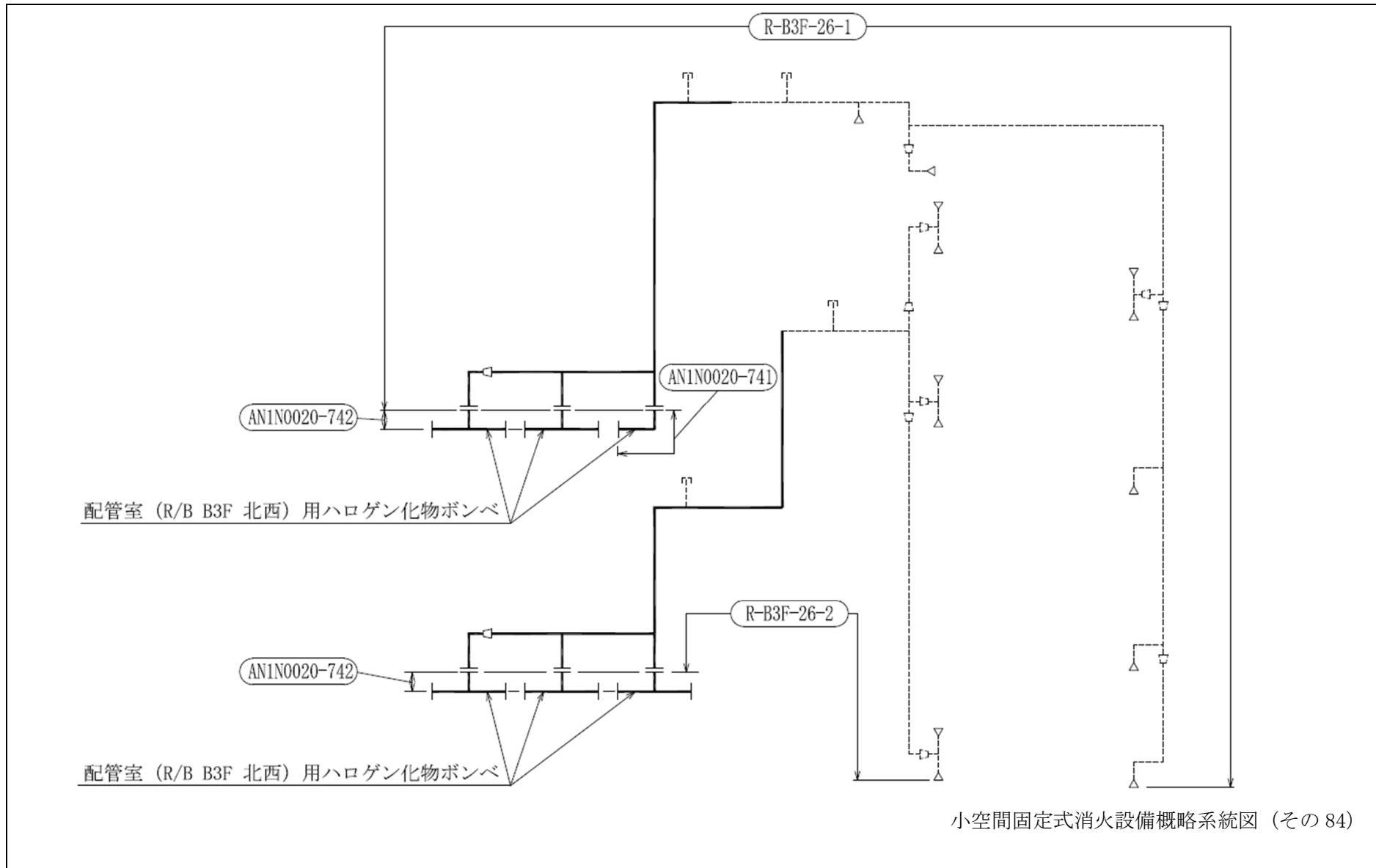


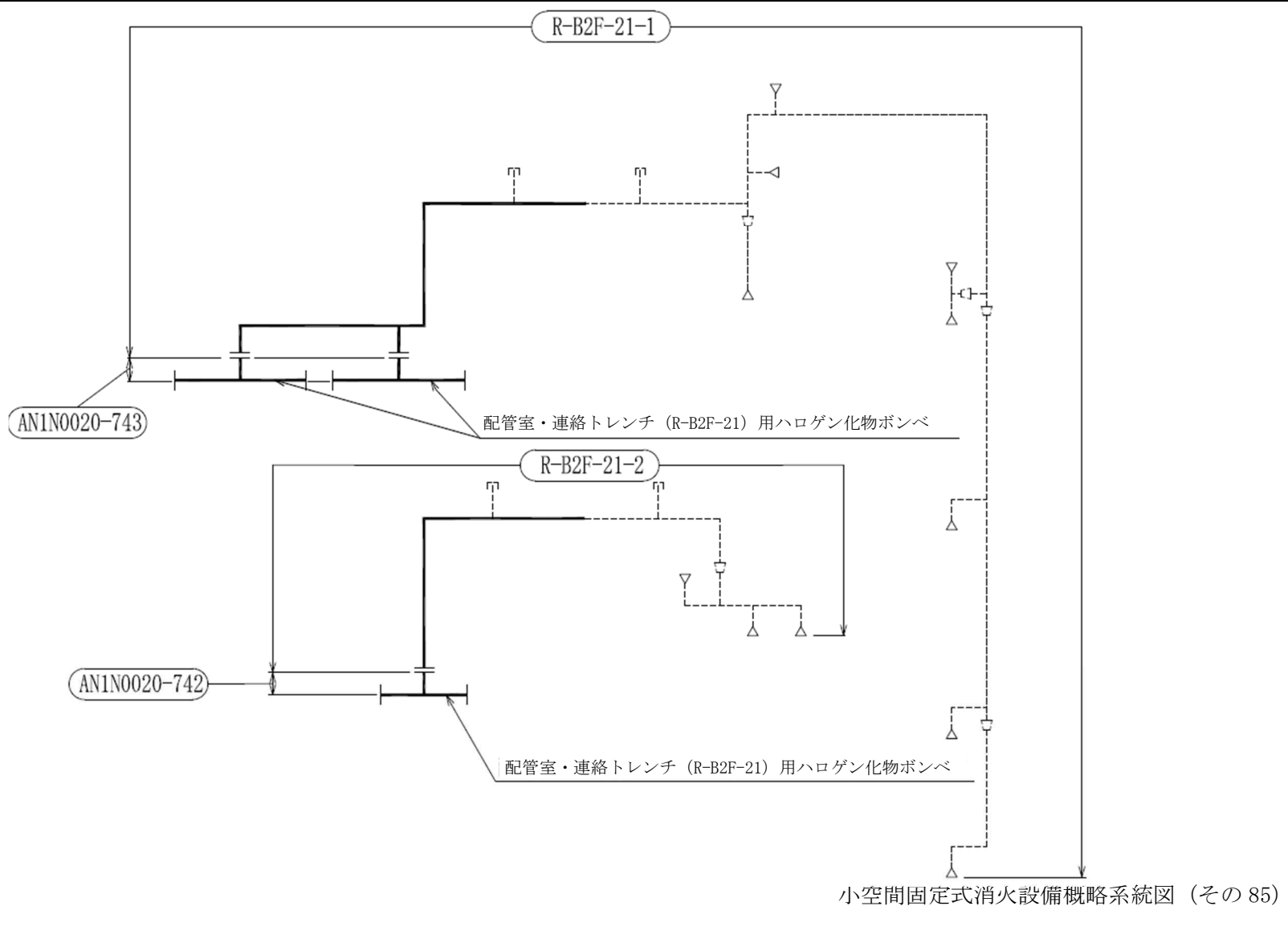
小空間固定式消火設備概略系統図 (その 81)



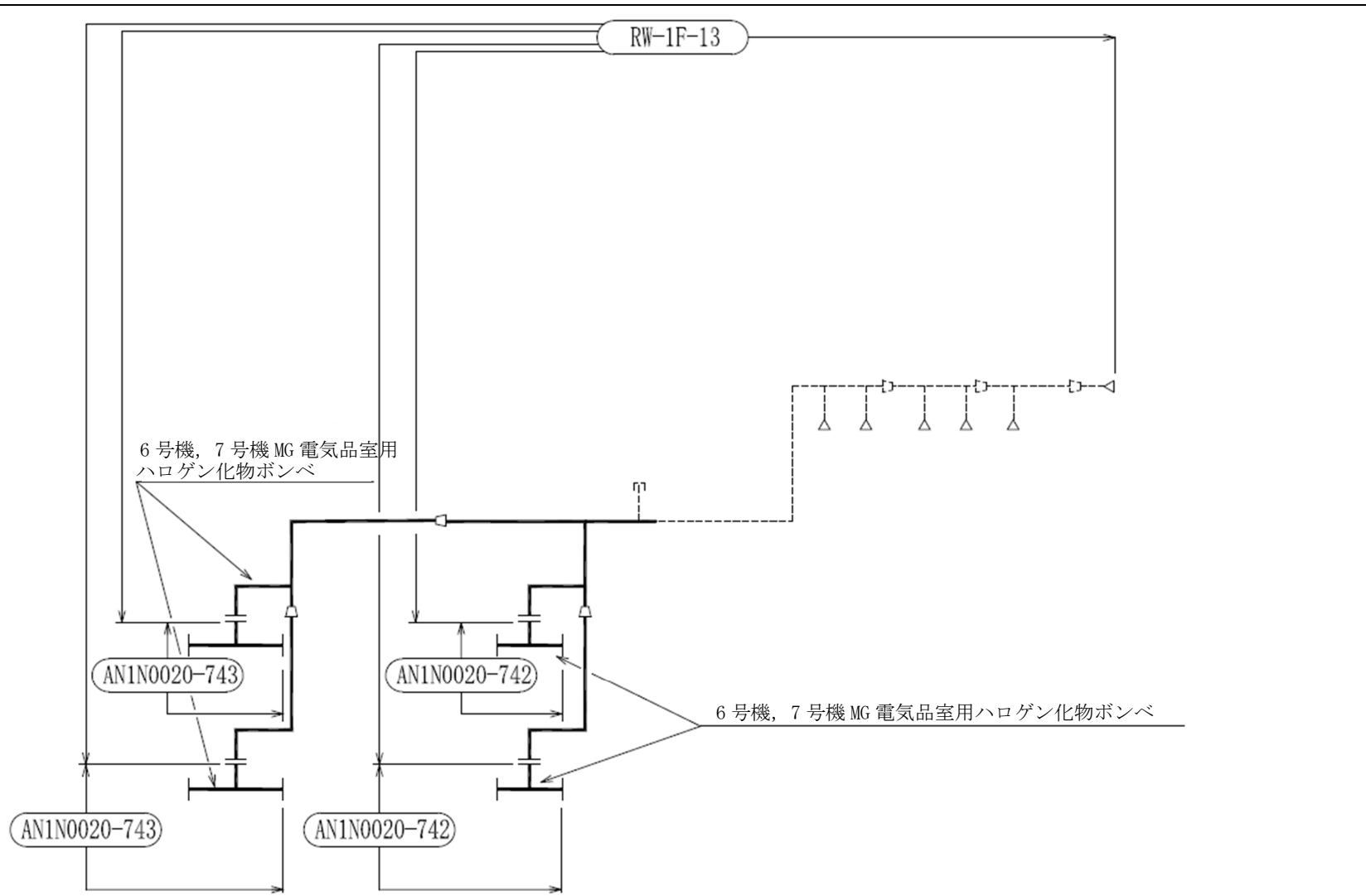
小空間固定式消火設備概略系統図 (その 82)



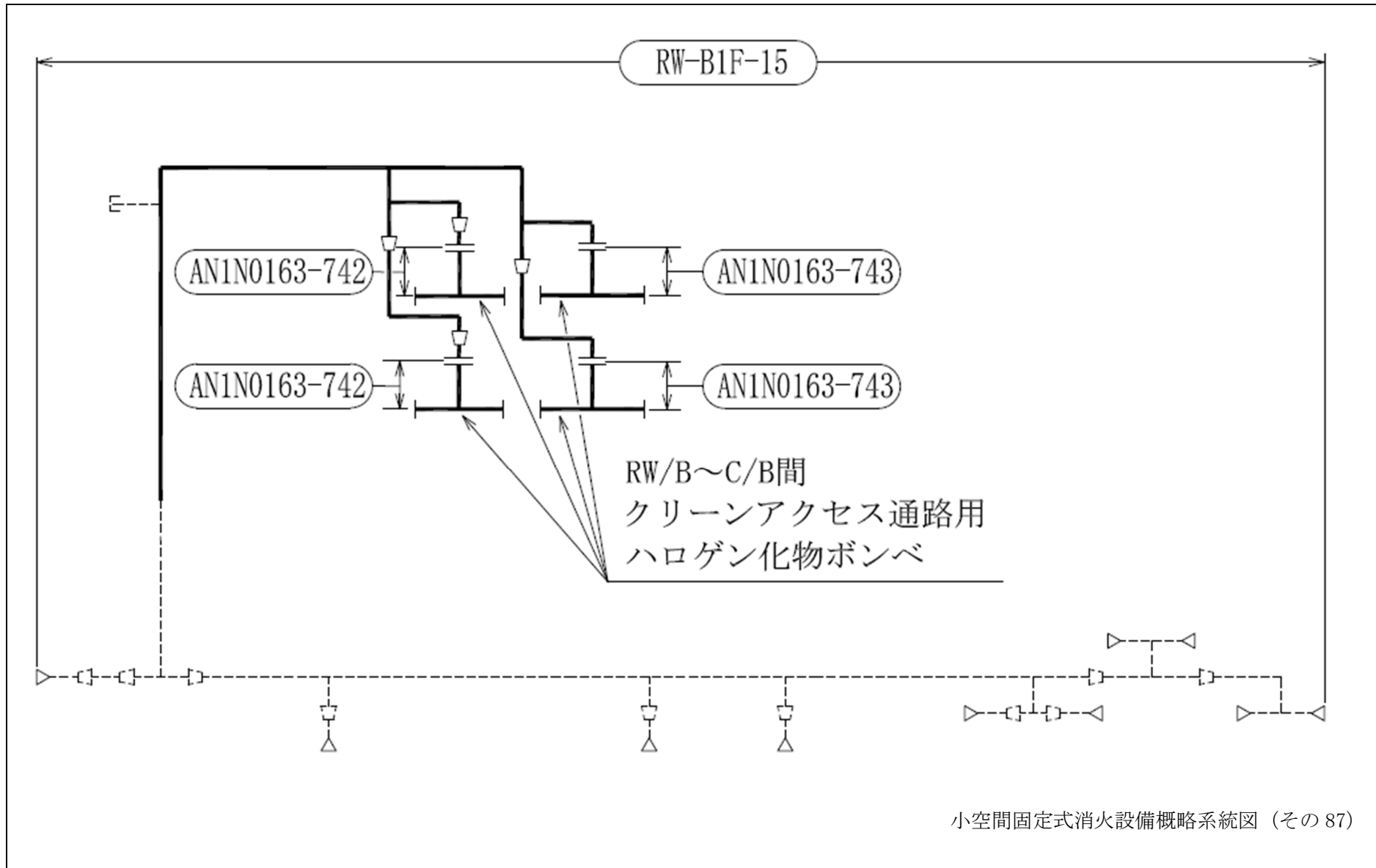


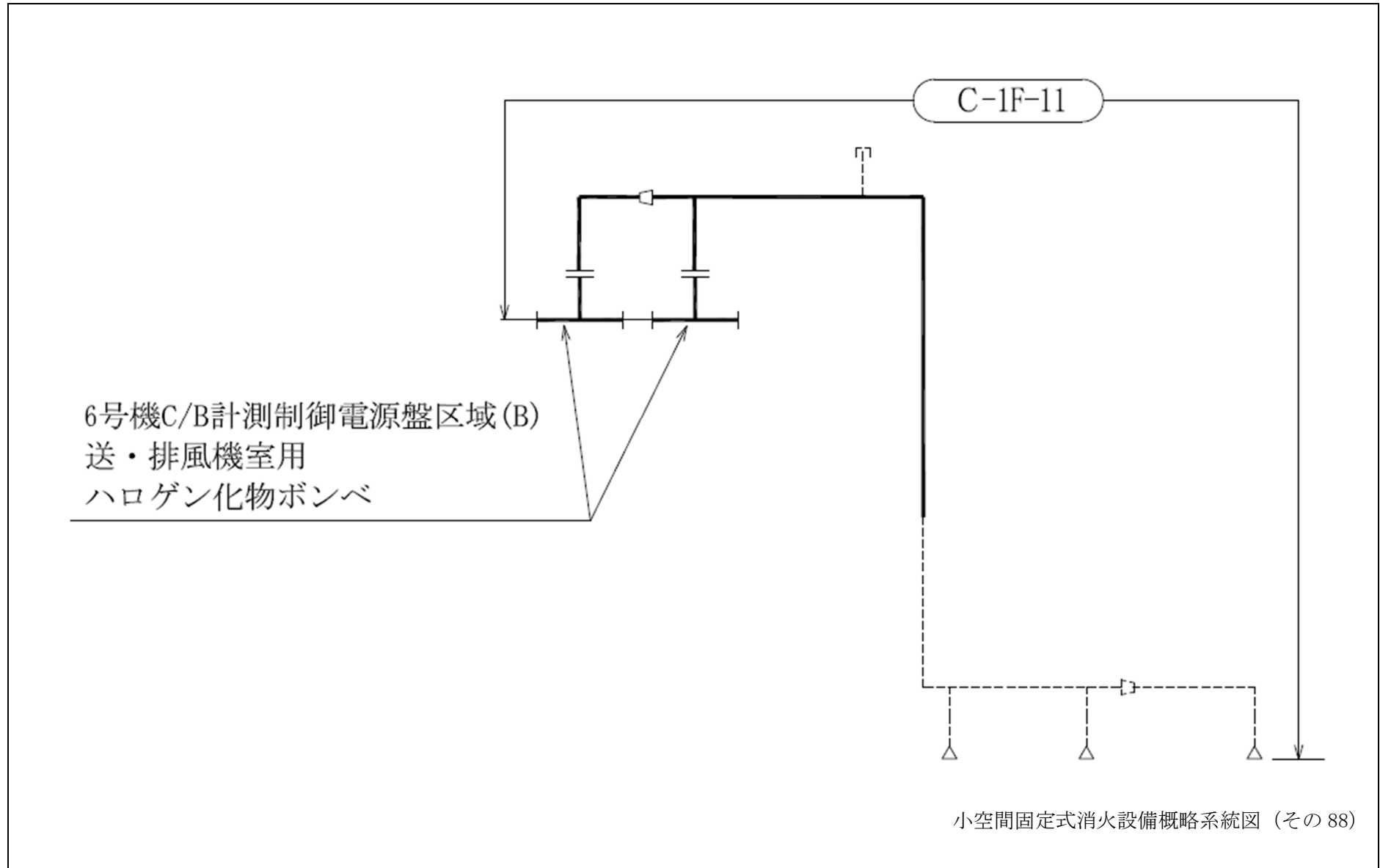


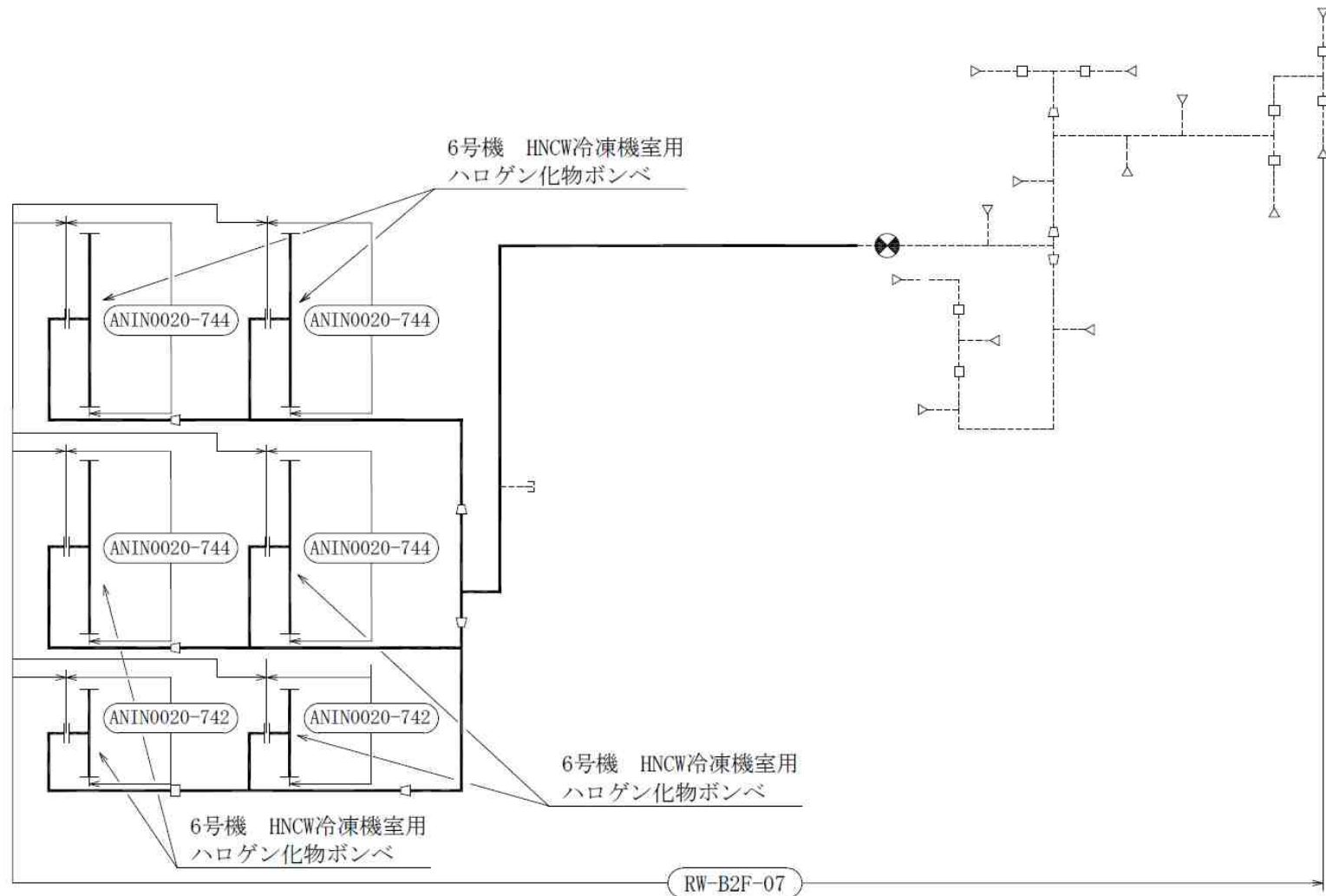
小空間固定式消火設備概略系統図 (その 85)



小空間固定式消火設備概略系統図 (その 86)

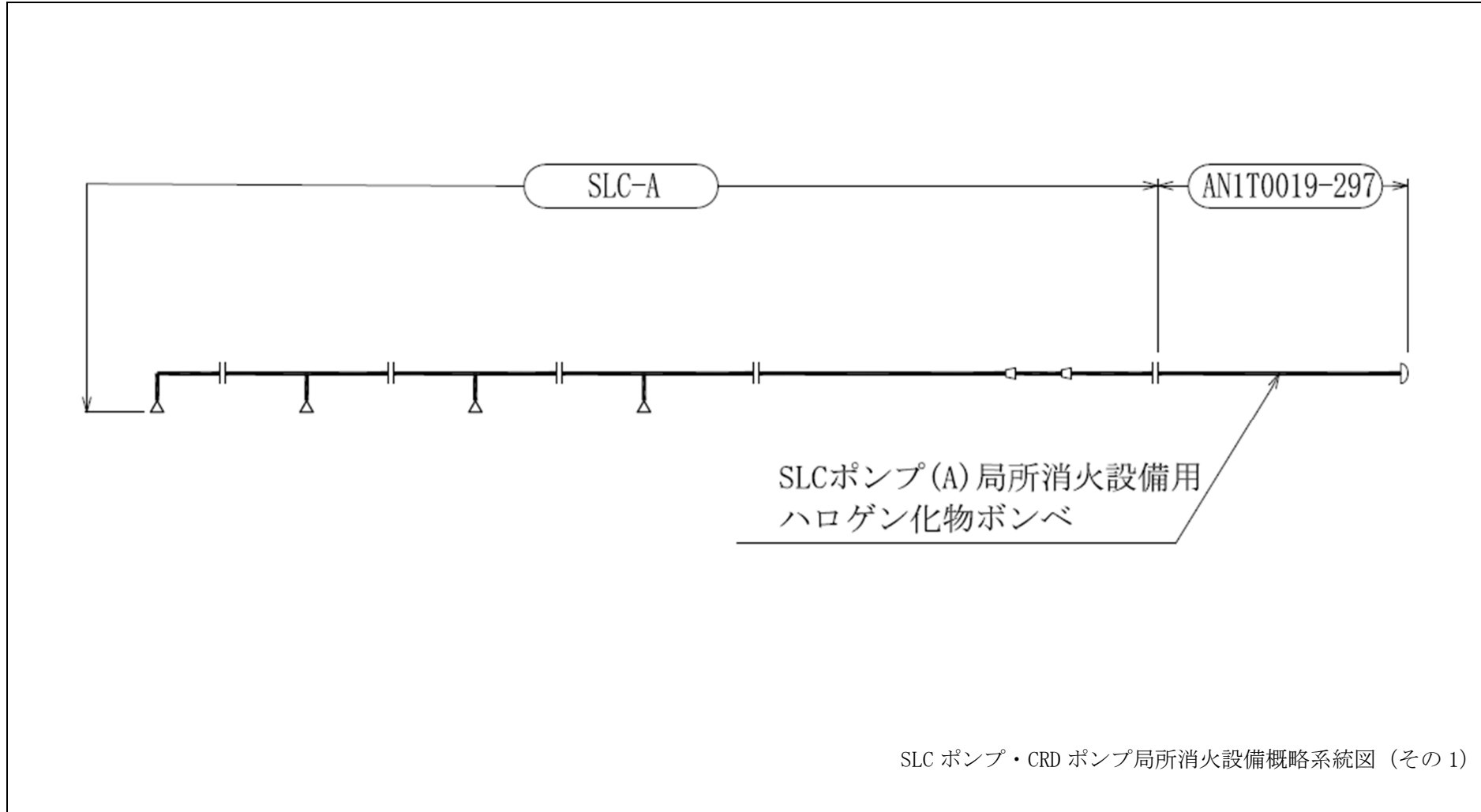


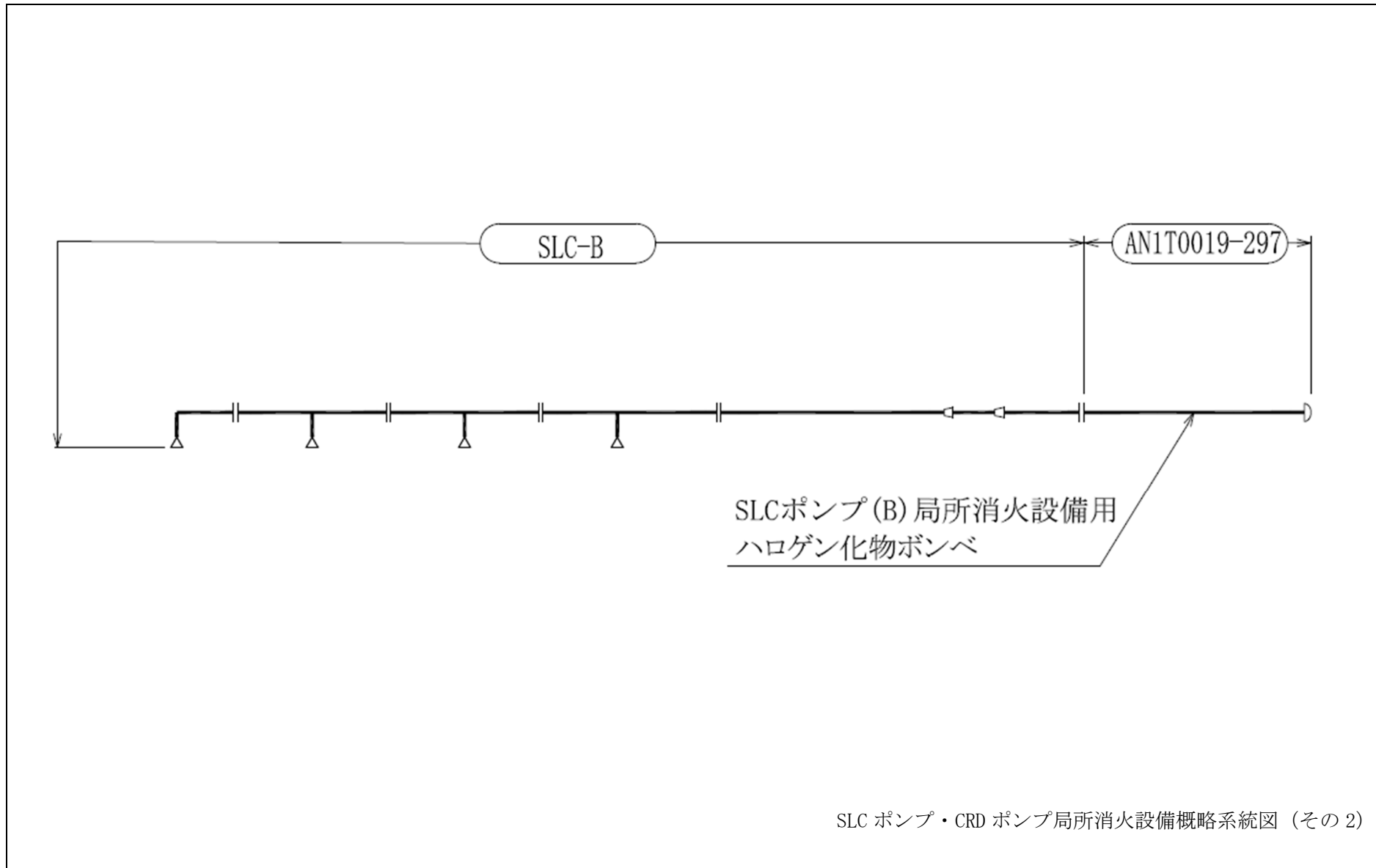




小空間固定式消火設備概略系統図 (その 89)

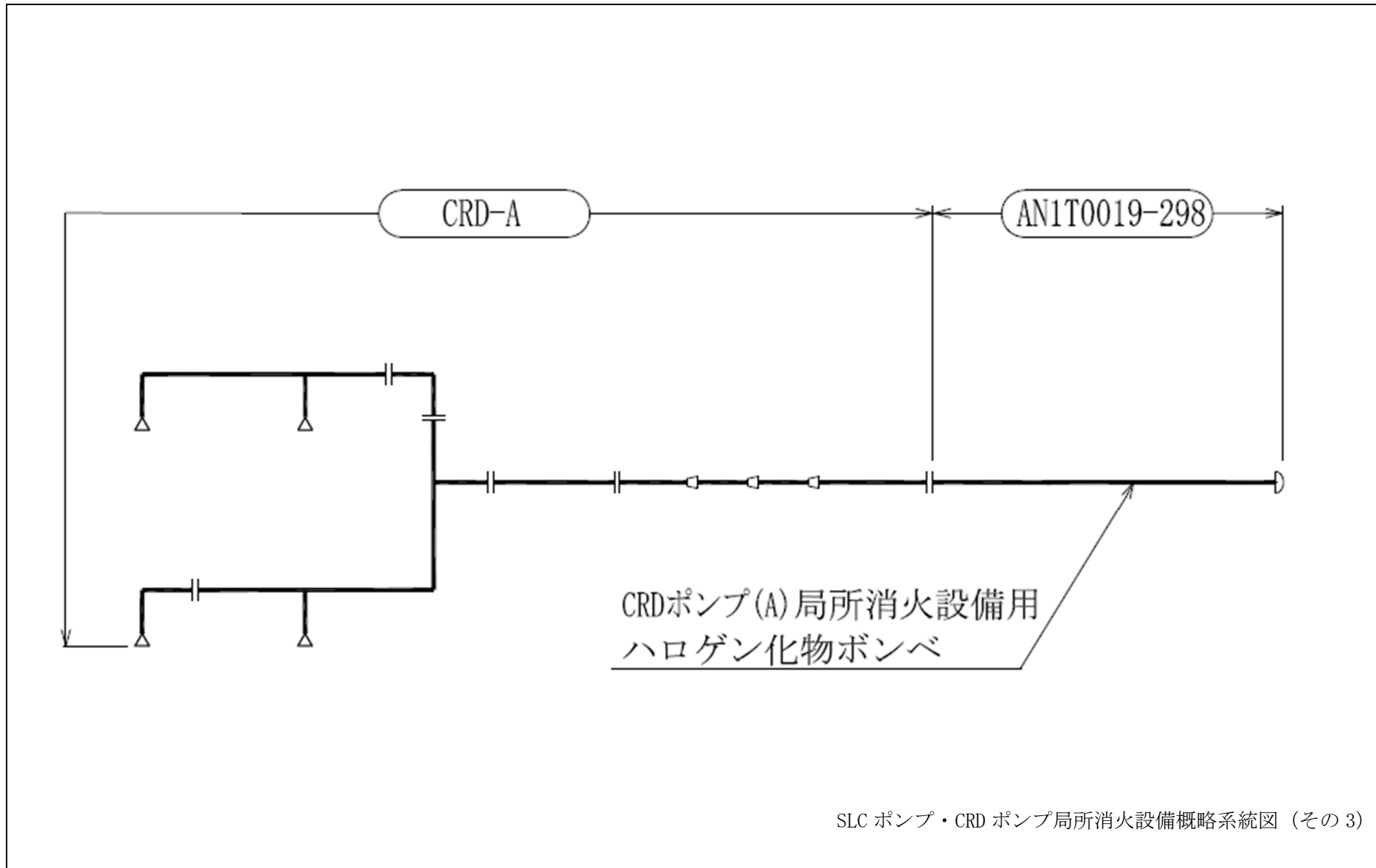
2.1.3 SLCポンプ・CRDポンプ局所消火設備

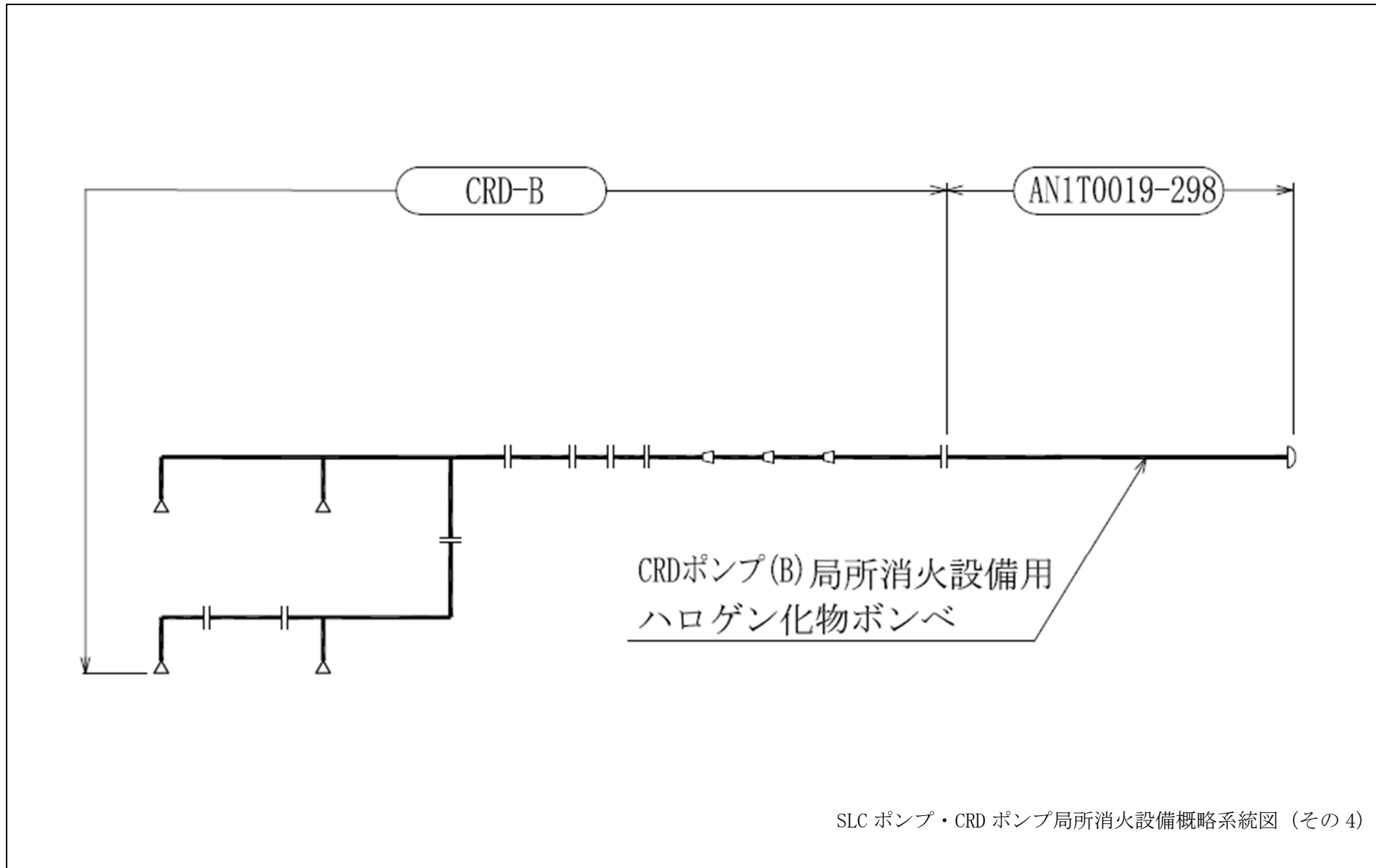




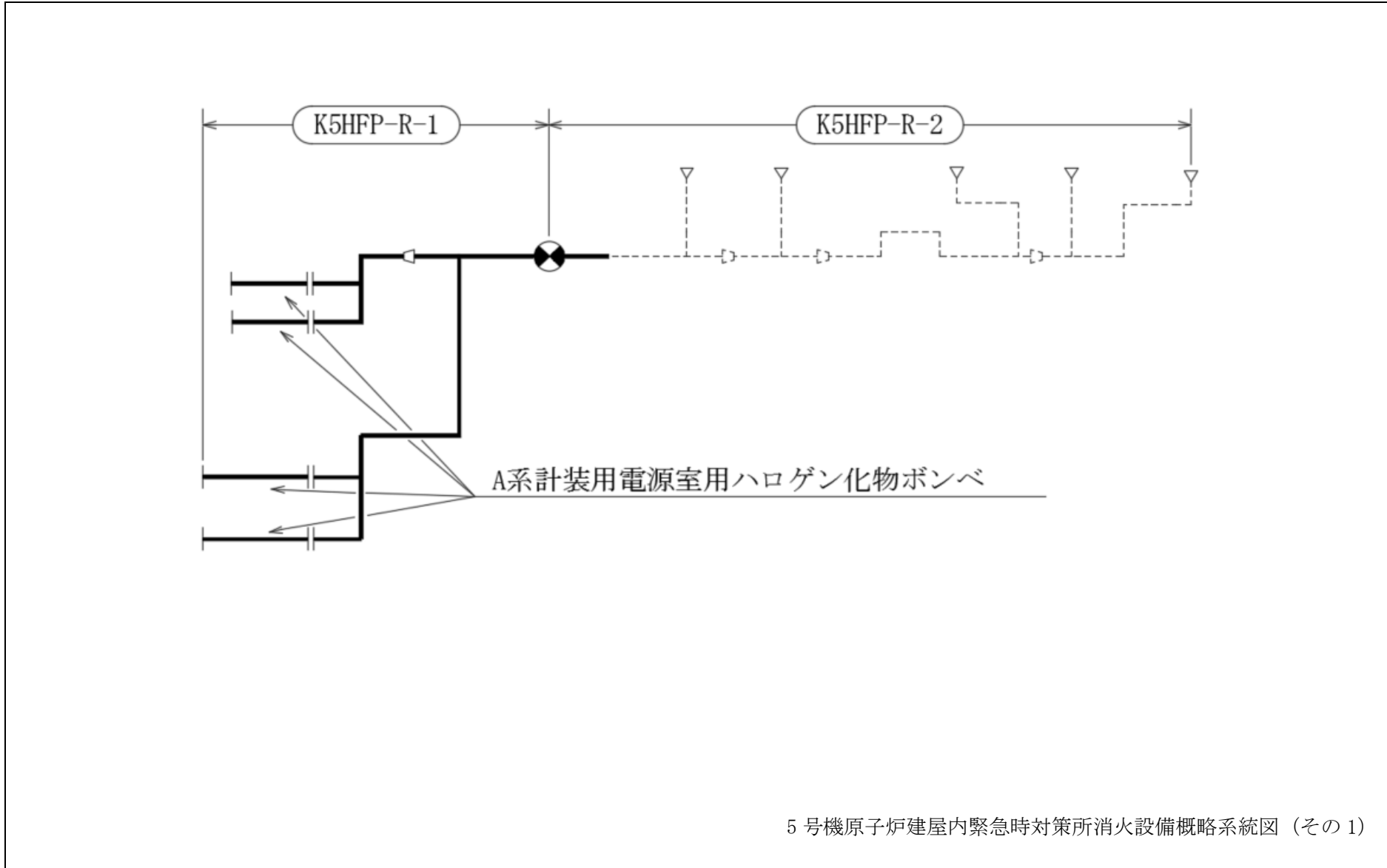
SLCポンプ(B)局所消火設備用
ハロゲン化物ボンベ

SLCポンプ・CRDポンプ局所消火設備概略系統図(その2)

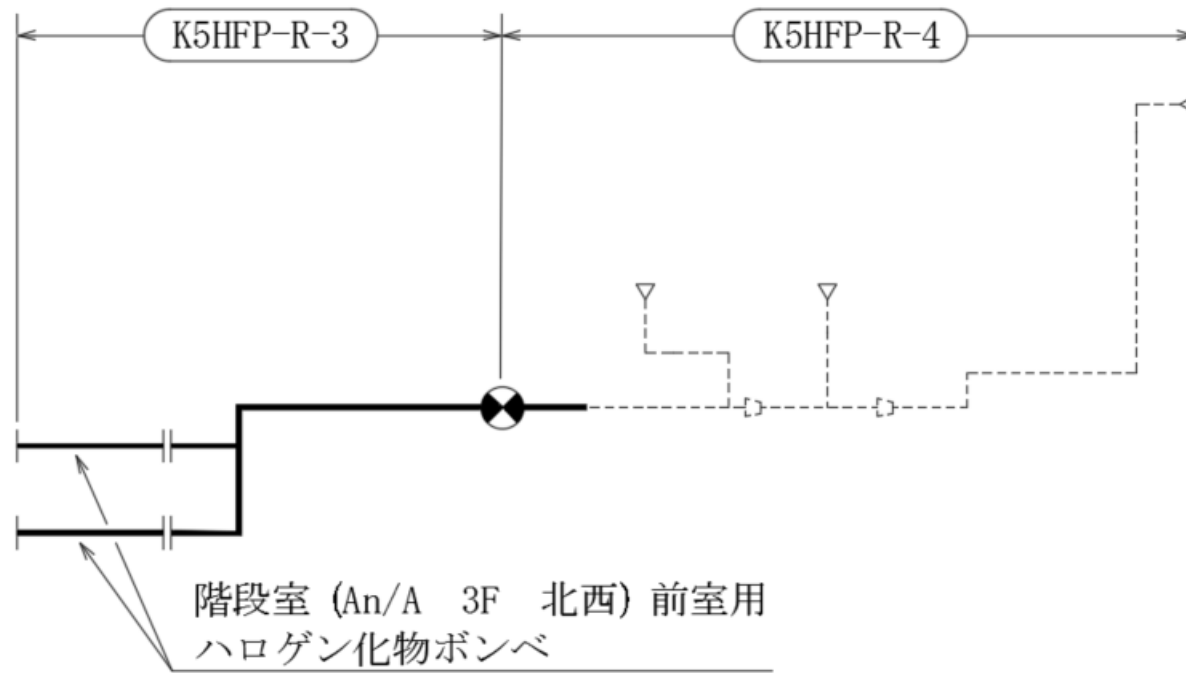




2.1.4 5号機原子炉建屋内緊急時対策所消火設備





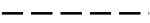


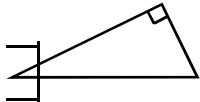
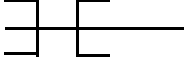

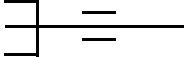
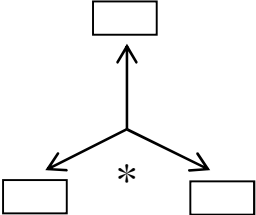

5号機原子炉建屋内緊急時対策所消火設備概略系統図（その1）



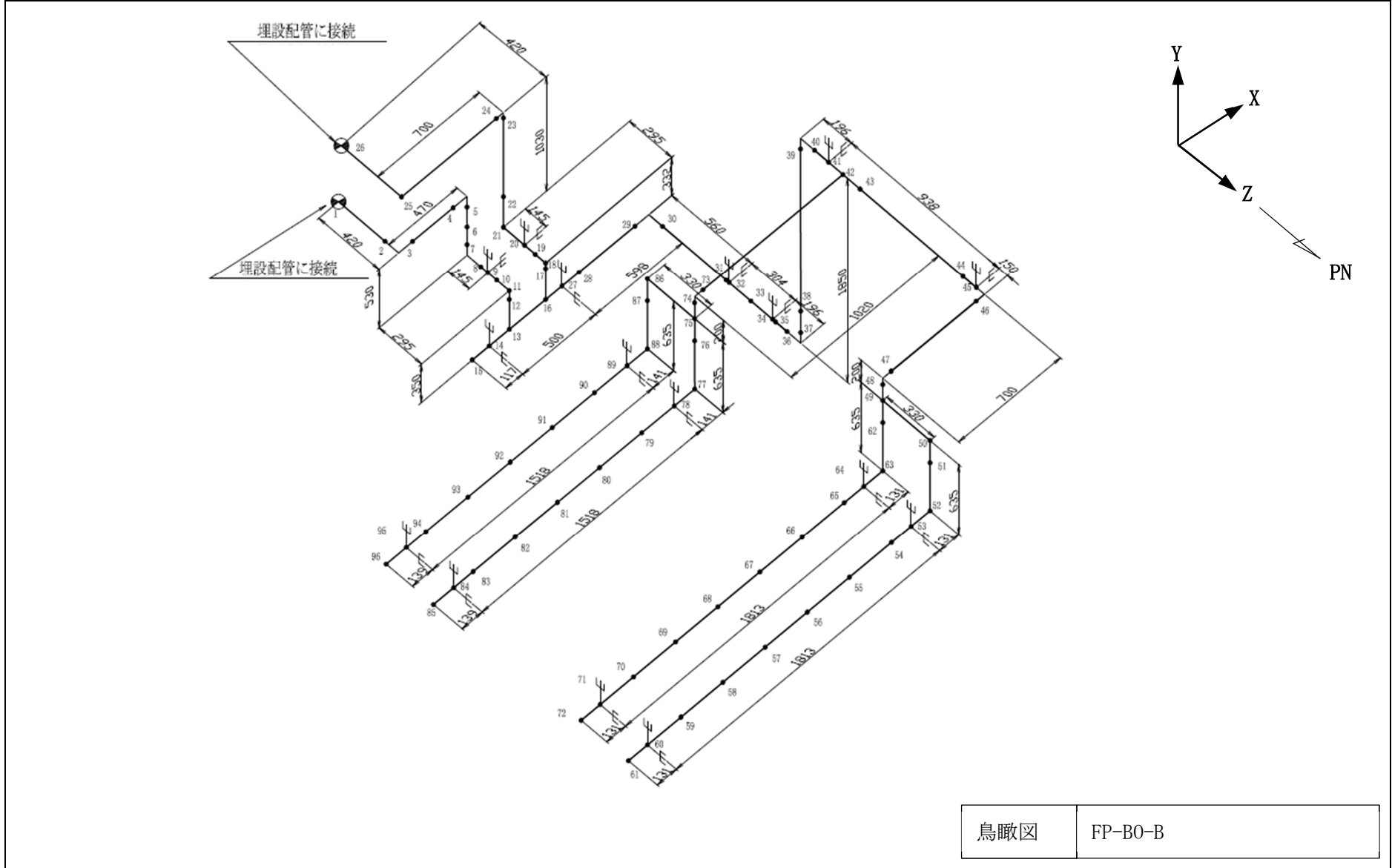
5号機原子炉建屋内緊急時対策所消火設備概略系統図 (その2)

2.2 鳥瞰図

評価結果記載の解析モデル図を添付する。鳥瞰図に示す記号例を下表に示す。

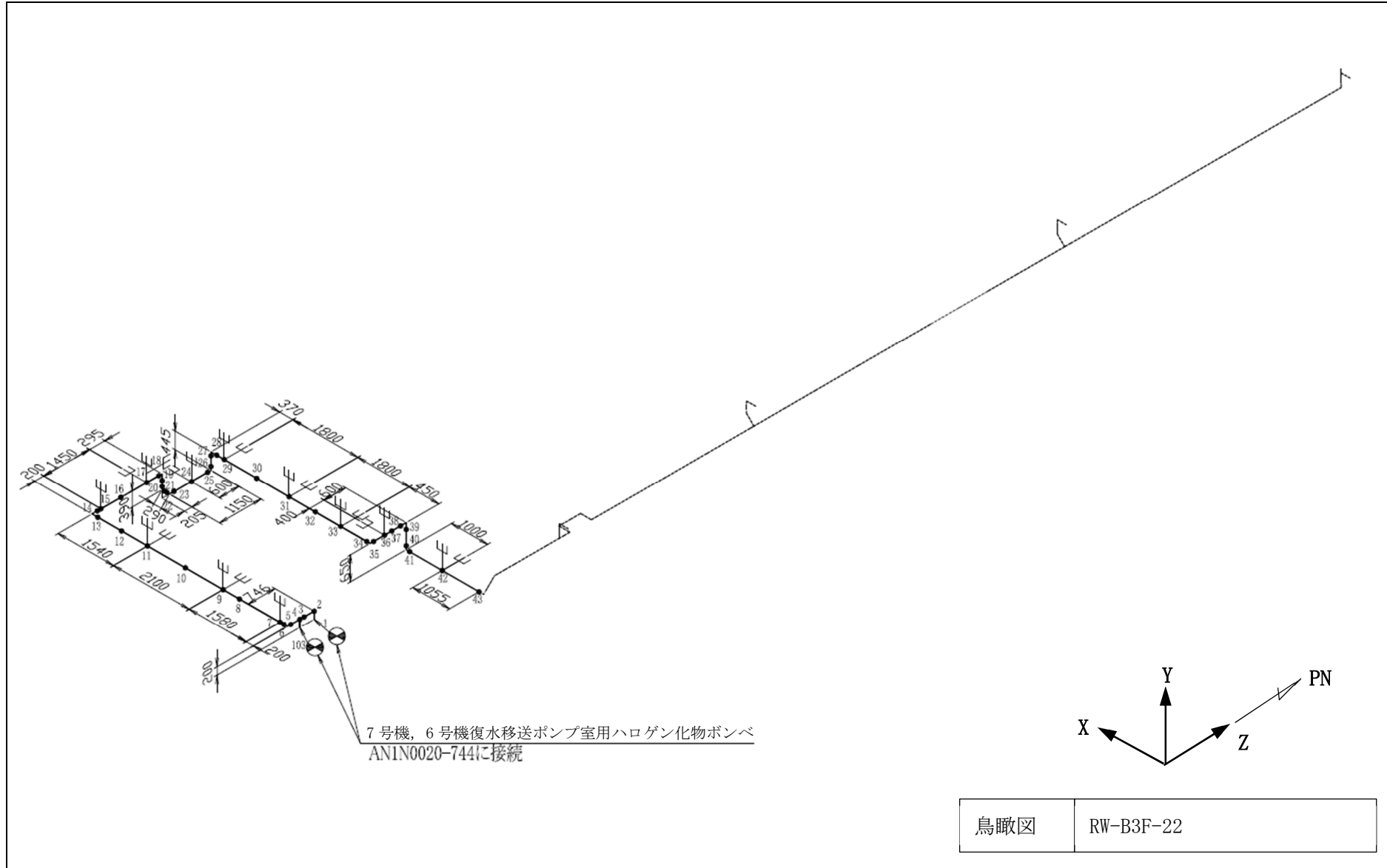
記号	内容
 (太線)	工事計画記載範囲の管のうち、本計算書記載範囲の管
 (細線)	工事計画記載範囲の管のうち、本系統の管であって他計算書記載範囲の管
 (破線)	工事計画記載範囲外の管又は工事計画記載範囲の管のうち、他系統の管であって解析モデルの概略を示すために表記する管
	質点
	アンカ
	レストレイント (本図は斜め拘束の場合の全体座標系における拘束方向成分を示す。スナップについても同様とする。)
	スナップ
	ハンガ
	リジットハンガ
	拘束点の地震による相対変位量(mm) (*は評価点番号、矢印は拘束方向を示す。また、  内に変位量を記載する。) 注：鳥瞰図中の寸法の単位はmmである。

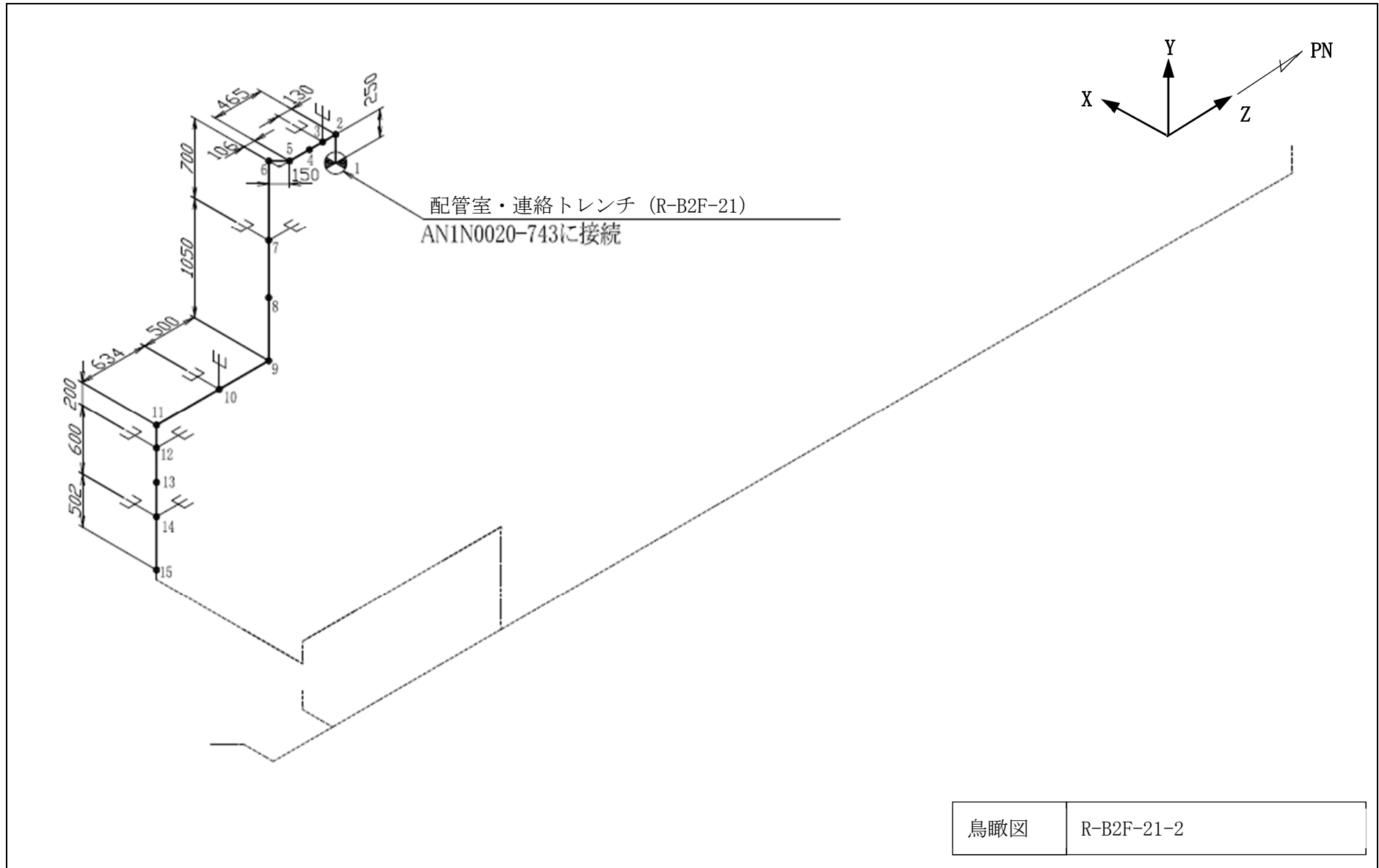
2.2.1 二酸化炭素消火設備



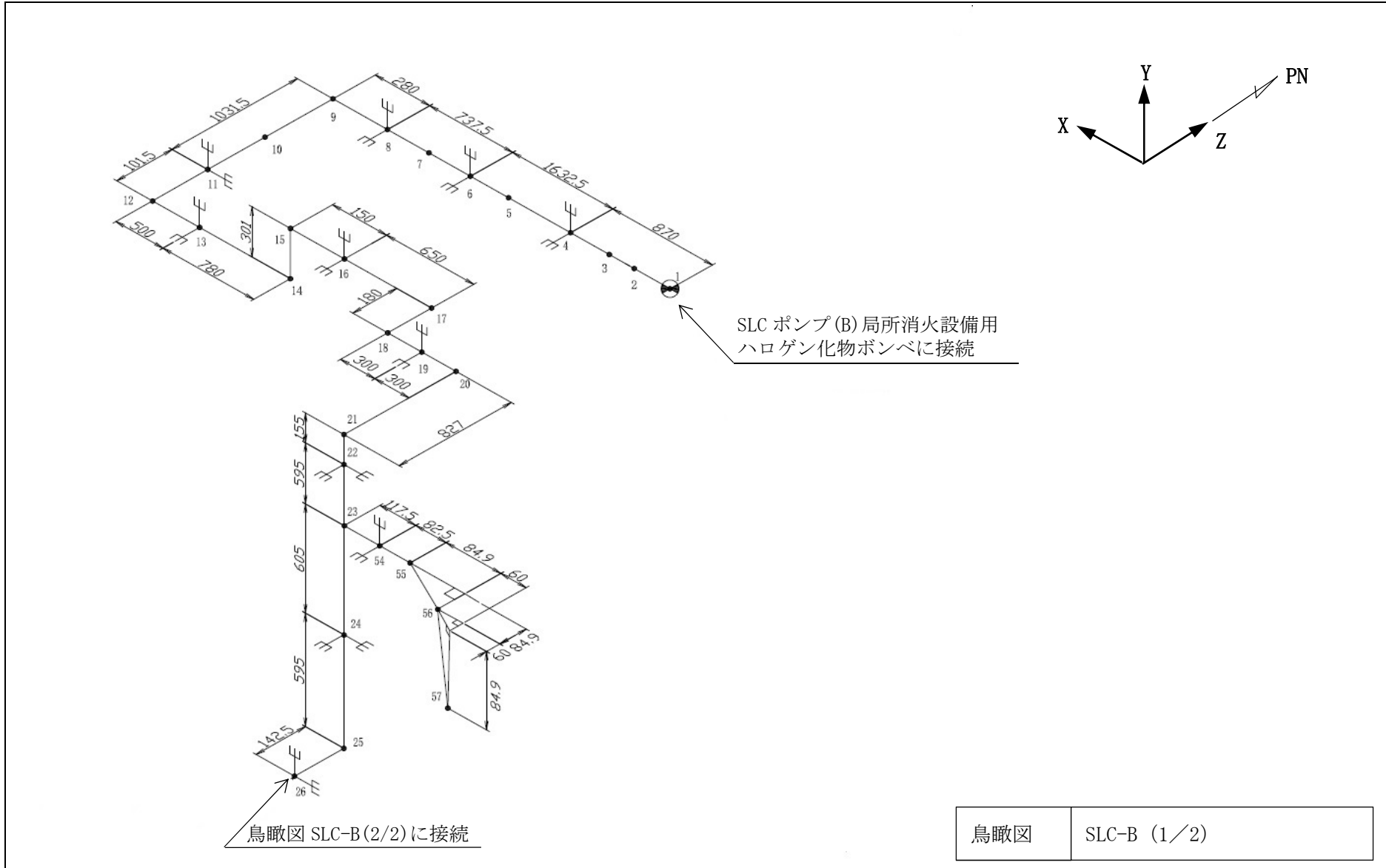
2.2.2 小空間固定式消火設備

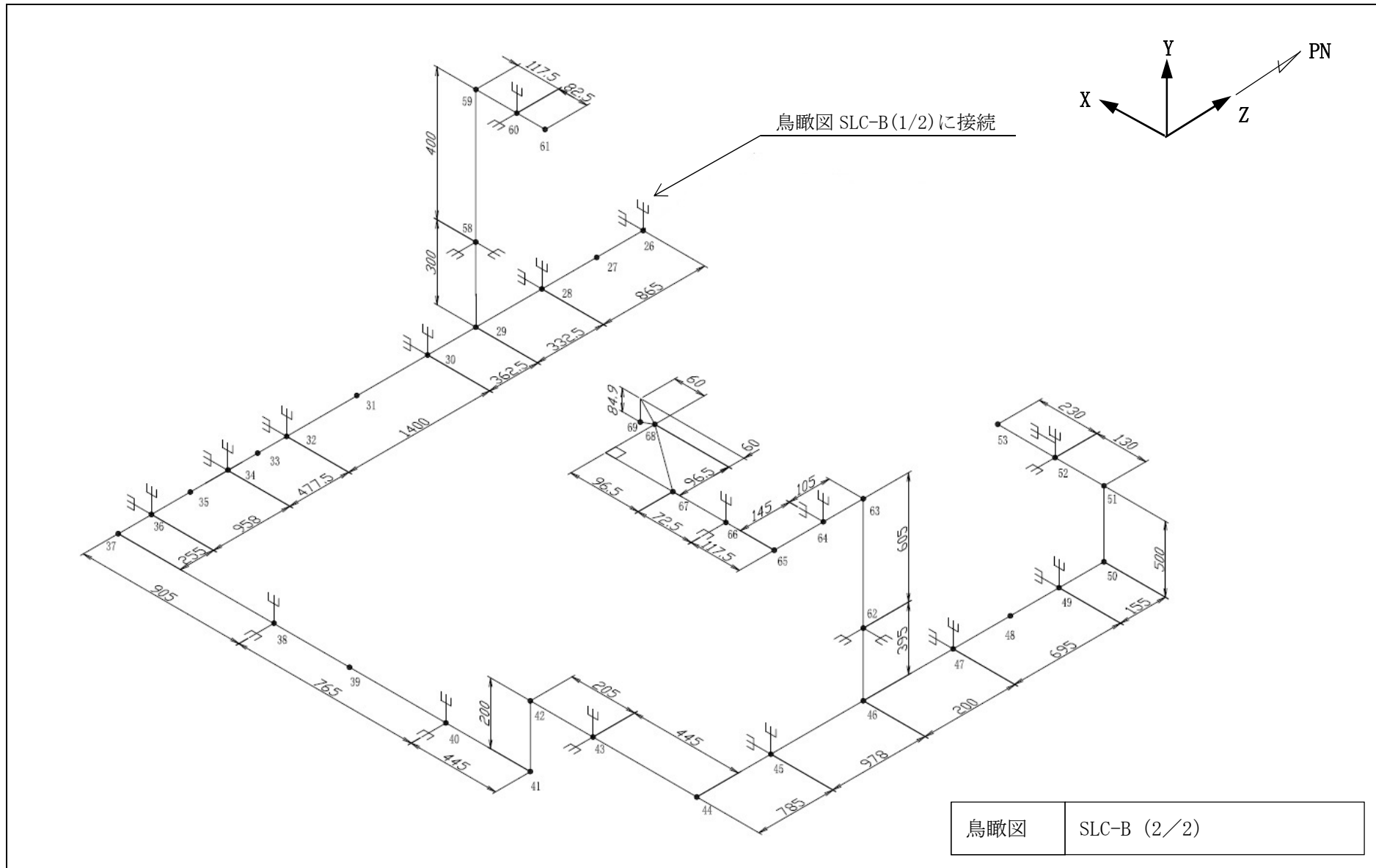
102



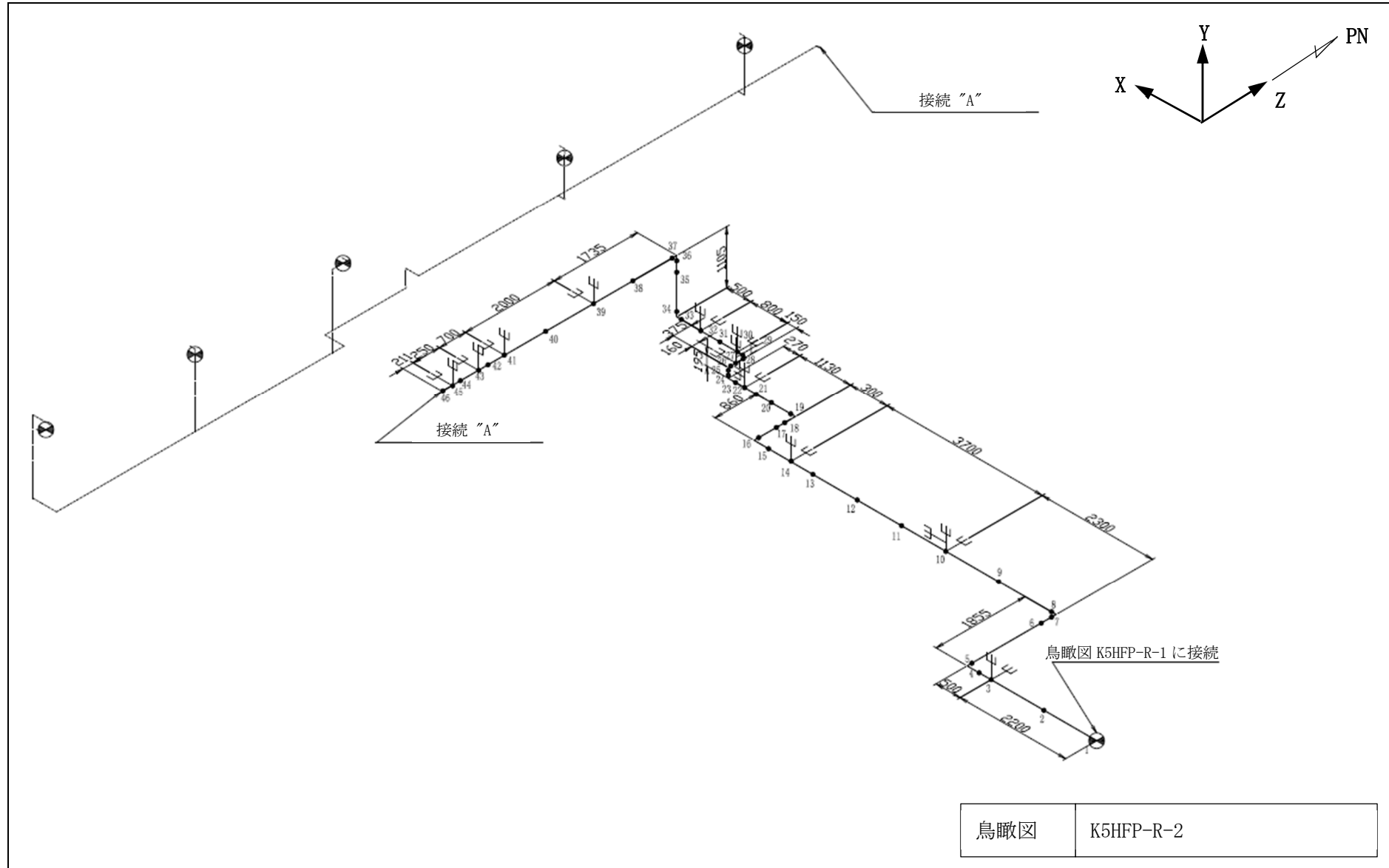


2.2.3 SLC ポンプ・CRD ポンプ局所消火設備





2.2.4 5号機原子炉建屋内緊急時対策所消火設備



3. 計算条件

3.1 計算方法

管の構造強度評価は、V-2-別添1-1「火災防護設備の耐震設計の方針」に記載の評価方法に基づき行う。計算機コードは、「NuPIAS」又は「MSAP」を使用し、計算機コードの検証及び妥当性確認等の概要については、別紙「計算機プログラム（解析コード）の概要」に示す。

3.2 荷重の組合せ及び許容応力状態

本計算書において考慮する荷重の組合せ及び許容応力状態を下表に示す。

施設名称	設備名称	系統名称	施設 分類*1	設備分類	機器等の区分	耐震重要度 分類	荷重の組合せ*2	許容応力 状態
その他発電用原 子炉の附属施設	火災防護設備	消火系	DB	—	クラス3管	C	$D + P_D + M_D + S_S$	$IV_A S$

注記*1 : DBは設計基準対象施設, SAは重大事故等対処設備を示す。

*2 : 許容応力状態ごとに最も厳しい条件又は包絡条件を用いて評価を実施する。

3.3 設計条件

鳥瞰図番号ごとに設計条件に対応した管番号で区分し、管番号と対応する評価点番号を示す。

3.3.1 二酸化炭素消火設備

鳥瞰図 FP-B0-B

管番号	対応する評価点	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	耐震重要度 分類	縦弾性係数 (MPa)
1	1~16, 27~43	10.79	40	76.3	7.0	STPG370	C	201667
2	43~49, 73~75	10.79	40	48.6	5.1	STPG370	C	201667
3	17~26, 49~72, 75~96	10.79	40	42.7	4.9	STPG370	C	201667

配管の付加質量

鳥瞰図 FP-B0-B

質量	対応する評価点
0 kg/m	1～96

注：配管の付加質量は、保温等の配管に付加される重量を示す。

フランジの質量

鳥瞰図 FP-B0-B

質量	対応する評価点
37 kg	15
34 kg	6, 28, 38
10 kg	22, 51, 62, 76, 87
12 kg	61
11 kg	72, 85, 96
6 kg	17

弁部の質量

鳥瞰図 FP-B0-B

質量	対応する評価点
41 kg	10～12
7 kg	18
38 kg	31～35

弁部の寸法

鳥瞰図 FP-B0-B

評価点	外径(mm)	厚さ(mm)	長さ(mm)
10～12	91.0	9.0	168
17～19	42.7	4.9	122
31～35	91.0	9.0	345

支持点のばね定数

鳥瞰図 FP-B0-B

支持点番号	各軸方向ばね定数(N/mm)			各軸回り回転ばね定数(N・mm/rad)		
	X	Y	Z	X	Y	Z
1	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}
26	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}
9	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—	—
20	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—	—
14	—	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—
27	—	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—
41	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—	—
44	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—	—
53	—	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—
60	—	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—
64	—	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—
71	—	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—
78	—	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—
84	—	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—
89	—	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—
95	—	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—
32	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—	—
34	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—	—

3.3.2 小空間固定式消火設備

鳥瞰図 RW-B3F-22

管番号	対応する評価点	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	耐震重要度 分類	縦弾性係数 (MPa)
1	1~3, 103	5.20	40	48.6	3.7	SUS304TP	C	193667
2	3~43	5.20	40	76.3	5.2	SUS304TP	C	193667

配管の付加質量

鳥瞰図 RW-B3F-22

質量	対応する評価点
2 kg/m	1～3, 103
5 kg/m	3～43

注：配管の付加質量は，保温等の配管に付加される重量を示す。

支持点のばね定数

鳥瞰図 RW-B3F-22

支持点番号	各軸方向ばね定数 (N/mm)			各軸回り回転ばね定数 (N・mm/rad)		
	X	Y	Z	X	Y	Z
1	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}
7	—	1.0×10^{12}	—	—	—	—
9	—	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—
11	—	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—
15	—	1.0×10^{12}	—	—	—	—
17	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—
24	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—	—
29	—	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—
31	—	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—
33	—	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—
36	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—	—
42	—	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—
103	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}

鳥瞰図 R-B2F-21-2

管番号	対応する評価点	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	耐震重要度 分類	縦弾性係数 (MPa)
1	1~15	5.20	40	42.7	3.6	SUS304TP	C	193667

配管の付加質量

鳥瞰図 R-B2F-21-2

質量	対応する評価点
0 kg/m	1～15

注：配管の付加質量は、保温等の配管に付加される重量を示す。

支持点のばね定数

鳥瞰図 R-B2F-21-2

支持点番号	各軸方向ばね定数 (N/mm)			各軸回り回転ばね定数 (N・mm/rad)		
	X	Y	Z	X	Y	Z
1	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}
3	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—	—
7	1.0×10^{12}	—	1.0×10^{12}	—	—	—
10	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—	—
12	1.0×10^{12}	—	1.0×10^{12}	—	—	—
14	1.0×10^{12}	—	1.0×10^{12}	—	—	—

3.3.3 SLC ポンプ・CRD ポンプ局所消火設備

鳥瞰図 SLC-B

管番号	対応する評価点	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	耐震重要度 分類	縦弾性係数 (MPa)
1	1~2	5.20	40	89.1	5.5	SUS304TP	C	193667
2	2~3	5.20	40	60.5	3.9	SUS304TP	C	193667
3	3~69	5.20	40	34.0	3.4	SUS304TP	C	193667

配管の付加質量

鳥瞰図 SLC-B

質量	対応する評価点
8 kg/m	1～2
3 kg/m	2～3
1 kg/m	3～69

注：配管の付加質量は、保温等の配管に付加される重量を示す。

フランジの質量

鳥瞰図 SLC-B

質量	対応する評価点
9 kg	19, 28, 34, 47

支持点のばね定数

鳥瞰図 SLC-B

支持点番号	各軸方向ばね定数(N/mm)			各軸回り回転ばね定数(N・mm/rad)		
	X	Y	Z	X	Y	Z
1	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}
4	—	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—
6	—	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—
8	—	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—
11	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—	—
13	—	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—
16	—	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—
19	—	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—
22	1.0×10^{12}	—	1.0×10^{12}	—	—	—
24	1.0×10^{12}	—	1.0×10^{12}	—	—	—
26	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—	—
28	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—	—
30	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—	—
32	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—	—
34	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—	—
38	—	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—
40	—	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—
47	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—	—
49	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—	—
52	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—
54	—	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—
58	1.0×10^{12}	—	1.0×10^{12}	—	—	—
60	—	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—

支持点番号	各軸方向ばね定数 (N/mm)			各軸回り回転ばね定数 (N・mm/rad)		
	X	Y	Z	X	Y	Z
62	1.0×10^{12}	—	1.0×10^{12}	—	—	—
64	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—	—
66	—	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—
36	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—	—
43	—	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—
45	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—	—

3.3.4 5号機原子炉建屋内緊急時対策所消火設備

鳥瞰図 K5HFP-R-2

管番号	対応する評価点	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	耐震重要度 分類	縦弾性係数 (MPa)
1	1~46	5.20	40	76.3	5.2	SUS304TP	C	193667

配管の付加質量

鳥瞰図 K5HFP-R-2

質量	対応する評価点
5 kg/m	1~46

注：配管の付加質量は、保温等の配管に付加される重量を示す。

支持点のばね定数

鳥瞰図 K5HFP-R-2

支持点番号	各軸方向ばね定数(N/mm)			各軸回り回転ばね定数(N・mm/rad)		
	X	Y	Z	X	Y	Z
1	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}
3	—	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—
10	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—
14	—	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—
22	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—
27	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—
30	—	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—
32	—	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—
39	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—	—
41	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—	—
43	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—	—
45	1.0×10^{12}	1.0×10^{12}	—	—	—	—

3.4 材料及び許容応力

使用する材料の最高使用温度での許容応力を下表に示す。

材料	最高使用温度 (°C)	許容応力 (MPa)			
		S _m	S _y	S _u	S _h
SUS304TP	40	—	205	520	—
STPG370	40	—	215	370	—

3.5 設計用地震力

本計算書において考慮する設計用地震力の算出に用いる設計用床応答曲線を下表に示す。なお、設計用床応答曲線はV-2-1-7「設計用床応答曲線の作成方針」に基づき策定したものをを用いる。また、減衰定数はV-2-1-6「地震応答解析の基本方針」に記載の減衰定数を用いる。

鳥瞰図	建屋・構築物	標高	減衰定数 (%)
FP-B0-B	原子炉建屋	T. M. S. L. 23.50m	2.0
RW-B3F-22	廃棄物処理建屋	T. M. S. L. -1.10m*	—
R-B2F-21-2	廃棄物処理建屋	T. M. S. L. 12.30m*	—
	コントロール建屋	T. M. S. L. 6.50m*	—
SLC-B	原子炉建屋	T. M. S. L. 31.70m*	—
K5HFP-R-2	緊急時対策所	T. M. S. L. 33.00m	2.0

注記*：一次固有周期が0.05s以下であるため、配管設置高さを包絡する建屋標高の動的震度（S_s地震動に基づく設計用最大床応答加速度より定めた震度）を用いる。

4. 解析結果及び評価

4.1 固有周期及び設計震度

4.1.1 二酸化炭素消火設備

鳥瞰図 FP-B0-B

適用する地震動等		S s		
モード	固有周期 (s)	応答水平震度* ¹		応答鉛直震度* ¹
		X方向	Z方向	Y方向
1次	0.112	2.40	2.40	3.51
2次	0.106	2.40	2.40	3.51
3次	0.073	1.95	1.95	2.37
4次	0.059	1.63	1.63	1.93
5次	0.051	1.62	1.62	1.64
6次* ²	0.047	—	—	—
動的震度* ³		1.51	1.51	1.38

注記*¹ : 各モードの固有周期に対し、設計用床応答曲線より得られる震度を示す。

*² : 固有周期が0.05s以下であることを示す。

*³ : S s地震動に基づく設計用最大床応答加速度より定めた震度を示す。

各モードに対応する刺激係数

鳥瞰図 FP-B0-B

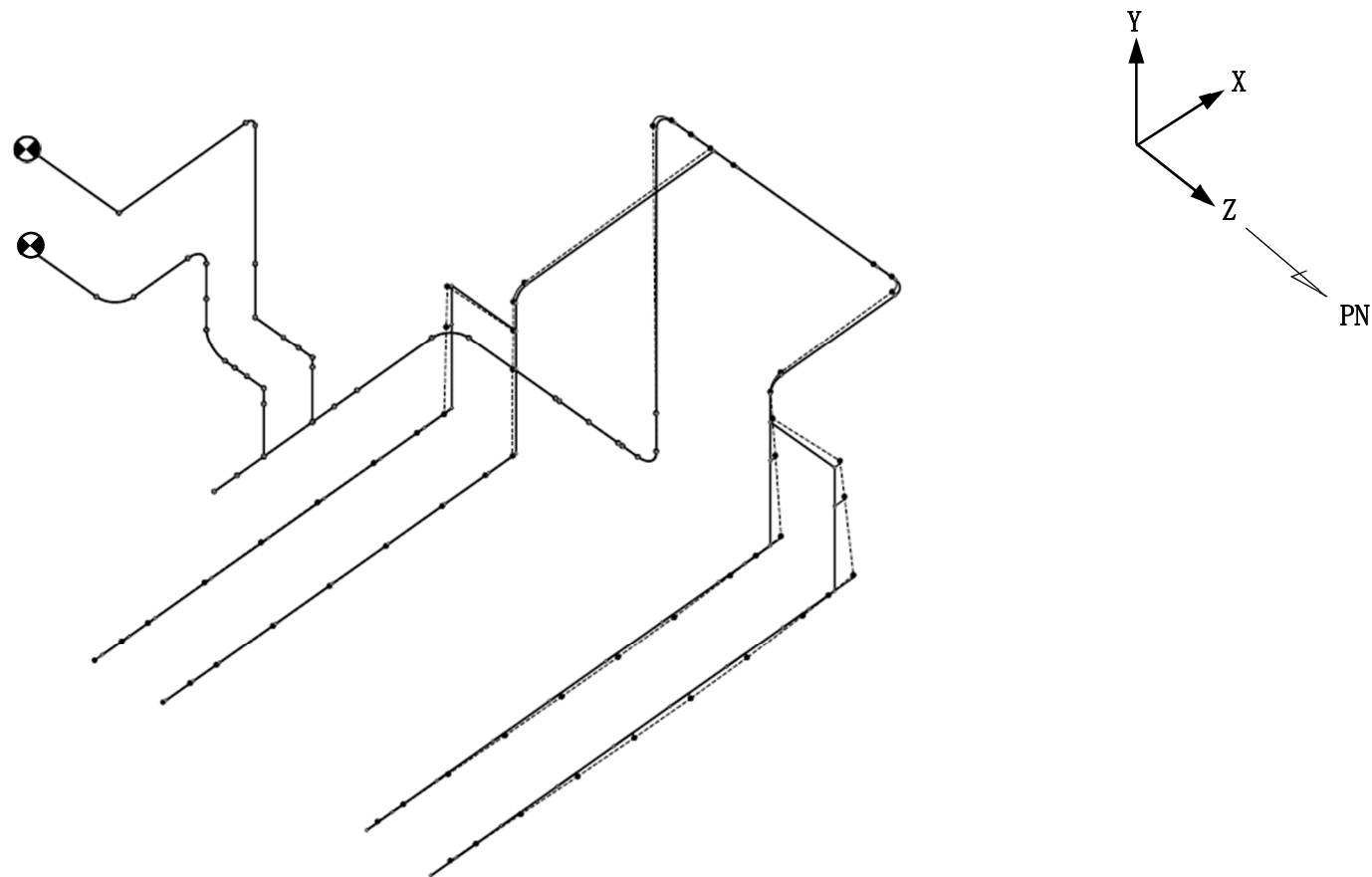
モード	固有周期 (s)	刺激係数*		
		X方向	Y方向	Z方向
1次	0.112	0.767	0.020	0.257
2次	0.106	1.559	0.076	0.107
3次	0.073	0.070	0.009	0.882
4次	0.059	0.227	0.021	0.152
5次	0.051	0.038	0.000	0.731

注記* : 刺激係数は、モード質量を正規化し、固有ベクトルと質量マトリックスの積から算出した値を示す。

代表的振動モード図

振動モード図は、1 次モードを代表とし、各質点の変位の相対量・方向を破線で図示し、次ページ以降に示す。

代表的振動モード図 (1次)



鳥瞰図	FP-B0-B
-----	---------

4.1.2 小空間固定式消火設備

鳥瞰図 RW-B3F-22

適用する地震動等		S s		
モード	固有周期 (s)	応答水平震度* ¹		応答鉛直震度* ¹
		X方向	Z方向	Y方向
1次* ²	0.05以下	—	—	—
動的震度* ³		1.45	1.45	1.29

注記*1 : 各モードの固有周期に対し、設計用床応答曲線より得られる震度を示す。

*2 : 固有周期が0.05s以下であることを示す。

*3 : S s地震動に基づく設計用最大床応答加速度より定めた震度を示す。

各モードに対応する刺激係数

鳥瞰図 RW-B3F-22

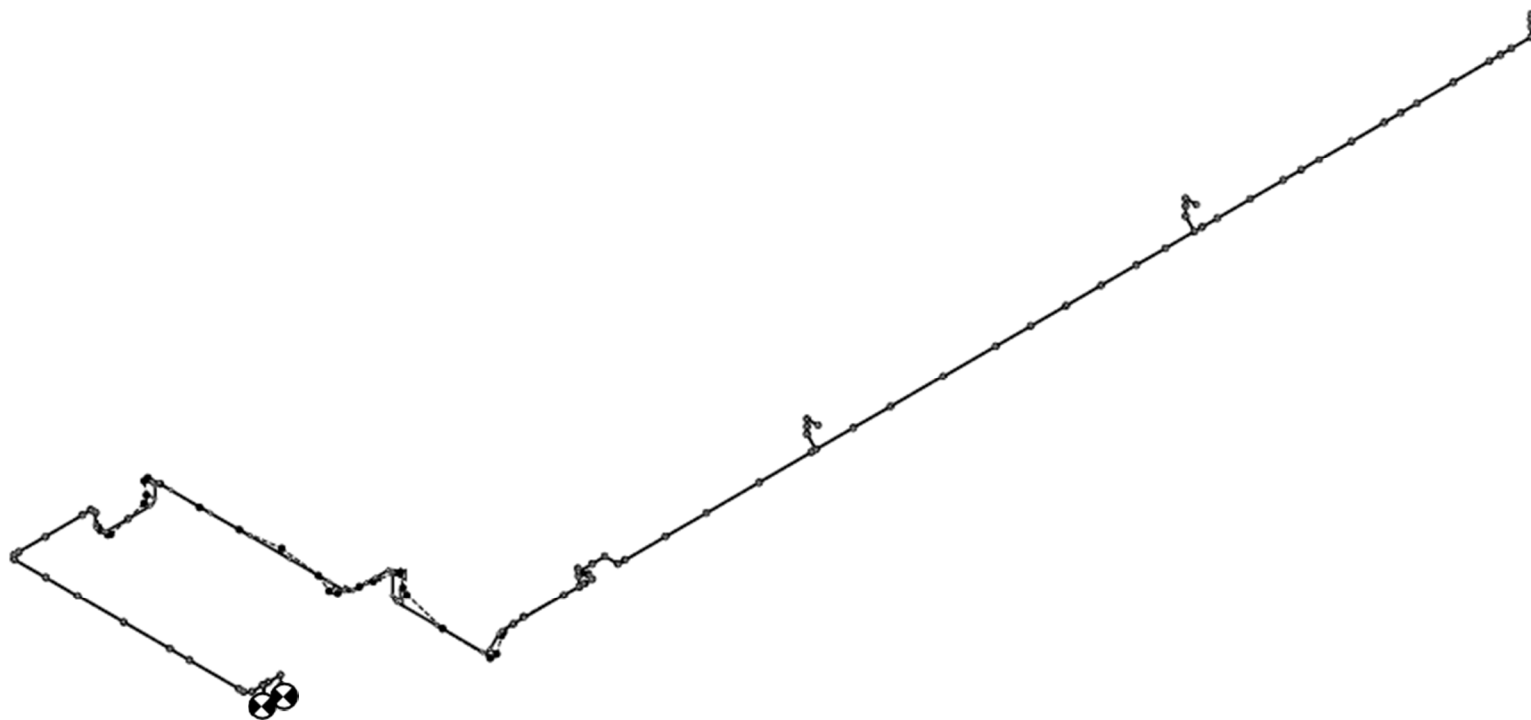
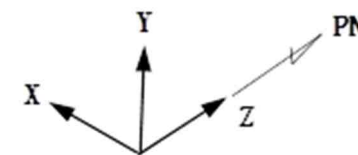
モード	固有周期 (s)	刺激係数*		
		X方向	Y方向	Z方向
1次	0.05以下	—	—	—

注記* : 刺激係数は、モード質量を正規化し、固有ベクトルと質量マトリックスの積から算出した値を示す。

代表的振動モード図

振動モード図は、1次モードを代表とし、各質点の変位の相対量・方向を破線で図示し、次ページ以降に示す。

代表的振動モード図 (1次)



鳥瞰図	RW-B3F-22
-----	-----------

鳥瞰図 R-B2F-21-2

適用する地震動等		S s		
モード	固有周期 (s)	応答水平震度* ¹		応答鉛直震度* ¹
		X方向	Z方向	Y方向
1次* ²	0.05以下	—	—	—
動的震度* ³		1.86	1.86	1.36

注記*1：各モードの固有周期に対し，設計用床応答曲線より得られる震度を示す。

*2：固有周期が0.05s以下であることを示す。

*3：S s地震動に基づく設計用最大床応答加速度より定めた震度を示す。

各モードに対応する刺激係数

鳥瞰図 R-B2F-21-2

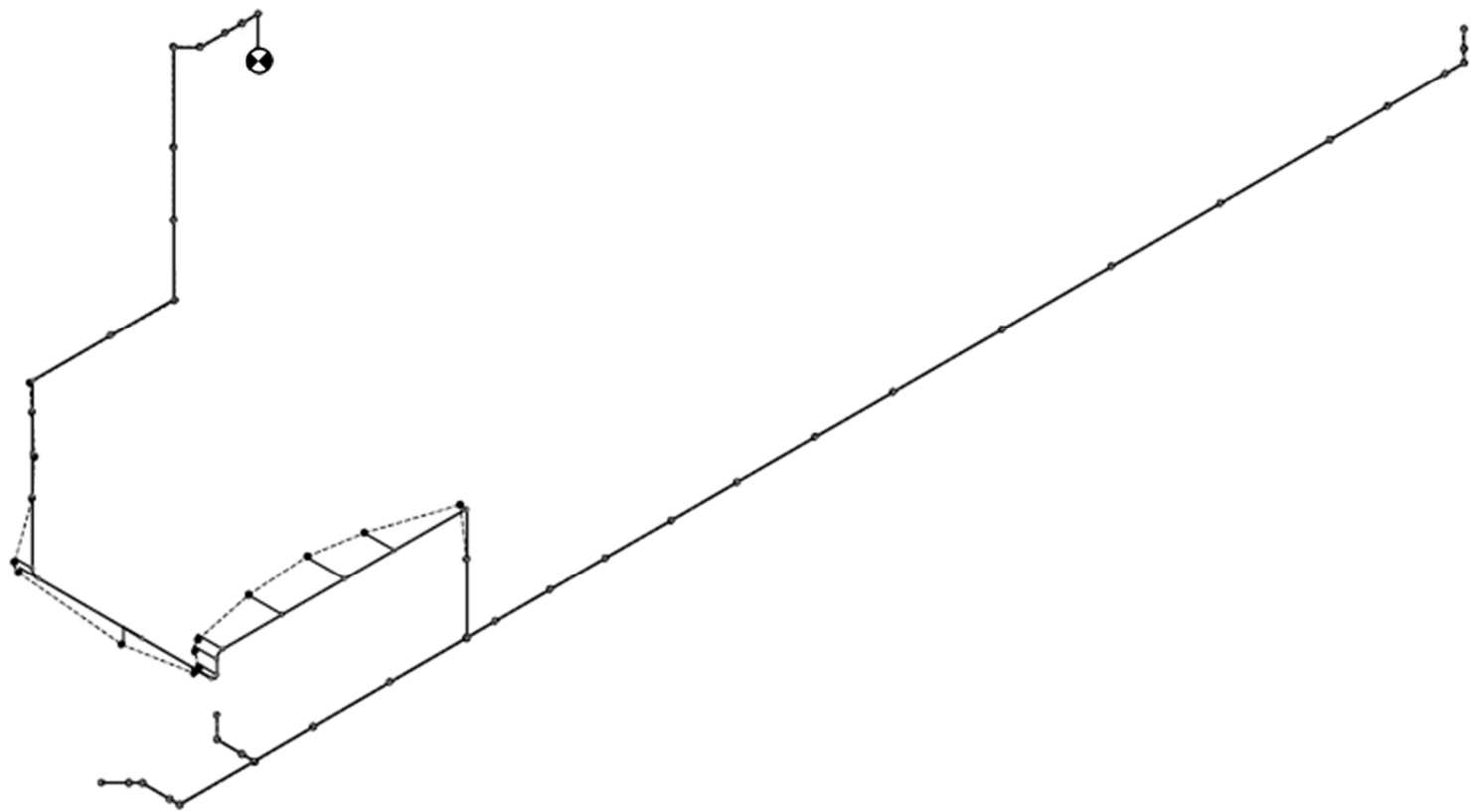
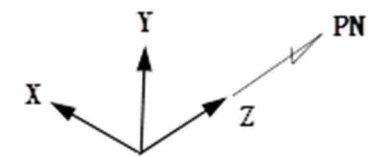
モード	固有周期 (s)	刺激係数*		
		X方向	Y方向	Z方向
1次	0.05以下	—	—	—

注記*：刺激係数は，モード質量を正規化し，固有ベクトルと質量マトリックスの積から算出した値を示す。

代表的振動モード図

振動モード図は，1次モードを代表とし，各質点の変位の相対量・方向を破線で図示し，次ページ以降に示す。

代表的振動モード図 (1次)



鳥瞰図	R-B2F-21-2
-----	------------

4.1.3 SLC ポンプ・CRD ポンプ局所消火設備

鳥瞰図 SLC-B

適用する地震動等		S s		
モード	固有周期 (s)	応答水平震度* ¹		応答鉛直震度* ¹
		X方向	Z方向	Y方向
1次* ²	0.05以下	—	—	—
動的震度* ³		1.71	1.71	1.41

注記*1 : 各モードの固有周期に対し、設計用床応答曲線より得られる震度を示す。

*2 : 固有周期が0.05s以下であることを示す。

*3 : S s地震動に基づく設計用最大床応答加速度より定めた震度を示す。

各モードに対応する刺激係数

鳥瞰図 SLC-B

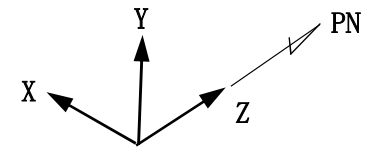
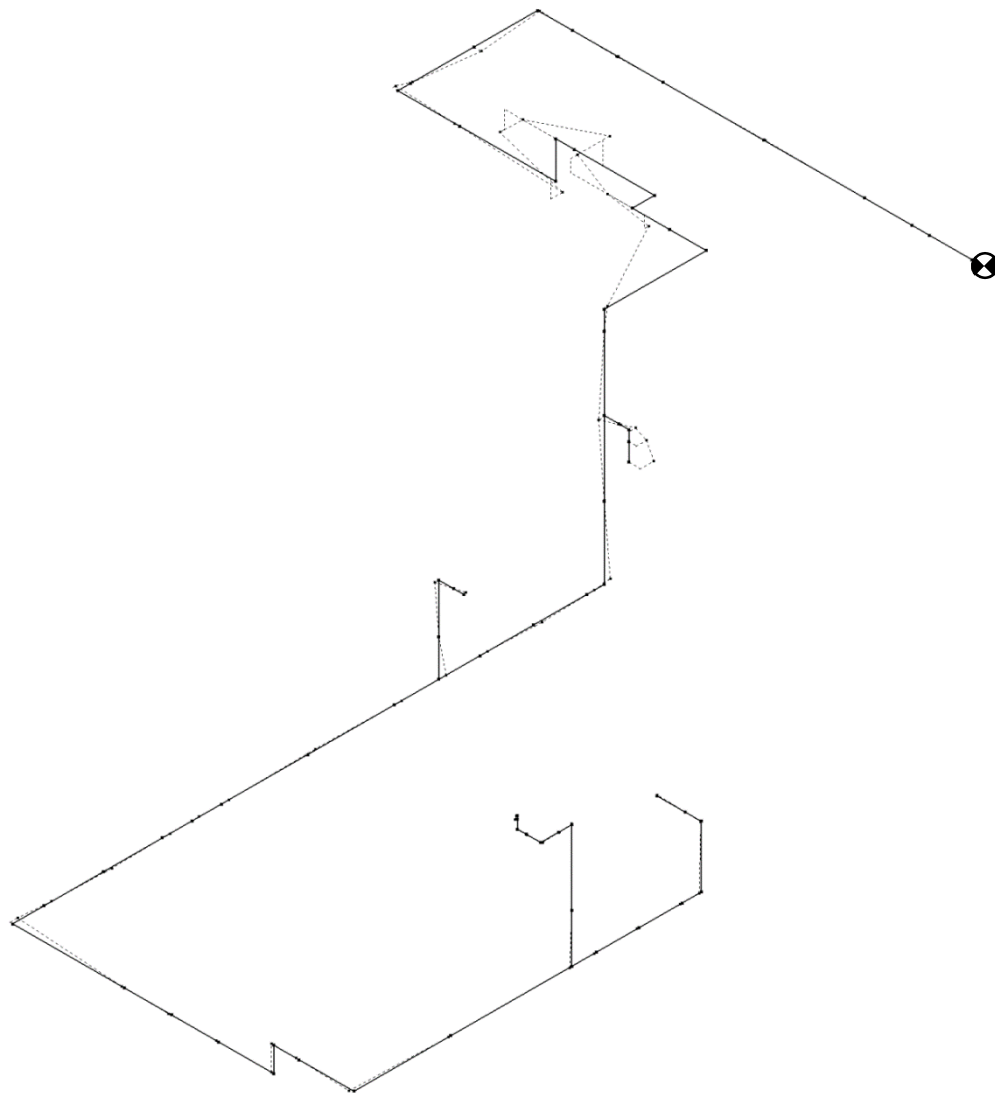
モード	固有周期 (s)	刺激係数*		
		X方向	Y方向	Z方向
1次	0.05以下	—	—	—

注記* : 刺激係数は、モード質量を正規化し、固有ベクトルと質量マトリックスの積から算出した値を示す。

代表的振動モード図

振動モード図は、1次モードを代表とし、各質点の変位の相対量・方向を破線で図示し、次ページ以降に示す。

代表的振動モード図 (1次)



鳥瞰図

SLC-B

4.1.4 5号機原子炉建屋内緊急時対策所消火設備

鳥瞰図 K5HFP-R-2

適用する地震動等		S s		
モード	固有周期 (s)	応答水平震度*1		応答鉛直震度*1
		X方向	Z方向	Y方向
1次	0.153	3.98	3.98	5.28
2次	0.073	3.12	3.12	5.64
3次	0.065	2.96	2.96	5.52
4次	0.064	2.89	2.89	5.44
5次	0.062	2.86	2.86	5.37
6次	0.062	2.89	2.89	5.31
7次	0.060	2.92	2.92	5.14
8次	0.060	2.92	2.92	5.12
12次	0.050	2.85	2.85	3.03
13次*2	0.049	—	—	—
動的震度*3		2.35	2.35	1.94

注記*1 : 各モードの固有周期に対し, 設計用床応答曲線より得られる震度を示す。

*2 : 固有周期が0.05s以下であることを示す。

*3 : S s地震動に基づく設計用最大床応答加速度より定めた震度を示す。

各モードに対応する刺激係数

鳥瞰図 K5HFP-R-2

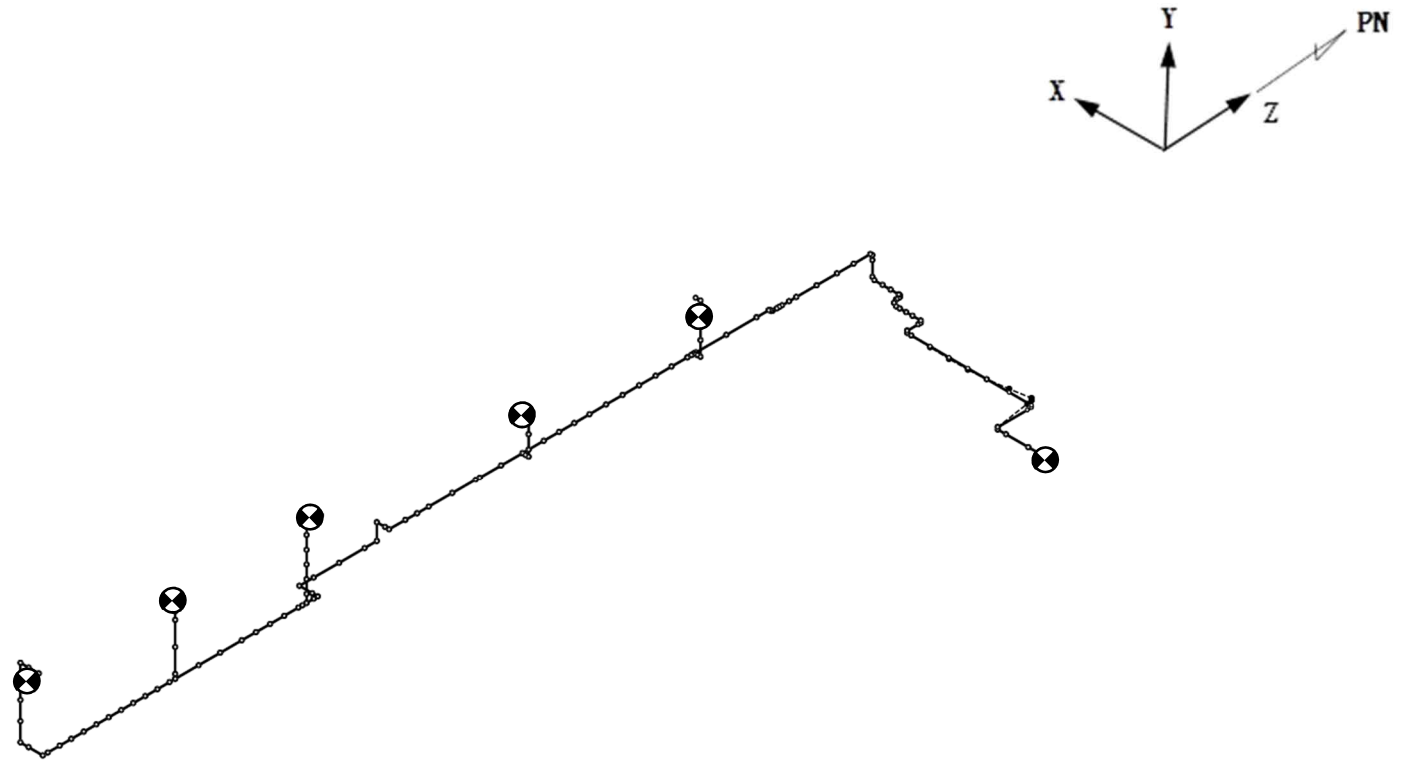
モード	固有周期 (s)	刺激係数*		
		X方向	Y方向	Z方向
1次	0.153	0.000	0.894	0.000
2次	0.073	0.431	0.070	0.141
3次	0.065	0.296	0.075	0.008
4次	0.064	0.102	0.352	0.020
5次	0.062	0.335	1.128	0.118
6次	0.062	0.844	0.425	0.055
7次	0.060	0.386	0.026	0.100
8次	0.060	0.072	0.174	0.801
12次	0.050	0.073	0.000	0.015

注記*：刺激係数は、モード質量を正規化し、固有ベクトルと質量マトリックスの積から算出した値を示す。

代表的振動モード図

振動モード図は、1次モードを代表とし、各質点の変位の相対量・方向を破線で図示し、次ページ以降に示す。

代表的振動モード図 (1次)



鳥瞰図	K5HFP-R-2
-----	-----------

4.2 評価結果

4.2.1 管の応力評価結果

下表に示すとおり最大応力及び疲労累積係数はそれぞれの許容値以下である。

(1) 二酸化炭素消火設備

クラス3管

鳥瞰図	許容応力状態 (供用状態)	最大応力 評価点	最大応力 区分	一次応力評価 (MPa)		一次+二次応力評価 (MPa)		疲労評価
				計算応力 $S_{prm}(S_s)$	許容応力 $0.9S_u$	計算応力 $S_n(S_s)$	許容応力 $2S_y$	疲労累積係数 US_s
FP-B0-B	$IV_A S$	88	$S_{prm}(S_s)$	146	333	—	—	—
	$IV_A S$	88	$S_n(S_s)$	—	—	238	430	—

(2) 小空間固定式消火設備

クラス3管

鳥瞰図	許容応力状態 (供用状態)	最大応力 評価点	最大応力 区分	一次応力評価 (MPa)		一次+二次応力評価 (MPa)		疲労評価
				計算応力 $S_{prm}(S_s)$	許容応力 $0.9S_u$	計算応力 $S_n(S_s)$	許容応力 $2S_y$	疲労累積係数 $U S_s$
RW-B3F-22	$IV_A S$	103	$S_{prm}(S_s)$	91	468	—	—	—
	$IV_A S$	103	$S_n(S_s)$	—	—	142	410	—
R-B2F-21-2	$IV_A S$	14	$S_{prm}(S_s)$	36	468	—	—	—
	$IV_A S$	11	$S_n(S_s)$	—	—	304	410	—

(3) SLC ポンプ・CRD ポンプ局所消火設備

クラス3管

鳥瞰図	許容応力状態 (供用状態)	最大応力 評価点	最大応力 区分	一次応力評価 (MPa)		一次+二次応力評価 (MPa)		疲労評価
				計算応力 $S_{prm}(S_s)$	許容応力 $0.9S_u$	計算応力 $S_n(S_s)$	許容応力 $2S_y$	疲労累積係数 $U S_s$
SLC-B	$IV_A S$	29	$S_{prm}(S_s)$	79	468	—	—	—
	$IV_A S$	29	$S_n(S_s)$	—	—	126	410	—

(4) 5号機原子炉建屋内緊急時対策所消火設備

クラス3管

鳥瞰図	許容応力状態 (供用状態)	最大応力 評価点	最大応力 区分	一次応力評価 (MPa)		一次+二次応力評価 (MPa)		疲労評価
				計算応力 $S_{prm}(S_s)$	許容応力 $0.9S_u$	計算応力 $S_n(S_s)$	許容応力 $2S_y$	疲労累積係数 $U S_s$
K5HFP-R-2	$IV_A S$	10	$S_{prm}(S_s)$	155	468	—	—	—
	$IV_A S$	10	$S_n(S_s)$	—	—	208	410	—

4.2.2 支持構造物評価結果

下表に示すとおり計算応力及び計算荷重はそれぞれの許容値以下である。

支持構造物評価結果（荷重評価）

支持構造物番号	種類	型式	材質	温度 (°C)	評価結果	
					計算 荷重 (kN)	許容 荷重 (kN)
—	—	—	—	—	—	—

(1) 二酸化炭素消火設備

支持構造物評価結果（応力評価）

支持構造物 番号	種類	型式	材質	温度 (°C)	支持点荷重						評価結果		
					反力 (kN)			モーメント (kN・m)			応力 分類	計算 応力 (MPa)	許容 応力 (MPa)
					F _x	F _y	F _z	M _x	M _y	M _z			
PS-9	レストレイント	Uボルト	SS400	40	2	1	—	—	—	—	せん断	16	161

(2) 小空間固定式消火設備

支持構造物評価結果（応力評価）

支持構造物 番号	種類	型式	材質	温度 (°C)	支持点荷重						評価結果		
					反力 (kN)			モーメント (kN・m)			応力 分類	計算 応力 (MPa)	許容 応力 (MPa)
					F _X	F _Y	F _Z	M _X	M _Y	M _Z			
PS-06 (RW-B3F-22)	レストレイント	U ボルト	SUS304	40	2	1	—	—	—	—	せん断	12	142
PS-71 (R-B2F-21-2)	レストレイント	U ボルト	SUS304	40	0 1*	— —*	1 1*	—	—	—	せん断	9	142

注記*：相対変位の反力値を示す。

(3) SLC ポンプ・CRD ポンプ局所消火設備

支持構造物評価結果（応力評価）

支持構造物 番号	種類	型式	材質	温度 (°C)	支持点荷重						評価結果		
					反力 (kN)			モーメント (kN・m)			応力 分類	計算 応力 (MPa)	許容 応力 (MPa)
					F _X	F _Y	F _Z	M _X	M _Y	M _Z			
R-04	レストレイント	U ボルト	SUS304	40	1	0	—	—	—	—	せん断	5	142

(4) 5号機原子炉建屋内緊急時対策所消火設備

支持構造物評価結果（応力評価）

支持構造物 番号	種類	型式	材質	温度 (°C)	支持点荷重						評価結果		
					反力 (kN)			モーメント (kN・m)			応力 分類	計算 応力 (MPa)	許容 応力 (MPa)
					F _x	F _y	F _z	M _x	M _y	M _z			
SP01-11	レストレイント	Uボルト	SUS304	40	3	2	2	—	—	—	組合せ	24	184

4.2.3 代表モデルの選定結果及び全モデルの評価結果

代表モデルは各モデルの最大応力点の応力と裕度を算出し、応力分類ごとに裕度最小のモデルを選定して鳥瞰図、設計条件及び評価結果を記載している。下表に、代表モデルの選定結果及び全モデルの評価結果を示す。

(1) 二酸化炭素消火設備

代表モデルの選定結果及び全モデルの評価結果（クラス3管）

No.	配管モデル	許容応力状態 IV _A S												
		一次応力					一次+二次応力					疲労評価		
		評価点	計算応力 (MPa)	許容応力 (MPa)	裕度	代表	評価点	計算応力 (MPa)	許容応力 (MPa)	裕度	代表	評価点	疲労累積係数	代表
1	FP-B0-AC	41	127	333	2.62	—	41	194	430	2.21	—	—	—	—
2	FP-B0-B	88	146	333	2.28	○	88	238	430	1.80	○	—	—	—
3	FP-DT-A	1	35	333	9.51	—	1	12	430	35.83	—	—	—	—
4	FP-DT-B	1	35	333	9.51	—	1	12	430	35.83	—	—	—	—
5	FP-DT-C	1	35	333	9.51	—	1	12	430	35.83	—	—	—	—
6	FP-DG-A	1	41	333	8.12	—	1	10	430	43.00	—	—	—	—
7	FP-DG-B	1	47	333	7.08	—	1	22	430	19.54	—	—	—	—
8	FP-DG-C	1	53	333	6.28	—	1	36	430	11.94	—	—	—	—

(2) 小空間固定式消火設備

代表モデルの選定結果及び全モデルの評価結果 (クラス3管)

No.	配管モデル	許容応力状態 IVAS												
		一次応力					一次+二次応力					疲労評価		
		評価点	計算応力 (MPa)	許容応力 (MPa)	裕度	代表	評価点	計算応力 (MPa)	許容応力 (MPa)	裕度	代表	評価点	疲労累積係数	代表
1	R-B3F-01	72	30	468	15.60	—	72	16	410	25.62	—	—	—	—
2	R-B3F-02	20	39	468	12.00	—	20	32	410	12.81	—	—	—	—
3	R-B3F-03	11	29	468	16.13	—	11	12	410	34.16	—	—	—	—
4	R-B3F-04	20	33	468	14.18	—	19	18	410	22.77	—	—	—	—
5	R-B3F-05	13	31	468	15.09	—	35	12	410	34.16	—	—	—	—
6	R-B3F-10	49	44	468	10.63	—	49	38	410	10.78	—	—	—	—
7	R-B3F-11	30	30	468	15.60	—	9	12	430	35.83	—	—	—	—
8	R-B3F-19	8	41	333	8.12	—	10	28	430	15.35	—	—	—	—
9	R-B3F-23	12	31	468	15.09	—	12	22	410	18.63	—	—	—	—
10	R-B2F-01B	1	26	468	18.00	—	31	16	410	25.62	—	—	—	—
11	R-B2F-02	20	32	468	14.62	—	20	22	410	18.63	—	—	—	—

K7 ① V-2-別添1 R0

No.	配管モデル	許容応力状態 IV _A S												
		一次応力					一次+二次応力					疲労評価		
		評価点	計算応力 (MPa)	許容応力 (MPa)	裕度	代表	評価点	計算応力 (MPa)	許容応力 (MPa)	裕度	代表	評価点	疲労累積係数	代表
12	R-B2F-05	18	45	468	10.40	—	18	26	410	15.76	—	—	—	—
13	R-B2F-07	7	29	468	16.13	—	7	12	410	34.16	—	—	—	—
14	R-B2F-14	10	30	468	15.60	—	12	22	410	18.63	—	—	—	—
15	R-B2F-20	15	33	468	14.18	—	1	24	410	17.08	—	—	—	—
16	R-B2F-22	19	30	468	15.60	—	19	12	410	34.16	—	—	—	—
17	R-B1F-11	11	35	468	13.37	—	11	16	410	25.62	—	—	—	—
18	R-B1F-10	1	54	468	8.66	—	1	32	410	12.81	—	—	—	—
19	R-B1F-17	36	45	468	10.40	—	21	32	410	12.81	—	—	—	—
20	R-B1F-19	11	33	468	14.18	—	11	16	410	25.62	—	—	—	—
21	R-B1F-20	9	42	468	11.14	—	21	30	410	13.66	—	—	—	—
22	R-B1F-21-1	19	32	468	14.62	—	202	12	410	34.16	—	—	—	—
23	R-B1F-21-2	13	48	468	9.75	—	13	36	410	11.38	—	—	—	—

K7 ① V-2-別添1 R0

No.	配管モデル	許容応力状態 IV _A S												
		一次応力					一次+二次応力					疲労評価		
		評価点	計算応力 (MPa)	許容応力 (MPa)	裕度	代表	評価点	計算応力 (MPa)	許容応力 (MPa)	裕度	代表	評価点	疲労累積係数	代表
24	R-B1F-26	12	37	468	12.64	—	12	32	410	12.81	—	—	—	—
25	R-1F-01A	22	50	468	9.36	—	22	58	410	7.06	—	—	—	—
26	R-1F-02	1	29	468	16.13	—	12	12	410	34.16	—	—	—	—
27	R-1F-07	13	33	468	14.18	—	13	26	410	15.76	—	—	—	—
28	R-1F-10	10	40	468	11.70	—	10	38	410	10.78	—	—	—	—
29	R-1F-11	11	28	468	16.71	—	11	14	410	29.28	—	—	—	—
30	R-1F-13	26	37	468	12.64	—	26	20	410	20.50	—	—	—	—
31	R-1F-15	11	32	468	14.62	—	11	24	410	17.08	—	—	—	—
32	R-1F-17	23	30	468	15.60	—	23	24	410	17.08	—	—	—	—
33	R-1F-20	10	28	468	16.71	—	10	12	410	34.16	—	—	—	—
34	R-1F-23	24	30	468	15.60	—	32	22	410	18.63	—	—	—	—
35	R-2F-05	24	43	468	10.88	—	24	40	410	10.25	—	—	—	—

K7 ① V-2-別添1 R0

No.	配管モデル	許容応力状態 IV _A S												
		一次応力					一次+二次応力					疲労評価		
		評価点	計算応力 (MPa)	許容応力 (MPa)	裕度	代表	評価点	計算応力 (MPa)	許容応力 (MPa)	裕度	代表	評価点	疲労累積係数	代表
36	R-2F-06	12	38	468	12.31	—	12	44	410	9.31	—	—	—	—
37	R-2F-07	18	30	468	15.60	—	26	12	410	34.16	—	—	—	—
38	R-2F-11	12	38	468	12.31	—	12	34	410	12.05	—	—	—	—
39	R-2F-14	1	34	468	13.76	—	12	20	410	20.50	—	—	—	—
40	R-2F-15	28	29	468	16.13	—	10	14	410	29.28	—	—	—	—
41	R-3F-04-1	38	36	468	13.00	—	38	26	410	15.76	—	—	—	—
42	R-3F-04-2	17	38	468	12.31	—	17	28	410	14.64	—	—	—	—
43	R-3F-05	35	43	468	10.88	—	43	24	410	17.08	—	—	—	—
44	R-3F-09	16	34	468	13.76	—	16	20	410	20.50	—	—	—	—
45	R-3F-17	1	31	468	15.09	—	1	8	410	51.25	—	—	—	—
46	R-3F-18	1	40	468	11.70	—	1	26	410	15.76	—	—	—	—
47	R-3F-20	17	33	468	14.18	—	17	22	410	18.63	—	—	—	—

K7 ① V-2-別添1 R0

No.	配管モデル	許容応力状態 IV _A S												
		一次応力					一次+二次応力					疲労評価		
		評価点	計算応力 (MPa)	許容応力 (MPa)	裕度	代表	評価点	計算応力 (MPa)	許容応力 (MPa)	裕度	代表	評価点	疲労累積係数	代表
48	R-M4F-03	39	40	468	11.70	—	39	32	410	12.81	—	—	—	—
49	R-M4F-09	15	39	468	12.00	—	15	36	410	11.38	—	—	—	—
50	R-M4F-12	15	40	468	11.70	—	15	32	410	12.81	—	—	—	—
51	R-M4F-13	20	45	468	10.40	—	16	32	410	12.81	—	—	—	—
52	R-4F-02	18	53	468	8.83	—	137	64	410	6.40	—	—	—	—
53	R-4F-03	26	29	468	16.13	—	26	16	410	25.62	—	—	—	—
54	R-4F-09A	17	35	468	13.37	—	17	20	410	20.50	—	—	—	—
55	T-B2F-02	5	42	468	11.14	—	321	26	410	15.76	—	—	—	—
56	T-B2F-20	19	34	468	13.76	—	297	16	410	25.62	—	—	—	—
57	T-B2F-26	23	46	468	10.17	—	21	48	410	8.54	—	—	—	—
58	H-B2F-03-1	134	36	468	13.00	—	13	22	410	18.63	—	—	—	—
59	H-B2F-03-2	179	40	468	11.70	—	179	36	410	11.38	—	—	—	—

K7 ① V-2-別添1 R0

No.	配管モデル	許容応力状態 IV _A S												
		一次応力					一次+二次応力					疲労評価		
		評価点	計算応力 (MPa)	許容応力 (MPa)	裕度	代表	評価点	計算応力 (MPa)	許容応力 (MPa)	裕度	代表	評価点	疲労累積係数	代表
60	H-B2F-09	35	34	468	13.76	—	172	26	410	15.76	—	—	—	—
61	H-B2F-09B	1	31	468	15.09	—	10	12	410	34.16	—	—	—	—
62	H-B2F-10	3	27	468	17.33	—	10	16	410	25.62	—	—	—	—
63	H-B1F-01	21	42	468	11.14	—	21	30	410	13.66	—	—	—	—
64	H-B1F-04-1	186	88	468	5.31	—	186	136	410	3.01	—	—	—	—
65	H-B1F-04-2	207	50	468	9.36	—	207	60	410	6.83	—	—	—	—
66	H-B1F-09-1	17	37	468	12.64	—	153	36	410	11.38	—	—	—	—
67	H-B1F-09-2	157	41	468	11.41	—	157	42	410	9.76	—	—	—	—
68	H-B1F-10	14	48	468	9.75	—	14	32	410	12.81	—	—	—	—
69	H-1F-02	16	36	468	13.00	—	16	20	410	20.50	—	—	—	—
70	C-B2F-01	24	36	468	13.00	—	30	24	410	17.08	—	—	—	—
71	C-B2F-02	5	42	468	11.14	—	5	44	410	9.31	—	—	—	—

K7 ① V-2-別添1 R0

No.	配管モデル	許容応力状態 IV _A S												
		一次応力					一次+二次応力					疲労評価		
		評価点	計算応力 (MPa)	許容応力 (MPa)	裕度	代表	評価点	計算応力 (MPa)	許容応力 (MPa)	裕度	代表	評価点	疲労累積係数	代表
72	C-B2F-03-1	39	38	468	12.31	—	12	30	410	13.66	—	—	—	—
73	C-B2F-03-2	30	35	468	13.37	—	166	22	410	18.63	—	—	—	—
74	C-B2F-11	19	29	468	16.13	—	19	22	410	18.63	—	—	—	—
75	C-B1F-01	18	31	468	15.09	—	18	14	410	29.28	—	—	—	—
76	C-B1F-02	1	44	468	10.63	—	318	46	410	8.91	—	—	—	—
77	C-B1F-11A	43	38	468	12.31	—	43	32	410	12.81	—	—	—	—
78	C-B1F-11B	13	69	468	6.78	—	13	88	410	4.65	—	—	—	—
79	C-1F-01	59	33	468	14.18	—	59	28	410	14.64	—	—	—	—
80	C-1F-02	20	32	468	14.62	—	20	22	410	18.63	—	—	—	—
81	C-1F-03	13	30	468	15.60	—	14	18	410	22.77	—	—	—	—
82	C-1F-06	1	28	468	16.71	—	1	20	410	20.50	—	—	—	—
83	C-2F-01	17	43	468	10.88	—	17	30	410	13.66	—	—	—	—

K7 ① V-2-別添1 R0

No.	配管モデル	許容応力状態 IV _A S												
		一次応力					一次+二次応力					疲労評価		
		評価点	計算応力 (MPa)	許容応力 (MPa)	裕度	代表	評価点	計算応力 (MPa)	許容応力 (MPa)	裕度	代表	評価点	疲労累積係数	代表
84	RW-B3F-16	14	34	468	13.76	—	14	36	410	11.38	—	—	—	—
85	RW-B3F-22	103	91	468	5.14	○	103	142	410	2.88	—	—	—	—
86	RW-B3F-25	241	39	468	12.00	—	241	42	410	9.76	—	—	—	—
87	RW-B2F-04	352	49	468	9.55	—	355	60	410	6.83	—	—	—	—
88	RW-B1F-09	1	37	468	12.64	—	1	34	410	12.05	—	—	—	—
89	RW-B1F-13	8	45	468	10.40	—	98	44	410	9.31	—	—	—	—
90	R-B3F-26-1	15	31	468	15.09	—	28	23	410	17.82	—	—	—	—
91	R-B3F-26-2	12	54	468	8.66	—	22	264	410	1.55	—	—	—	—
92	R-B2F-21-1	8	34	468	13.76	—	8	18	410	22.77	—	—	—	—
93	R-B2F-21-2	14	36	468	13.00	—	11	304	410	1.34	○	—	—	—
94	RW-1F-13	23	31	468	15.09	—	23	16	410	25.62	—	—	—	—
95	RW-B1F-15	32	47	468	9.95	—	32	52	410	7.88	—	—	—	—

No.	配管モデル	許容応力状態 IV _A S												
		一次応力					一次+二次応力					疲労評価		
		評 価 点	計 算 応 力 (MPa)	許 容 応 力 (MPa)	裕 度	代 表	評 価 点	計 算 応 力 (MPa)	許 容 応 力 (MPa)	裕 度	代 表	評 価 点	疲 勞 累 積 係 数	代 表
96	C-1F-11	16	30	468	15.60	—	27	40	410	10.25	—	—	—	—
97	RW-B2F-07	42	48	468	9.75	—	42	35	410	11.71	—	—	—	—

(3) SLC ポンプ・CRD ポンプ局所消火設備

代表モデルの選定結果及び全モデルの評価結果（クラス 3 管）

No.	配管モデル	許容応力状態 IV _A S												
		一次応力					一次+二次応力					疲労評価		
		評価点	計算応力 (MPa)	許容応力 (MPa)	裕度	代表	評価点	計算応力 (MPa)	許容応力 (MPa)	裕度	代表	評価点	疲労累積係数	代表
1	SLC-A	4	44	468	10.63	—	4	56	410	7.32	—	—	—	—
2	SLC-B	29	79	468	5.92	○	29	126	410	3.25	○	—	—	—
3	CRD-A	35	42	468	11.14	—	35	50	410	8.20	—	—	—	—
4	CRD-B	44	58	468	8.06	—	44	82	410	5.00	—	—	—	—

(4) 5号機原子炉建屋内緊急時対策所消火設備

代表モデルの選定結果及び全モデルの評価結果（クラス3管）

No.	配管モデル	許容応力状態 IVAS												
		一次応力					一次+二次応力					疲労評価		
		評価点	計算応力 (MPa)	許容応力 (MPa)	裕度	代表	評価点	計算応力 (MPa)	許容応力 (MPa)	裕度	代表	評価点	疲労累積係数	代表
1	K5HFP-R-1	20	41	468	11.41	—	20	32	410	12.81	—	—	—	—
2	K5HFP-R-2	10	155	468	3.01	○	10	208	410	1.97	○	—	—	—
3	K5HFP-R-3	10	43	468	10.88	—	10	28	410	14.64	—	—	—	—
4	K5HFP-R-4	7	95	468	4.92	—	7	110	410	3.72	—	—	—	—